1 HP Deskjet 6800 series プリンタ

疑問点を解決するには、以下の中から該当するトピックを選択してください。

2 優れた機能

ご利用ありがとうございます。HP Deskjet プリンタには、以下のような優れた機能があります。

- **内蔵ネットワーク機能**：外部プリントサーバを使用せずに、有線ネットワークまたはワイヤレスネットワークに接続できます。
- **インクバックアップモード**： インクバックアップモードでは、1 つのプリントカートリッジのインクが切れても、他方のプリントカートリッジで印刷を継続できます。
- **印刷キャンセルボタン**：ボタンを押すだけで印刷ジョブをキャンセルできます。
- **用紙 1 枚に複数ページを印刷**：プリンタソフトウェアを使用すると、1 枚の用紙に 16 ページまで印刷できます。
- **フチ無し印刷**：フチ無し印刷機能では、写真やカードをページ全体に印刷できます。
- **デジタル写真印刷**：拡張されたデジタル写真印刷機能を使用できます。
- **アップグレード可能な 6 色インク印刷**：フォトプリントカートリッジで写真の印刷品質を向上できます。
- **カメラからの直接印刷**：プリンタ前面の PictBridge ポートを使用して、デジタルカメラから直接写真を印刷できます。
- **自動両面印刷アクセサリ (オプション)**: 自動両面印刷アクセサリをご購入いただくと、両面の文書を自動的に印刷できます。
- **ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ (オプション)**:オプションのハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリをご購入いただくと、両面の文書を自動的に印刷したり、プリンタの背面から小さなメディアをセットしたりすることができます。
- **250 枚普通紙トレイアクセサリ (オプション)**: オプションの 250 枚普通紙トレイアクセサリをご購入いただくと、プリンタの用紙処理機能を向上させることができます。

3 はじめに

プリンタの機能の概要については、「プリンタの機能」ページを参照してください。

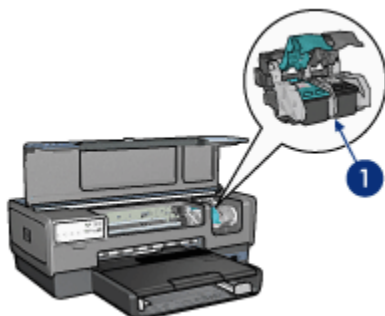
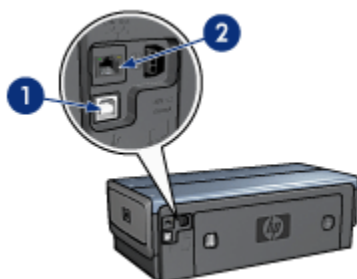
プリンタの機能の詳細については、該当する以下のトピックをクリックしてください。

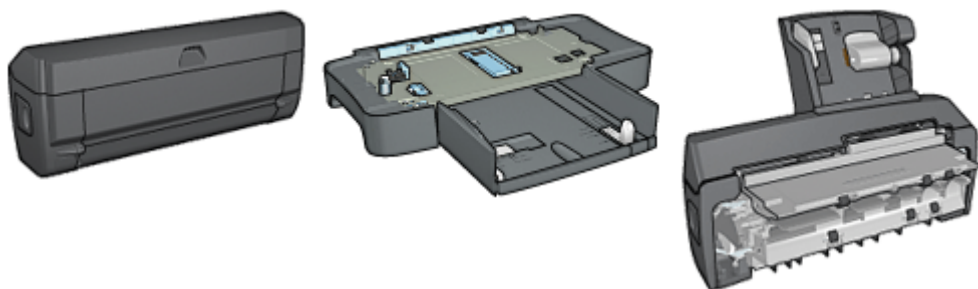
- ボタンとランプ
- プリントカートリッジステータスランプ
- 用紙トレイ
- 写真/封筒フィーダ
- プリントカートリッジ
- インクバックアップモード
- 自動用紙認識機能
- PictBridge ポート

オプションのアクセサリの詳細については、「オプションのアクセサリ」ページを参照してください。

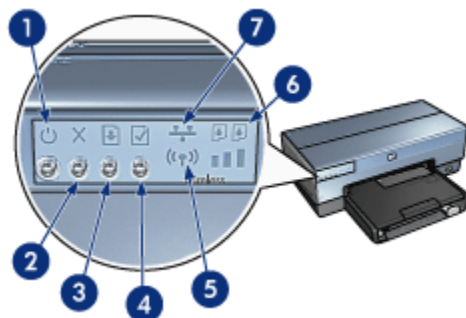
3.1 プリンタの機能

HP プリンタには、簡単かつ効率的に印刷するための機能があります。

1. ボタンとランプ
2. 用紙トレイ
3. 写真/封筒フィーダ
4. PictBridge ポート

1. プリントカートリッジ
2. 自動用紙認識機能 (図には載っていません)
3. インクバックアップモード (図には載っていません)

1. 後部 USB ポート
2. 有線 Ethernet ポート

オプションのアクセサリ

自動両面印刷アクセサリ (オプション)	250 枚普通紙トレイアクセサリ (オプション)	ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ (オプション)

3.2 ボタンとランプ

プリンタのボタンは、プリンタの電源を切り替える場合や、印刷ジョブをキャンセルまたは再開する場合に使用します。プリンタのランプは、プリンタのステータスを視覚的に示します。

1. 電源ボタンとランプ
2. 印刷キャンセルボタン
3. レジュームボタンとランプ
4. レポート印刷ボタン
5. ワイヤレスステータスランプおよびシグナル強度インジケータ
6. プリントカートリッジステータスランプ
7. ネットワークアイコン

以下のボタンおよびランプについては、該当するオプションをクリックしてください。

- レポート印刷ボタン

- ネットワークアイコン
- ワイヤレスステータスランプおよびシグナル強度インジケータ
- プリントカートリッジステータスランプ

電源ボタンとランプ

電源ボタンは、プリンタの電源をオンまたはオフにします。電源ボタンを押してからプリンタの電源がオンになるまで、数秒かかる場合があります。

プリンタが印刷中のときは電源ボタンが点滅します。

注意： プリンタの電源をオンまたはオフにするには、必ず電源ボタンを使用します。電源タップ、サージプロテクタ、壁用スイッチを使用してプリンタの電源をオンおよびオフにすると、プリンタの故障原因になるおそれがあります。

印刷キャンセルボタン

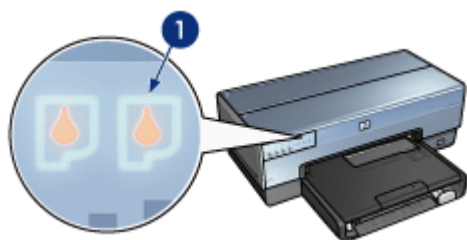
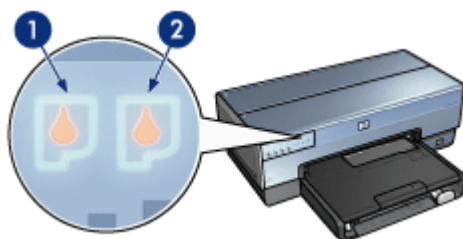
印刷キャンセルボタンを押すと、現在の印刷ジョブがキャンセルされます。

レジュームボタンとランプ

用紙のセットや紙詰まりの解消などの対処が必要な場合は、レジュームランプが点滅します。問題が解決されたら、レジュームボタンを押して印刷を続行してください。

3.3 プリントカートリッジステータスランプ

プリントカートリッジステータスランプは、プリントカートリッジの状態を示します。

プリントカートリッジステータスランプのステータス	プリントカートリッジのステータス
点灯している	インクが少なくなっています
点滅している	メンテナンスが必要です

1. プリントカートリッジステータスランプ

1. 左のランプはカラープリントカートリッジのステータスを示します。

2. 右のランプは、プリントカートリッジホルダの右側に取り付けられているプリントカートリッジのステータスを示します。このプリントカートリッジは、黒、フォト、フォトグレーのいずれかです。

3.4 用紙トレイ

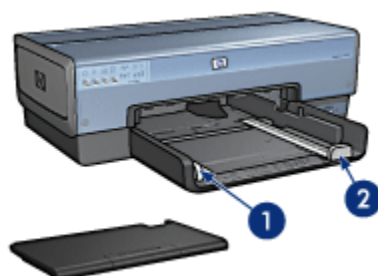
プリンタには 2 種類のトレイがあります。

- 給紙トレイ
- 排紙トレイ

給紙トレイ

給紙トレイには、印刷する用紙やメディアをセットします。

1. 給紙トレイ

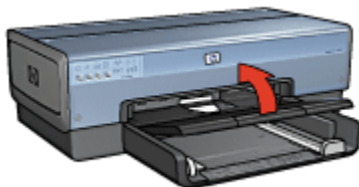
用紙ガイドを移動して、印刷するメディアの端にぴったりとそろえます。

1. 用紙幅ガイド
2. 用紙長ガイド

排紙トレイ

印刷したページは排紙トレイに排紙されます。

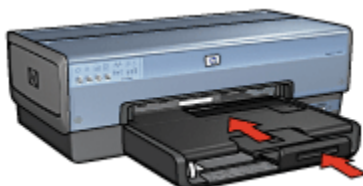
1. 排紙トレイ
2. 写真/封筒フィーダ

1 枚の封筒、小さな写真、カードを印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

排紙トレイを上げて、用紙をセットします。

用紙が排紙トレイから落ちないようにするには、伸縮排紙トレイを引き出して、伸縮排紙トレイストッパーを広げます。

1. 伸縮排紙トレイ
2. 伸縮排紙トレイストッパー

リーガルサイズの用紙に印刷する場合は、伸縮排紙トレイストッパーを広げないでください。

印刷ジョブが完了したら、伸縮排紙トレイストッパーを折り畳み、排紙トレイの中に押し込みます。

3.5 写真/封筒フィーダ

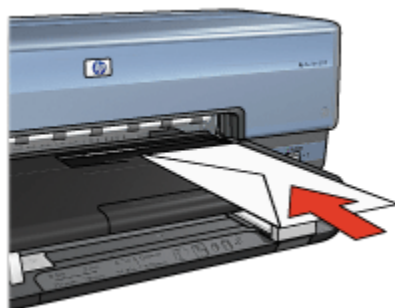
以下の文書を印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

- 封筒
- 写真
- ハガキ

1. 写真/封筒フィーダ

封筒

写真/封筒フィーダを使用して 1 枚の封筒を印刷するには、以下の手順に従います。

1. 封筒の印刷面を下にし、折り返し部分を左側にして封筒を挿入します。

2. 封筒をプリンタの奥まで押し入れます。
3. 封筒を印刷します。

写真

写真/封筒フィーダを使用して 1 枚の写真を印刷するには、以下の手順に従います。

1. フォト用紙の印刷面を下にして写真/封筒フィーダにセットします。
2. フォト用紙を写真/封筒フィーダの奥までまっすぐ挿入します。

3. 写真/封筒フィーダを押し入れます。

    注： フォト用紙が用紙トレイの奥面に触れるまで、フィーダを押し入れます。

4. 写真を印刷します。

ハガキ

写真/封筒フィーダを使用して 1 枚のハガキを印刷するには、以下の手順に従います。

1. ハガキを印刷面を下にして写真/封筒フィーダにセットします。
2. ハガキを写真/封筒フィーダの奥までまっすぐ挿入します。

3. 写真/封筒フィーダを押し入れます。

4. ハガキを印刷します。

3.6 プリントカートリッジ

このプリンタには、以下の 4 つのプリントカートリッジを使用できます。

1. 黒
2. カラー
3. フォト
4. フォトグレー

注： プリントカートリッジは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

プリントカートリッジの使用

普段の印刷

普段の印刷ジョブには、黒プリントカートリッジおよびカラープリントカートリッジを使用します。

高品質のカラー写真

カラー写真やその他の特殊な文書を印刷する場合に、より鮮やかなカラーで印刷するには、黒プリントカートリッジを取り外し、フォトプリントカートリッジをカラープリントカートリッジとあわせて使用します。

高品質の白黒写真

優れた品質の白黒写真を印刷するには、黒プリントカートリッジを取り外し、カラープリントカートリッジと合わせてフォトグレープリントカートリッジを使用します。

プリントカートリッジの交換

プリントカートリッジのご購入時には、プリントカートリッジの選択番号を確認してください。

選択番号は、以下の 3 つの箇所に記載されています。

- 選択番号ラベル : 交換するプリントカートリッジのラベルを確認してください。

1. 選択番号ラベル

- プリンタのマニュアル : プリントカートリッジの選択番号については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。
- [プリントカートリッジについて] ダイアログボックスプリントカートリッジの選択番号については、プリンタのツールボックスを開き、**[推定インク残量]** タブをクリックして、**[プリントカートリッジについて]** ボタンをクリックします。

プリントカートリッジのインクが切れた場合は、インクバックアップモードでプリンタを動作させることができます。

プリントカートリッジの取り付けについては、「プリントカートリッジの取り付け」ページを参照してください。

3.7 インクバックアップモード

インクバックアップモードでは、1 つのプリントカートリッジのみを使用してプリンタを動作させることができます。プリントカートリッジをプリントカートリッジホルダから取り外すと、インクバックアップモードが作動します。

プリントカートリッジを取り外すには、「プリントカートリッジの取り付け」ページを参照してください。

インクバックアップモードでの出力

インクバックアップモードで印刷すると、プリンタの動作が遅くなり、印刷結果の品質にも影響します。

取り付けられたプリントカートリッジ	結果
黒プリントカートリッジ	カラーはグレースケールとして印刷されます。
カラープリントカートリッジ	カラーは印刷されますが、黒はグレーで印刷され、純粋な黒にはなりません。
フォトカートリッジ	カラーはグレースケールとして印刷されます。
フォトグレープリントカートリッジ	カラーはグレースケールとして印刷されます。

注： インクバックアップモードに、フォトカートリッジまたはフォトグレープリントカートリッジを使用しないことを推奨します。

インクバックアップモードの終了

インクバックアップモードを終了するには、プリンタにプリントカートリッジを 2 つ取り付けます。

プリントカートリッジを取り付けるには、「プリントカートリッジの取り付け」ページを参照してください。

3.8 自動用紙認識機能

自動用紙認識機能は、印刷に使用しているメディア、特に HP のメディアに適した印刷設定を自動的に選択します。

自動用紙認識機能を作動させると、プリンタはレッドの光学センサー光を使用して文書の最初のページをスキャンし、最適な用紙の種類の設定を決定します。プリンタによって用紙の種類の設定が決定すると、ページが印刷されます。

直射日光の当たる場所にプリンタを設置しないでください。直射日光が自動用紙認識機能を妨害する可能性があります。

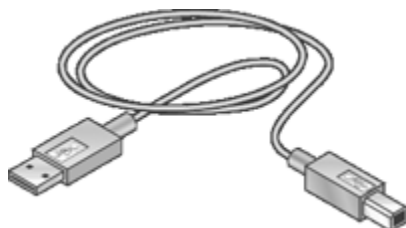
自動用紙認識機能を使用するには、「用紙の種類の選択」ページを参照してください。

注： 自動用紙認識機能は、250 枚普通紙トレイアクセサリまたはハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリを使用して印刷される文書には使用できません。

4 プリンタの接続

- デジタルカメラの接続
- USB
- ワイヤレスネットワーク
- 有線ネットワーク

4.1 USB

このプリンタは、USB ケーブルを使用してコンピュータに接続できます。USB ケーブルを使用するには、コンピュータは Windows 98 以降を実行している必要があります。

USB ケーブルを使用してプリンタを接続する手順については、プリンタ付属の『リファレンスガイド』またはセットアップポスターを参照してください。

4.2 ワイヤレスネットワーク

セットアップ情報については、以下のいずれかのオプションをクリックしてください。

- ワイヤレスネットワークの基本
- ワイヤレスセキュリティ
- ワイヤレスネットワークでのプリンタの設定

プリンタのワイヤレス機能の詳細については、以下のいずれかのオプションをクリックしてください。

- ワイヤレスステータスランプおよびシグナル強度インジケータ
- レポート印刷ボタン
- ネットワークアイコン
- ワイヤレスラジオ
- HP レポートページ

- 組み込み Web サーバ (EWS)

その他の情報

- デフォルト設定へのリセット
- トラブルシューティング
- 用語集

4.2.1 ワイヤレスネットワークの基本

プリンタに内蔵されているワイヤレス通信機能を使用すると、外部プリントサーバがなくても 802.11g または 802.11b Wi-Fi ワイヤレスネットワークに直接プリンタを接続できます。

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定するには、「ワイヤレスネットワークでのプリンタの設定」に従ってください。

Wi-Fi

802.11g および 802.11b

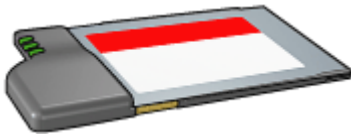
Wi-Fi はワイヤレス通信技術の 1 つで、ケーブルを使用せずにコンピュータと他のデバイス (プリンタなど) を互いに接続したり、インターネットに接続したりすることができます。プリンタは、802.11g および 802.11b という 2 種類の Wi-Fi 技術に準拠しています。

802.11g および 802.11b はいずれも、2.4 ギガビット/秒 (GHz) の周波数帯域の無線通信によって動作します。802.11g のデバイスは、最大 54 メガビット/秒 (Mb/s) の速度で通信します。802.11b のデバイスは、最大 11Mb/s の速度で通信します。

インフラストラクチャモードでは、ワイヤレスネットワークによって、プリンタは 802.11b モードまたは 802.11g モードのいずれかで動作します。アドホックモードでは、プリンタのデフォルトとして 802.11b モードが使用されます。

802.11a

802.11a は、新しいワイヤレスネットワーク技術で、5GHz の周波数帯域で動作し、802.11g と同等の通信速度が可能です。プリンタは、ワイヤレス接続では 802.11a のデバイスと通信できません。

802.11a ワイヤレスネットワークを使用する場合は、802.11a ネットワークの処理速度に対応するために、Ethernet ケーブルを使用してプリンタをネットワークのワイヤレスアクセスポイント (WAP) に接続する**必要があります**。

プリンタを Ethernet ネットワークに接続するには、「Ethernet ネットワークでのプリンタの設定」に従ってください。

アダプタおよびアクセスポイント

アダプタ

プリンタなど一部のデバイスには Wi-Fi 機能が内蔵されている場合がありますが、その他のデバイスには Wi-Fi を使用するためのアダプタが必要です。

一般的なアダプタは次のとおりです。

	ラップトップの PCMCIA スロットに接続する PCMCIA カード
	デスクトップコンピュータで使用できる ISA カードまたは PCI カード
	デスクトップコンピュータまたはラップトップコンピュータの USB ポートに接続する USB アダプタ

この他の種類のアダプタも使用できます。ワイヤレスネットワークにアダプタを設定するための設定ソフトウェアが、すべてのアダプタに付属されています。

アクセスポイント

インフラストラクチャネットワークは、一般的なワイヤレスネットワークです。インフラストラクチャネットワークでは、ワイヤレスアクセスポイント (WAP) を使用する必要があります。

WAP は、ワイヤレスネットワークの中心的なハブとして、またはワイヤレスネットワークを他のネットワーク (インターネットまたは Ethernet ネットワークなど) に接続するルーターとして機能します。ネットワーク上のデバイスは、WAP を経由して通信します。

ワイヤレスネットワークにおける電波障害の軽減

以下のヒントを利用して、ワイヤレスネットワークにおける電波障害の可能性を軽減できます。

- ワイヤレスデバイスは、ファイルキャビネットなどの大きな金属製の物体、および電子レンジやコードレス電話などの電磁波を発生する機器から離れた場所に設置してください。これらの物体はラジオ信号を妨害する可能性があります。
- ワイヤレスデバイスは、大きな石造建築物やその他の建物構造体から離れた場所に設置してください。ラジオ電波および弱い信号はこのような建物に吸収される可能性があります。
- インフラストラクチャネットワークでは、ネットワーク上のワイヤレスデバイスの照準線上で中心的位置に WAP を配置してください。
- ネットワーク上のすべてのワイヤレスデバイスを互いの電波範囲内に設置してください。

ワイヤレスネットワークの例

ワイヤレスネットワークの例を確認するには、「ワイヤレスネットワークの例」ページを参照してください。

接続モード

ワイヤレスデバイスの接続モードには 2 種類あります。

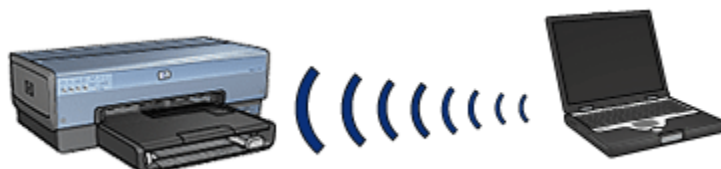
- インフラストラクチャモード
- アドホックモード

インフラストラクチャモード

プリンタを**インフラストラクチャ**接続モードに設定すると、デバイスが有線かワイヤレスかに関わらず、プリンタはワイヤレスアクセスポイント (WAP) 経由でネットワーク上の他のデバイスと通信します。通常 WAP は、小規模のネットワークでルーターまたはゲートウェイとして使用されます。

インフラストラクチャモードでは、プリンタは、ワイヤレスネットワークが 802.11b と 802.11g のいずれを使用しているか自動的に検出します。

アドホックモード

プリンタを**アドホック**接続モードに設定すると、プリンタは WAP を使用せずにネットワーク上の他のワイヤレスデバイスと直接通信します。

アドホック接続モードは、デフォルトでは 802.11b が使用されます。アドホックモードで 802.11g を使用するには、以下の手順に従います。

1. プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) を開きます。
2. **[ネットワーク]** タブをクリックします。
3. **[接続]** で、**[ワイヤレス (802.11)]** をクリックします。
4. **[詳細]** タブをクリックします。
5. **[互換性]** にある **[アドホックネットワークで 802.11b 動作を使用する]** チェックボックスの選択を解除します。
6. **[適用]** をクリックし、EWS を閉じます。

ワイヤレス ネットワークの設定

ワイヤレスネットワーク上にあるコンピュータおよびプリンタなどのデバイスは、以下の設定を共有する必要があります。

ネットワーク名 (SSID)

ネットワーク名、またはサービスセット識別子 (SSID) は、特定のワイヤレスネットワークを識別します。デバイスがネットワーク上で動作するには、ネットワークのネットワーク名を認識する必要があります。

ネットワーク名の詳細については、ネットワーク名のページを参照してください。

ワイヤレスプロファイル

ワイヤレスプロファイルは、特定のワイヤレスネットワークに固有な一連のネットワーク設定です。ワイヤレスデバイスには複数のワイヤレスネットワークのワイヤレスプロファイルが含まれる場合があります。プリンタを使用するには、プリンタのワイヤレスネットワークのプロファイルに合わせてコンピュータを設定する必要があります。

たとえば、ラップトップコンピュータを職場と自宅の両方で使用する場合、職場のワイヤレスネットワークのプロファイルと自宅のワイヤレスネットワークのプロファイルが存在する可能性があります。

プリンタは、複数のプロファイルをサポートしません。

ワイヤレスプロファイルの詳細については、「ワイヤレスプロファイル」ページを参照してください。

ワイヤレスセキュリティ

ワイヤレスネットワーク上のデバイスには、同じセキュリティの設定が必要です。

プリンタに使用できるワイヤレスセキュリティオプションの詳細については、「ワイヤレスセキュリティ」ページを参照してください。

印刷

ネットワーク上のコンピュータにより印刷ジョブがプリンタに直接送信され、受信された順に印刷されます。

プリンタでは、4 人のユーザーから同時に送信された印刷ジョブを受け入れることができます。

たとえば、5 人のユーザーがそれぞれ印刷ジョブを同時に送信した場合、プリンタではそのうち 4 つが受け入れられ、5 番目の印刷ジョブは拒否されます。5 番目の印刷ジョブを送信したユーザーは、数分間待機してから印刷ジョブを再送信する必要があります。

4.2.2 ワイヤレスネットワークの例

ワイヤレスネットワークの一般的な設定には、次の 3 種類があります。

- アドホック
- インフラストラクチャ
- 有線とワイヤレスの混合

アドホックネットワーク

アドホックネットワークは、ワイヤレスネットワークの種類の 1 つで、デバイスはワイヤレスアクセスポイント (WAP) を経由せず直接互いに通信します。

たとえば、互いに直接通信するラップトップとプリンタから構成される簡単なアドホックワイヤレスネットワークが考えられます。

アドホックネットワークは、通常小規模で構造は単純です。ネットワーク上に 6 台以上のデバイスがある場合、この種類のネットワークではパフォーマンスが低下する可能性があります。

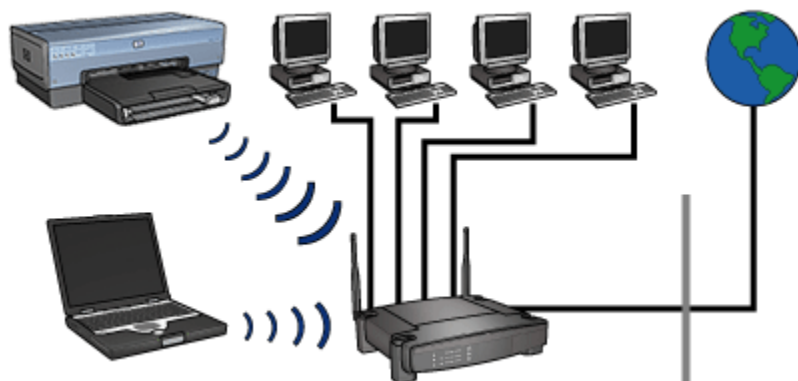
インフラストラクチャネットワーク

インフラストラクチャネットワークでは、コンピュータおよびプリンタなどのデバイスは、ワイヤレスアクセスポイント (WAP) を経由して通信します。通常、小規模のネットワークでは WAP はルーターまたはゲートウェイとして使用されます。

たとえば、簡単なインフラストラクチャワイヤレスネットワークでは、ラップトップとプリンタが WAP を経由して通信します。

有線とワイヤレスの混合ネットワーク

ワイヤレスデバイスは、大規模な有線ネットワーク上で使用されることがよくあります。

この場合、WAP は WAP の WAN ポートに接続されている Ethernet ケーブルによってメインネットワークに接続されます。WAP は有線デバイスとワイヤレスデバイスの中継点として機能します。有線デバイスは Ethernet ケーブルを通じて WAP と通信し、ワイヤレスデバイスは無線電波によって WAP と通信します。

たとえば、有線とワイヤレスの混合ネットワークは次のように構成されます。

- 複数のデスクトップコンピュータ
- Ethernet ネットワークに接続されている WAP
- WAP にワイヤレスで接続されているプリンタ

プリンタを使用する場合、デスクトップ PC から Ethernet ケーブルを通じて WAP に印刷ジョブを送信します。そして、WAP からワイヤレスでプリンタにジョブが送信されます。

4.2.3 ワイヤレスプロファイル

ワイヤレスプロファイルは、特定のワイヤレスネットワークに固有な一連のネットワーク設定です。

多くのワイヤレスデバイスには設定ユーティリティがあり、デバイスに複数のワイヤレスネットワークのワイヤレスプロファイルを設定できます。プリンタを使用するには、プリンタのワイヤレスネットワークのプロファイルに合わせてコンピュータを設定する必要があります。

注： すべてのワイヤレスデバイスで複数のプロファイがサポートされているわけではありません。

プリンタでサポートできるワイヤレスプロファルは 1 つだけです。

例

職場と自宅で、ワイヤレス機能を使用できる同じラップトップを使用しているとします。職場にワイヤレスネットワークが 1 つ、自宅に別のワイヤレスネットワークが 1 つ存在します。

いずれのネットワークにも固有なワイヤレス設定があります。ラップトップで次のワイヤレスプロファイルを作成します。

- at_work: 職場のワイヤレスネットワークのネットワーク設定を含みます。
- at_home: 自宅のワイヤレスネットワークのネットワーク設定を含みます。

ワイヤレスネットワークの場所	プロファイル
職場	at_work • ネットワーク名：office • 接続モード：インフラストラクチャ • セキュリティ：WPA • 認証：WPA/PSK
自宅	at_home • ネットワーク名：home • 接続モード：アドホック • セキュリティ：WEP • 認証：オープンシステム

ラップトップを職場で使用する場合、ワイヤレスプロファイルを at_work に設定して職場のネットワークに接続する必要があります。

一方、ラップトップを自宅のネットワークに接続する場合は、ワイヤレスプロファイルを at_home に設定する必要があります。

4.2.4 ネットワーク名 (SSID)

ネットワーク名、またはサービスセット識別子 (SSID) は、特定のワイヤレスネットワークを識別します。ネットワーク上で動作するには、デバイスがネットワークのネットワーク名を認識している必要があります。

各ワイヤレスネットワークはそれぞれ 1 つのネットワーク名を持ちます。

オフィスなど特定の場所に複数のワイヤレスネットワークが存在する場合は、それぞれに別のネットワーク名が付けられます。ワイヤレスデバイスは、ネットワーク名によって複数のワイヤレスネットワークを区別します。

例

2 つのワイヤレスインフラストラクチャネットワークを備えたオフィスで 1 台のプリンタを使用します。各ネットワークにはワイヤレスアクセスポイント (WAP) があります。

注： この例では、両方のワイヤレスネットワークに同じセキュリティ設定が使用されています。

1. ネットワーク名 network_1
2. ネットワーク名 network_2

一方のワイヤレスネットワークのネットワーク名は **network_1** です。もう一方のワイヤレスネットワークのネットワーク名は **network_2** です。

プリンタは、**network_1** および **network_2** の両方のネットワークから信号を受信します。

プリンタが network_1 に設定されている

プリンタのネットワーク名 (SSID) の設定が、**network_1** に対して設定されているとします。プリンタは、**network_1** とのみ通信できます。つまり、プリンタは **network_1** からの印刷ジョブのみ受け入れることができます。

プリンタは network_1 と通信します。

ラップトップが network_2 に設定されている

ラップトップのネットワーク名 (SSID) の設定が、network_2 に対して設定されているとします。ラップトップはプリンタと通信できないため、プリンタに印刷ジョブを送信することはできません。

ラップトップはプリンタと通信できません。

ラップトップが network_1 に再設定される

ラップトップのネットワーク名 (SSID) の設定が、network_1 に対して再設定されたとします。ラップトップはプリンタと通信でき、network_1 に印刷ジョブを送信する準備ができています。

ラップトップとプリンタは通信できます。

4.2.5 ワイヤレスセキュリティ

プリンタには、接続されているワイヤレスネットワークのタイプにより、いくつかのワイヤレスセキュリティオプションを設定できます。

インフラストラクチャネットワーク

- WPA
- WEP
- オープンシステム

アドホックネットワーク (ワイヤレス直接接続)

- WEP
- オープンシステム

ワイヤレスセキュリティの基本

ワイヤレスセキュリティの詳細については、「認証および暗号化」ページを参照してください。

4.2.6 認証および暗号化

ワイヤレスのセキュリティは、今後も開発が進む複雑なテーマです。ここでは、安全性の高いワイヤレスネットワークを構築するための基本について簡単に説明します。

簡単に言うと、認証と暗号化という 2 つの方法でワイヤレスセキュリティが実現します。

WEP や WPA などのワイヤレスセキュリティ方式には、さまざまなレベルの認証と暗号化が実行されます。

認証

定義

権限のないユーザーがネットワークリソースに簡単にアクセスできないように、ネットワークへのアクセスをユーザーに許可する前に、認証によってユーザーまたはデバイスの ID が検証されます。

デバイスは、認証されてネットワークを使用できるよう許可されるには、既知のパスワードをネットワーク上の他のデバイスに提供する必要があります。デバイスが正しいパスワードを提供できない場合、ネットワーク上の他のデバイスを使用できません。

認証の種類

プリンタでは、3 種類の認証がサポートされています。各種類の認証には、利点と制限があります。

認証の種類	説明	利点	制限
オープンシステム	ネットワーク上のデバイスは、ネットワーク名 (SSID) でのみ自身を認識します。	最も簡単な方法です。	権限のないユーザーに対するセキュリティがほとんどありません。
共有鍵	デバイスは共有のマスター秘密鍵を使用して、ネットワークの認証されたメンバーとして自身を認識します。	WEP は共有の認証鍵として使用できるため、WEP キーと組み合わせて使用すると便利です。	すべてのデバイスに鍵が必要です。 共有鍵が自動的に変更されることはありません。
WPA/PSK	デバイスは、単一の事前共有鍵 (PSK) を使用することによって、ネットワークの認証されたメンバーとして自身を認識し、暗号化キーを生成します。	事前共有鍵と暗号化キーは別のものです。 認証サーバがなくても小規模のネットワークで WPA を使用できます。	すべてのデバイスに鍵が必要です。

暗号化

定義

暗号化とは、パスワードを使用することによってワイヤレスネットワーク上で送信されるデータをエンコードし、傍受者がデータを解読できないようにすることです。パスワードを知っているデバイスだけがデータをデコードできます。

暗号化の種類

プリンタでは、4 種類の暗号化がサポートされています。各種類の暗号化には、利点と制限があります。

暗号化の種類	説明	利点	制限
オープンシステム	ネットワーク上のデバイスは、データを暗号化しません。	最も簡単な方法です。	外部からの傍受に対するセキュリティがほとんどありません。

暗号化の種類	説明	利点	制限
WEP 暗号化	ネットワーク上のデバイスは、「WEP キー」と呼ばれるパスワードを共有して、データをエンコードしたりデコードしたりします。	暗号化を実現する最も簡単な方法です。	すべてのデバイスに鍵が必要です。 WEP キーは自動的に変更されることはありません。 WEP 暗号化は、AES や TKIP よりも低いレベルのセキュリティを提供します。
AES	AES (Advanced Encryption Standard) は、「Rijndael」と呼ばれる複雑なアルゴリズムを使用する米国政府標準の暗号化方式です。 AES は暗号化キーを使用してデータをエンコードします。AES では、一定の時間ごとに自動的に暗号化キーが変更されるため、外部からの傍受に対するワイヤレスネットワークの脆弱性が低減されます。	暗号化キーは自動的に変わるので、傍受者はデータを簡単にエンコードできなくなります。	すべてのデバイスに鍵が必要です。
TKIP	TKIP (Temporal Key Integrity Protocol) は、暗号化キーを使用してデータをエンコードします。TKIP では、一定の時間ごとに自動的に暗号化キーが変更されるため、外部からの傍受に対するワイヤレスネットワークの脆弱性が低減されます。	暗号化キーは自動的に変わるので、傍受者はデータを簡単にエンコードできなくなります。	すべてのデバイスに鍵が必要です。

4.2.7 Wi-Fi Protected Access (WPA)

Wi-Fi Protected Access (WPA) は、以下の方法でセキュリティを実現します。

- あるワイヤレスデバイスから別のワイヤレスデバイスにラジオ電波で送信されたデータを暗号化する

• 認証プロトコルによりネットワークリソースへのアクセスを制御する

プリンタと同じ WAP 設定を共有するデバイスのみがそのプリンタと通信することができます。

たとえば、プリンタのネットワークで WPA が使用されている場合、プリンタと同じ WPA 設定を持つデバイスのみがプリンタを使用できます。

WPA は、WEP よりも安全なセキュリティ機能です。

WAP はネットワーク機能

WPA は、オプションのワイヤレスネットワーク機能です。すべてのワイヤレスネットワークで WPA が使用されるわけではありません。

プリンタのネットワークで WPA を使用している場合のみ、プリンタを WPA 用に設定してください。プリンタの WPA 設定は、ネットワークの設定と一致する必要があります。

プリンタのネットワークで WPA を使用していない場合は、プリンタで WPA を使用するよう設定しないでください。

ネットワークで WPA を使用しているかどうか不明な場合は、コンピュータの NIC カードの設定ユーティリティまたはネットワークのワイヤレスアクセスポイント (WAP) を確認してください。

暗号化

WPA は暗号化キーを使用してデータをエンコードします。

プリンタでは、TKIP と AES という 2 種類の WPA 暗号化がサポートされています。

TKIP と AES の詳細については、「認証および暗号化」ページを参照してください。

WPA を使用する場合のプリンタの設定

プリンタで WPA を使用するよう設定するには、次の手順に従います。

1. プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) を開きます。
2. **[ネットワーク]** タブをクリックします。
3. **[接続]** で、**[ワイヤレス(802.11)]** をクリックします。
4. **[ワイヤレス設定]** タブで、**[ウィザード開始]** をクリックし、画面の指示に従います。
5. プリンタを設定した後、EWS を閉じます。

4.2.8 Wired Equivalent Privacy (WEP)

Wired Equivalent Privacy (WEP) は、あるワイヤレスデバイスから別のワイヤレスデバイスにラジオ電波で送信されるデータを暗号化することによってセキュリティを提供します。

WEP は、認証によるキュリティも提供できます。認証および暗号化の詳細については、「認証および暗号化」ページを参照してください。

WEP は、ネットワーク上で送信されるデータをエンコードすることによって、傍受者が解読できないようにします。プリンタと同じ WEP 設定を共有するデバイスのみがそのプリンタと通信できます。

たとえば、プリンタのネットワークで WEP が使用されている場合、プリンタと同じ WEP 設定を持つデバイスのみプリンタを使用できます。

WEP はネットワーク機能

WEP は、オプションのワイヤレスネットワーク機能です。すべてのワイヤレスネットワークで WEP が使用されるわけではありません。

プリンタのネットワークで WEP を使用する場合にのみ、プリンタを WEP 用に設定してください。プリンタの WEP 設定は、ネットワークの設定と一致する必要があります。ネットワークで WEP が使用されている場合、プリンタソフトウェアをインストールするには Ethernet ケーブルを使用してプリンタとネットワークを接続する必要があります。

プリンタのネットワークで WEP が使用されていない場合は、プリンタで WEP を使用するよう設定しないでください。

ネットワークで WEP が使用されているかどうか不明な場合は、コンピュータの NIC カードの設定ユーティリティまたはネットワークのワイヤレスアクセスポイント (WAP) を確認してください。

WEP キー

WEP が使用されているネットワーク上のデバイスは、WEP キーを使用してデータをエンコードします。

WEP キーは、認証にも使用できます。

WEP キーの作成後は、キーを記録して安全な場所に保管してください。キーを失った場合、同じ WEP キーを取り戻すことはできません。

注意： WEP キーを失った場合、ネットワーク上のすべてのデバイスに対して WEP 設定をやり直さない限り、ネットワークに新しいデバイスを追加することはできません。

WEP を使用するネットワークでは、複数の WEP キーが使用されることがあります。それぞれの WEP キーには、キー番号が割り当てられます (Key 2 など)。ネットワーク上の各デバイスは、ネットワークのすべての WEP キーと、それぞれの WEP キーに割り当てられたキー番号を認識する必要があります。

WEP を使用する場合のプリンタの設定

プリンタで WEP を使用よう設定するには、以下の手順に従います。

1. プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) を開きます。
2. **[ネットワーク]** タブをクリックします。
3. **[接続]** で、**[ワイヤレス(802.11)]** をクリックします。
4. **[ワイヤレス設定]** タブで、**[ウィザード開始]** をクリックし、画面の指示に従います。
5. プリンタを設定した後、EWS を閉じます。

4.2.9 オープンシステム

認証または暗号化メソッドを使用しないワイヤレスネットワークは、「オープンシステム」と呼ばれます。

ネットワークのワイヤレスアクセスポイントがネットワークのネットワーク名 (SSID) をブロードキャストしない場合、オープンシステムでも低レベルのセキュリティを確保できます。ネットワークに接続しようとするデバイスは、接続前にネットワーク名を認識している必要があります。

ネットワーク名の詳細については、「ネットワーク名 (SSID)」ページを参照してください。

オープンシステムは、外部からの信号傍受や侵入に対して非常に無防備です。

オープンシステムでのプリンタの構成

オープンシステムにプリンタを構成するには、以下の手順に従います。

1. プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) を開きます。
2. **[ネットワーク]** タブをクリックします。
3. **[接続]** で、**[ワイヤレス (802.11)]** をクリックします。
4. **[ワイヤレス設定]** タブで、**[ウィザード開始]** をクリックし、画面の指示に従います。
5. プリンタを設定した後、EWS を閉じます。

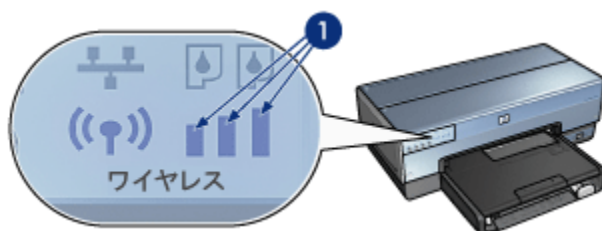
4.2.10 ワイヤレスネットワークでのプリンタの設定

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する方法については、プリンタに付属のネットワークガイドを参照してください。

4.2.11 ワイヤレスステータスランプ

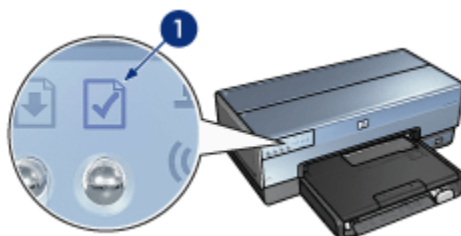
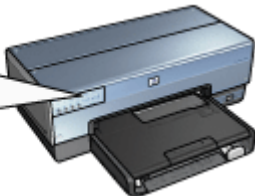
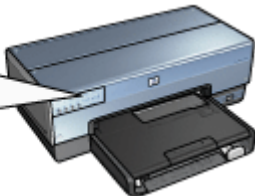
ワイヤレスステータスランプにより、プリンタ内蔵のワイヤレス通信ラジオの状態を確認できます。

ワイヤレスステータスランプの状態	プリンタステータス
オン	データをワイヤレスで受信および発信できます。
オフ	データをワイヤレスで受信したり発信したりすることはできません。
点滅	データを受信しています。

シグナル強度インジケータ

シグナル強度インジケータは、プリンタが受信するラジオ信号の強さを表します。すべてのバーが点灯している場合、信号が強いことを表します。点灯しているバーがない場合、信号が弱いことを表します。

4.2.12 レポート印刷ボタン

レポート印刷ボタンを使用して以下の操作を実行できます。

- HP レポートページの印刷
- プリンタのデフォルト設定へのリセット

1. レポート印刷ボタン

4.2.13 ネットワークアイコン

ネットワークアイコンは、プリンタが以下に接続されている場合に点灯します。

- Ethernet ネットワーク
- アクティブなワイヤレスネットワーク
- コンピュータまたは他のワイヤレスデバイスへのアクティブなワイヤレス直接接続

アイコンのステータス	プリンタネットワーク接続のステータス
オン	Etherenet ネットワークまたはワイヤレスネットワークのいずれかに接続されています。
オフ	Etherenet ネットワークまたはワイヤレスネットワークに接続されていません。

4.2.14 ワイヤレスラジオ

プリンタには、ワイヤレス通信のためのワイヤレスラジオが内蔵されています。

ワイヤレスラジオの機能

ワイヤレスラジオは、電源がオンで有効になっている場合、2.4GHz の周波数でブロードキャストします。

ワイヤレスラジオの電源は、プリンタの電源がオフの場合、またはプリンタの電源が抜かれた場合に自動的にオフになります。

Ethernet ケーブルによってプリンタがアクティブな Ethernet ネットワークに接続されている場合、ワイヤレスラジオはアクティブのままですが、プリンタはワイヤレス接続を確立しようとはしません。

注： USB 接続はラジオの機能に影響しません。

ワイヤレスステータスランプ

ワイヤレスステータスランプにより、ワイヤレスラジオの状態を確認できます。ワイヤレスステータスランプの詳細については、「ワイヤレスステータスランプ」ページを参照してください。

ワイヤレスラジオの無効化および有効化

ラジオを無効にすると、ワイヤレスラジオの電源が切れます。無効にすると、プリンタの電源が入っている場合でも、ワイヤレスラジオは信号を送りません。

ラジオを有効にすると、ワイヤレスラジオの電源が入ります。有効にすると、プリンタの電源が入っている場合、ワイヤレスラジオは信号を送ります。

ワイヤレスラジオの無効化

ワイヤレスラジオを無効にするには、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源がオンで、待機状態であることを確認します。
2. **レポート印刷**ボタンを押したままの状態にします。
3. **レポート印刷**ボタンを押しながら**キャンセル**ボタンを 1 回押し、**レジューム**ボタンを 1 回押します。
4. **レポート印刷**ボタンを放します。

ワイヤレスラジオの有効化

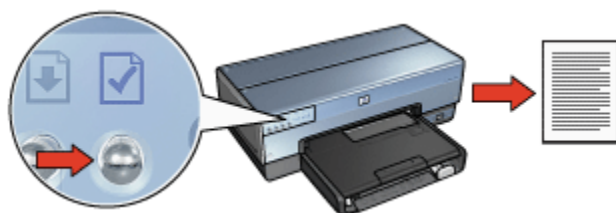
ワイヤレスラジオを再び有効にするには、次の手順に従います。

1. プリンタの電源がオンで、待機状態であることを確認します。
2. **レポート印刷**ボタンを押したままの状態にします。
3. **レポート印刷**ボタンを押しながら、**キャンセル**ボタンを 1 回押します。
4. **レポート印刷**ボタンを放します。

4.2.15 HP レポートページ

HP レポートページは、プリンタのワイヤレス接続、有線接続、および PictBridge 接続に関する便利な情報が印刷されます。

HP レポートページの印刷

HP レポートページを印刷するには、プリンタの電源が入っていて待機中であることを確認し、**レポート印刷**ボタンを 1 回押します。

プリンタがネットワークに接続されたばかりの場合は、HP レポートページを印刷する前に、プリンタで有効な設定が取得されるまで数分間お待ちください。

言語の選択

HP レポートページのデフォルト言語は英語です。他の言語でページを印刷するには、以下の手順に従います。

1. **レポート印刷**ボタンを押して、ページの英語バージョンを印刷します。
2. ページ下部で、使用する言語を探します。
3. その言語でページを印刷して、言語に対応する指示に従います。

   たとえば、フランス語でページを印刷する場合、**レポート印刷**ボタンを押したまま**レジューム**ボタンを 2 回押してから、**レポート印刷**ボタンを放します。

HP レポートページについて

HP レポートページには、頻繁に必要になる以下の情報が表示されます。

一般的な情報

一般的な情報は、Ethernet ネットワークおよびワイヤレスネットワークのいずれにも適用されます。

項目	説明
ネットワークステータス	プリンタのネットワークの状態。 • **準備完了**：プリンタは印刷できます。 • **オフライン**：プリンタはネットワークに接続されていません。

項目	説明
アクティブな接続の種類	ネットワークプリンタの接続の種類。 • **有線**：プリンタは、Ethernet ネットワークに接続しています。 • **ワイヤレス**：プリンタは、ワイヤレスネットワークに接続しています。 • **無効**：プリンタはネットワークに接続されていません。
URL	プリンタの組み込み Web サーバを開くために使用するアドレス。
ハードウェアアドレス	プリンタのメディアアクセス制御 (MAC) アドレス。
ファームウェアリビジョン	プリンタの内部ソフトウェアのリビジョン番号。 この項目は、HP のサービスおよびサポートを利用する際に必要となる場合があります。
ホスト名	ネットワークにおけるプリンタのホスト名。
IP アドレス	ネットワークにおけるプリンタの現在の IP アドレス。
サブネットマスク	プリンタのサブネットマスク。
デフォルトゲートウェイ	プリンタのゲートウェイアドレス。
構成ソース	プリンタが IP アドレスを取得する方法。 • **自動**：AutoIP または DHCP • **手動**：静的 IP アドレス
DNS サーバ	プリンタのドメイン名サーバの IP アドレス。**指定なし**は、IP アドレスが設定されていないことを示します。この設定は、プリンタには適用されません。
mDNS	ネットワークにおけるプリンタの mDNS サービス名。 この名前は、Mac OS X v10.2.3 以降でプリンタを識別するために、Apple Rendezvous によって使用されます。
管理パスワード	プリンタの組み込み Web サーバがパスワードにより保護されているかどうか示します。 • **設定済み**：パスワードが必要です。 • **未設定**：パスワードは不要です。

項目	説明
リンク構成	ネットワークのリンク構成。 • 802.11 • 10T-Full • 10T-Half • 100TX-Full • 100TX-Half

802.11 ワイヤレス

802.11 ワイヤレス情報は、プリンタのワイヤレス接続にのみ適用されます。

項目	説明
ワイヤレス状態	プリンタのワイヤレスネットワークの状態。 • **接続**：プリンタがワイヤレスネットワークに接続されています。 • **切断**:プリンタがワイヤレスネットワークに接続されていません。 • **無効**：ワイヤレスがオフで、プリンタは Ethernet ネットワークに接続されています。
接続モード	プリンタで設定されている接続モード。 • インフラストラクチャ • アドホック
ネットワーク名 (SSID)	プリンタで設定されている SSID 設定。
シグナル強度 (1 ～ 5)	プリンタが受信する 802.11 ワイヤレス信号の強さ。 • **1 ～ 5**: 5 は強い信号、1 は弱い信号を示します。 • **該当なし**：プリンタがアドホック接続モードに設定されているか、ワイヤレスネットワークが無効になっています。

項目	説明
チャネル	802.11b を使用するデバイスの通信で、電波障害を軽減するために事前設定された複数の周波数の 1 つ。 使用できるチャネルの数は、国や地域により異なります。 **該当なし**は、ワイヤレスネットワークが無効であることを示します。
認証の種類	プリンタの認証設定。 • **オープンシステム** : 認証は使用されていません。 • **共有鍵** : プリンタでは、認証に WEP キーが使用されています。 • **WPA-PSK**: 事前共有鍵 (PSK) を使用する認証です。小規模なネットワーク用に、WPA の一部として使用されます。 • **なし** : 認証は使用されていません。
暗号化	• **64 ビット WEP**: プリンタは、5 文字または 10 桁の WEP キーで設定されています。 • **128 ビット WEP**: プリンタは、13 文字または 26 桁の WEP キーで設定されています。 • **AES**: WPA で使用できる暗号化メソッド。 • **TKIP**: WPA で使用できる暗号化メソッド。 • **なし** : 暗号化は使用されていません。
アクセスポイントハードウェアアドレス	プリンタのネットワークに対するワイヤレスアクセスポイント (WAP) の MAC (メディアアクセス制御) アドレス。この設定は、インフラストラクチャネットワークにのみ適用されます。**該当なし**は、プリンタがアドホック接続モードに設定されていることを示します。

その他

ここでは、Ethernet ネットワーク、ワイヤレス接続、PictBridge 接続に適用される情報を提供します。

項目	説明
転送されたパケットの合計	エラーなく送信されたパケットの数。 この項目は、HP のサービスおよびサポートを利用する際に必要となる場合があります。
受信したパケットの合計	エラーなく受信されたパケットの数。 この項目は、HP のサービスおよびサポートを利用する際に必要となる場合があります。
PictBridge の状態	• **接続**：プリンタは、デジタルカメラに接続しています。 • **エラー**：PictBridge の接続に問題があります。
PictBridge 最後のエラー	最後にプリンタの電源を入れたときから、プリンタの PictBridge 機能で発生した最後のエラーです。

4.2.16 組み込み Web サーバ (EWS)

組み込み Web サーバ (EWS) を使用すると、ネットワーク上のプリンタを簡単に管理できます。

プリンタの EWS を使用することによって、次の処理を実行できます。

- プリンタのステータスの確認
- プリンタのネットワーク設定の調整
- プリントカートリッジの推定インク残量の確認
- ネットワークに関する統計の表示
- プリンタのワイヤレスセキュリティ設定
- サポート情報を確認したりサプライ品を購入したりするための HP Web サイトへのアクセス

注意： プリンタおよびプリンタを使用するコンピュータは、すべて同じサブネット上にあることが推奨されます。別のサブネット上でプリンタを設定すると、使用するルーターの種類によっては問題が発生する場合があります。

EWS を使用する前に、プリンタおよびコンピュータの電源がオンで、ネットワークに接続されていることを確認してください。

EWS を開くには、以下の手順に従います。

1. インターネットブラウザを起動します。

   Microsoft Internet Explorer 5.0 以降または Netscape 4.75 以降を使用してください。

2. ブラウザのアドレスボックスに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名のいずれかを入力します。

注： プリンタとコンピュータが別のサブネットに存在する場合、ブラウザのアドレスボックスにプリンタの IP アドレス (「http://192.168.1.1」など) を入力すると、組み込み Web サーバが開きます。また、インターネットへのアクセスにプロキシサーバを使用している場合、プロキシサーバをバイパスして EWS にアクセスするようにブラウザを設定する必要があることがあります。

プリンタの IP アドレスまたはホスト名がわからない場合は、HP レポートページを印刷します。

注： プリンタの EWS を使用する方法については、オンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプを開くには、**[その他のリンク]** セクションから **[ヘルプ]** をクリックします。

注意： プリントサーバのワイヤレスネットワーク設定を変更する場合、接続が切断されることがあるため注意してください。接続が切断されると、新しい設定を使用して再接続しなければならない場合があります。プリンタのネットワーク接続が切断された場合、プリンタをデフォルト設定にリセットして、ソフトウェアの再インストールが必要になることがあります。

4.2.17 デフォルト設定へのリセット

ネットワークに対してプリンタを設定すると、その設定はプリンタのメモリに保存されます。

デフォルト設定にプリンタをリセットすると、プリンタのメモリからネットワークに関するすべての設定が消去されます。この操作は、プリンタのトラブルシューティングにおける最後の手段としてのみ実行してください。

プリンタをデフォルト設定にリセットする場合、プリンタソフトウェアの再インストールが必要になることがあります。また、プリンタのセキュリティ設定を再設定する必要もあります。

プリンタのデフォルト設定は次のとおりです。

オプション	デフォルト設定
接続モード	アドホック
ネットワーク名 (SSID)	hpsetup
暗号化	なし
ワイヤレスラジオ	オン
EWS 管理者パスワード	(空白)

プリンタをデフォルト設定にリセットするには、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源がオンであることを確認します。
2. **レポート印刷**ボタンを押したままの状態にします。
3. **レポート印刷**ボタンを押しながら、**キャンセル**ボタンを 3 回押します。
4. **レポート印刷**ボタンを放します。

4.2.18 ネットワーキングに関する用語集

英数字

10/100 Base-T: Ethernet に関する技術用語。「10/100」は、Ethernet ネットワークの転送速度を表します。「10」は通常の Ethernet で 10 メガビット/秒 (Mb/s)、「100」は高速 Ethernet で 100Mb/s であることを意味します。

802.11a: ワイヤレスネットワークの種類の 1 つで、最高転送速度は 5GHz バンドで 54Mb/s です。

802.11b: ワイヤレスネットワークの種類の 1 つで、最高転送速度は 2.4GHz バンドで 11Mb/s (5.5、2、1Mb/s にフォールバック可能) です。

802.11g: ワイヤレスネットワークの種類の 1 つで、最高転送速度は 2.4GHz バンドで 54Mb/s です。

AES: AES (Advanced Encryption Standard) は、「Rijndael」と呼ばれる複雑なアルゴリズムを使用する米国政府標準の暗号化方式です。AES では暗号化キーを使用してデータをエンコードします。AES により暗号化キーが一定の間隔で自動的に変更されるため、外部からの傍受に対するワイヤレスネットワークの脆弱性が低減されます。

AutoIP: ネットワーク上でデバイスにより自動的に自身の IP アドレスを割り当てるプロセス。

BOOTP: Bootstrap プロトコル (BOOTP) は、インターネットプロトコルの 1 つで、デバイスにより自身の IP アドレス、ネットワーク上にある BOOTP サーバの IP アドレス、およびマシンを起動するためにメモリにロードするファイルを検索します。これにより、デバイスはハードディスクまたはフロッピーディスクドライブなしで起動できます。

DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol: 動的ホスト設定プロトコル): ネットワーク上の各デバイスに対して自動的に IP アドレスを割り当てる場合に使用されるプロトコル。

EAP: Extensible Authentication Protocol (拡張可能認証プロトコル) は認証の一般的なプロトコルで、トークンカード、1 回限りのパスワード、証明書、パブリックキーによる認証など複数の認証方法をサポートしています。WPA は EAP を使用します。

Ethernet: ローカルエリアネットワークの有線でのコンピュータネットワークの一般的な形式。

Ethernet ケーブル：Ethernet ケーブルには 2 種類あります。ストレートケーブルは、一般的で、ネットワーク上のデバイスをハブまたはルーターに接続する場合に使用されます。クロスケーブルは、Ethernet ポートを持つハブまたはルーター以外の 2 つのデバイスを接続する場合に使用されます。プリンタと Ethernet ネットワークの接続には、RJ-45 プラグを持つ CAT-5 ケーブルを使用してください。

ICS (インターネット接続共有): コンピュータがインターネットとネットワークの間のゲートウェイとして動作できる Windows プログラム。ICS により DHCP が使用され、IP アドレスが割り当てられます。ICS の詳細については、 Windows のマニュアルを参照してください。

IP アドレス (インターネットプロトコルアドレス): ネットワーク上のデバイスを認識する固有な番号。通常、IP アドレスは DHCP または AutoIP により自動的に割り当てられます。ただし、手動によりデバイスに静的 IP アドレスを割り当てることもできます。

LAN (ローカルエリアネットワーク): 高速なコンピュータネットワークの種類の 1 つで、比較的近距離のデバイスを接続します。Ethernet ネットワークは LAN の一種です。

MAC アドレス (メディアアクセス制御アドレス): ネットワーク上のデバイスに対するハードウェアアドレス。プリンタの MAC アドレスは、HP レポートページに表示されます。

Mb/s (秒あたりのメガビット数): ネットワークの転送速度の単位。たとえば、1Mb/s は 1 秒あたり 1,000,000 ビット (または 1 秒あたり 125,000 バイト) の転送速度です。

mDNS: ドメイン名サーバ (DNS) の代わりに、デバイスはマルチキャストドメイン名サーバ (mDNS) 通知を発行して、サービスに関する情報を提供します。通知には、サービスの種類 (印刷など)、サービスの名前 (「プリンタ」など)、IP およびポートアドレス、その他の必要な情報が含まれます。ネットワーク上の各デバイスは、通知を受信して情報をそれぞれの DNS サーバに保存します。

RJ-45: Ethernet ケーブルの末端に付いているプラグの種類。

TCP/IP: Transmission Control Protocol/Internet Protocol の略で、インターネットで使用されるネットワーク通信プロトコルです。プリンタ内蔵のネットワーク機能は、TCP/IP を使用する LAN をサポートしています。

TKIP: TKIP (Temporal Key Integrity Protocol) は、WPA で使用される暗号化方式です。

WEP: Wired Equivalent Privacy (WEP) は、あるワイヤレスデバイスから別のワイヤレスデバイスにラジオ電波で送信されるデータを暗号化することによってセキュリティを提供します。WEP では、ワイヤレスネットワーク上で送信されるデータをエンコードして、権限のないユーザーに解読されないようにします。プリンタと同じ WEP 設定を共有するデバイスだけがそのプリンタと通信できます。WEP は静的な暗号化キーに従属しており、WPA に比べてセキュリティ機能は低くなります。

WEP キー：WEP キーは暗号化キーとも呼ばれ、英数字または 16 進数のシーケンスです。WEP キーの作成後は、キーを記憶しておくか、安全な場所に保存する必要があります。キーを失った場合、同じ WEP キーを取り戻すことはできません。WEP キーは 64 ビットまたは 128 ビット長で、最初の 24 ビットが自動的に作成されます。WEP キーを作成する場合、キーの作成者は残りのビット (64 ビットキーの場合は 40 ビット、128 ビットキーの場合は 104 ビット) を入力します。

WPA: WPA (Wi-Fi Protected Access) は、あるワイヤレスデバイスから別のワイヤレスデバイスに無線電波で送信されるデータを暗号化し、認証プロトコルによりネットワークリソースへのアクセスを制御することによってセキュリティを提供します。プリンタと同じ WAP 設定を共有するデバイスだけがそのプリンタと通信することができます。WPA では頻繁に変更される暗号化キーを使用します。WPA は、WEP よりも安全なセキュリティ機能です。

あ

アドホックネットワーク：ワイヤレスネットワークの種類の 1 つで、デバイスはワイヤレスアクセスポイント (WAP) を経由せず直接互いに通信します。通常、アドホックネットワークは小規模な簡易ネットワークです (たとえば 2 台のワイヤレス PC またはワイヤレス PC とワイヤレスプリンタ各 1 台など)。ネットワーク上にデバイスが 6 台以上存在する場合、この種類のネットワークではパフォーマンスが低下する可能性があります。アドホックネットワークは、ピアツーピアネットワーク、IBSS (independent basic service stations: 独立基本サービスセット)、または直接接続のワイヤレスネットワークとしても知られています。

暗号化：無許可のユーザーにとってデータが無意味になるように、ワイヤレスネットワークで送信されるデータをエンコードするネットワークセキュリティ。プリンタでは、WEP、TKIP および AES がサポートされています。

暗号化キー：データをエンコードするためにワイヤレスデバイスで使用される文字または数字のシーケンス。暗号化キーは、静的 (WEP の場合) または動的 (WPA の場合) にすることができます。

インターネット共有：コンピュータがインターネットとネットワーク間のゲートウェイとして機能できるようにする Macintosh OSX プログラム。インターネット共有の詳細については、Macintosh のマニュアルを参照してください。

インフラストラクチャネットワーク：ワイヤレスネットワークの種類の 1 つで、デバイスはワイヤレスネットワークハブまたはゲートウェイのワイヤレスアクセスポイント (WAP) を経由して互いに通信します。

か

ゲートウェイ：2 つの別のネットワークを接続する専用デバイス (ルーターまたはコンピュータ)。たとえば、Ethernet ネットワーク上のコンピュータは、ネットワークとインターネットの間のゲートウェイとして動作する場合があります。

さ

サブネット：大規模なネットワークの一部として動作する小規模なネットワーク。プリンタおよびプリンタを使用するコンピュータは、すべて同じサブネット上に配置することをお勧めします。

サブネットマスク：サブネットに属する IP アドレスを認識する数字。

スイッチ：競合を最小化し、処理速度を最大化するためにネットワークトラフィックを管理するネットワークデバイス。

静的 IP アドレス：ネットワーク上のデバイスに手動で割り当てられる IP アドレス。静的 IP アドレスは、手動で変更するまで変わりません。IP アドレスを割り当てる別の方法として DHCP および AutoIP があります。

た

チャネル：802.11b を使用するデバイスの通信で、電波障害を軽減するために事前設定された複数の周波数の 1 つ。使用できるチャネルの数は、国や地域により異なります。

な

認証：認証は、ワイヤレスネットワークに適用する方針の 1 つです。認証を使用するネットワークでは、デバイスにより共有鍵がパスワードとして使用され、鍵を認識するデバイスのみが通信します。認証ではワイヤレスデバイス間で送信されるデータは暗号化されません。WEP と対応して認証を使用することができます。認証鍵と WEP キーを同一にすることが可能です。

ネットワーク名：ネットワーク名は英数字 (大文字と小文字を区別します) の文字列で、ワイヤレスネットワークに対して基本的なアクセス制御を提供します。ネットワーク名は、「Service Set Identifier (SSID)」としても知られています。

は

パケット：ネットワーク上のあるデバイスから同じネットワーク上の別のデバイスに送信されるメッセージ。

ハブ：Ethernet ネットワークの中心として動作する簡単なデバイス。ネットワーク上のその他のデバイスは、ハブに接続します。

ファイアウォール：ネットワークを不正な侵入から保護するハードウェアおよびソフトウェアツールの組み合わせ。

ブロードキャストパケット：ネットワーク上のあるデバイスから同じネットワーク上のすべてのデバイスに送信されるパケット。

プロトコル：ネットワーク上のデバイスで互いに通信する際に使用される言語。一般的なネットワークプロトコルは TCP/IP です。

ホスト名：ネットワーク上でプリンタが自身を認識するための名前。プリンタのホスト名は、HP レポートページに表示されます。ホスト名は、プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) を開く場合に使用します。

や

ユニキャストパケット：ネットワーク上のあるデバイスから同じネットワーク上のもう 1 つのデバイスに送信されるパケット。

ら

ルーター：あるネットワークから別のネットワークにパケットを送信する複雑なネットワークデバイス。ルーターは LAN とインターネットの間のゲートウェイとして使用できます。

わ

ワイヤレスアクセスポイント (WAP): ワイヤレスアクセスポイント (WAP) は、インフラストラクチャワイヤレスネットワーク上にあるコンピュータやプリンタのようなデバイスが互いに通信するデバイスです。WAP はベースステーションとも呼ばれます。

ワイヤレスプロファイル：ワイヤレスプロファイルは、特定のワイヤレスネットワークに適応するワイヤレスネットワーク設定の集合です。たとえば、ワイヤレス LAN カードには自宅のネットワークに関するプロファイルと職場のネットワークに関する別のプロファイルを含めることができます。ネットワーク上でデバイスを設定する場合、適切なプロファイルが選択されていることを確認してください。

4.3 有線の Ethernet ネットワーク

セットアップ情報については、以下のいずれかのオプションをクリックしてください。

- Ethernet の基本
- Ethernet ネットワークでのプリンタの設定

プリンタの Ethernet 機能の詳細については、以下のいずれかのオプションをクリックしてください。

- Ethernet ランプ
- レポート印刷ボタン
- ネットワークアイコン
- HP レポートページ
- 組み込み Web サーバ (EWS)

その他の情報

- プリンタのデフォルト設定へのリセット
- トラブルシューティング
- 用語集

4.3.1 Ethernet の基本

プリンタに内蔵されている Ethernet 機能を使用すると、外部プリントサーバがなくてもプリンタを 10/100 Base-T Ethernet に直接接続できます。

プリンタを Ethernet ネットワークで設定するには、Ethernet でのプリンタ設定方法に従ってください。

ハードウェア

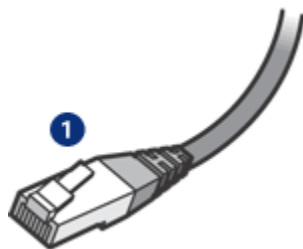
ハブ、スイッチ、およびルーター

Ethernet ネットワークでは、コンピュータやプリンタなどのデバイスはそれぞれネットワークのハブ、スイッチ、またはルーターに接続されます。

ハブ、スイッチ、およびルーターは類似していますが、次のように重要な違いがあります。

- ハブは受動的で、ネットワーク上の他のデバイスはハブに接続して互いに通信します。ハブはネットワークを管理しません。
- スイッチを使用すると、ネットワーク上のデバイスはスムーズかつ効率的な方法で互いに直接通信することができます。スイッチは、各データ転送で最大限に広い帯域幅を使用できるように、ネットワークトラフィックを監視して管理します。スイッチはネットワークトラフィックを監視することにより、競合を最低限に抑えて処理速度を最大限にします。
- ルーターは主に、異なるネットワークを接続します (たとえば社内ネットワークからインターネットへの接続など)。ルーターは能動的です。ルーターには、ファイアウォールや DHCP などのネットワーク管理ツールがあります。ルーターはゲートウェイとして使用できますが、ハブおよびスイッチはゲートウェイとして使用できません。

ケーブル

プリンタと Ethernet ネットワークの接続には、CAT-5 Ethernet ケーブルを使用してください。Ethernet ケーブルには、RJ-45 プラグがあります。

1. RJ-45 プラグ

ネットワーク通信

TCP/IP

ネットワーク上の各デバイスは、プロトコルと呼ばれる言語を使用して通信を行います。プリンタは、TCP/IP と呼ばれる標準的なプロトコルを使用してネットワーク上で動作するように設計されています。

IP アドレス

ネットワーク上の各デバイスは、固有な IP アドレスにより認識されます。ほとんどのネットワークでは、自動的に IP アドレスが割り当てられるように DHCP や AutoIP などのソフトウェアツールが使用されます。

インターネット接続

ネットワークは、インターネットに接続する場合としない場合があります。

インターネットに接続しているネットワーク上にプリンタを配置する場合、プリンタの IP アドレスが DHCP で割り当てられるようにゲートウェイの使用をお勧めします。

ルーター、またはインターネット接続共有 (ICS) を実行している Windows コンピュータのいずれかをゲートウェイにすることができます。ICS の詳細については、Windows コンピュータ付属のマニュアルを参照してください。

Ethernet ネットワークの例

Ethernet ネットワークの例を参照するには、「Ethernet ネットワークの例」ページを参照してください。

印刷

ネットワーク上のコンピュータにより印刷ジョブがプリンタに直接送信され、受信された順に印刷されます。

プリンタは、同時に 4 人のユーザーから送信された印刷ジョブを受け入れることができます。

たとえば、5 人のユーザーがそれぞれ印刷ジョブを同時に送信した場合、プリンタではそのうち 4 つが受け入れられ、5 番目の印刷ジョブは拒否されます。5 番目の印刷ジョブを送信したユーザーは、数分間待機してから印刷ジョブを再送信する必要があります。

4.3.2 Ethernet ネットワークの例

Ethernet ネットワークの一般的な設定例を以下に示します。

ルーターをゲートウェイとして利用する共有インターネット接続

この例では、ルーターがネットワーク接続を管理し、ネットワークとインターネットの間のゲートウェイとして動作します。

PC をゲートウェイとして利用する共有インターネット接続

この例では、ネットワーク デバイスはハブに接続されています。ネットワーク上にある 1 台のコンピュータをネットワークとインターネットの間のゲートウェイとして利用します。ゲートウェイコンピュータは、Windows のインターネット接続共有 (ICS) を使用してネットワーク接続を管理し、その他のデバイスに対してインターネットアクセスを提供します。

ゲートウェイのない DSL またはケーブルインターネット接続

この例は、最初の例と類似しています。ただし、この例ではネットワークデバイスがルーターではなくハブに接続されています。ハブはインターネットに直接接続されています。

注意： HP ではこの設定を推奨していません。ウィルスの感染と不正な侵入を防ぐために、可能な場合はゲートウェイを使用してネットワークのインターネットアクセスを管理してください。

インターネット接続のない Ethernet ネットワーク

この例では、ネットワーク デバイスはハブに接続されています。デバイスは AutoIP を使用して IP アドレスを取得します。

4.3.3 Ethernet ネットワークでのプリンタの設定

プリンタを Ethernet ネットワークで設定するには 2 つの操作が必要です。

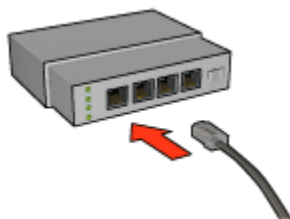
まずプリンタをネットワークに接続する必要があります。次に、プリンタを使用する各コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

- Ethernet ネットワークへのプリンタの接続
- プリンタソフトウェアのインストール

4.3.4 Ethernet ネットワークへのプリンタの接続

Ethernet ネットワークにプリンタを接続するには、以下の手順に従います。

1. 必要に応じて、プリンタハードウェアをセットアップします。

   プリンタハードウェアのセットアップ手順ついては、プリンタに付属のセットアップポスターを参照してください。
2. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
3. ネットワークハブまたはルーターの空いているポートに Ethernet ケーブルを接続します。

注： **WAN** または**アップリンク**のラベルが付いているポートに Ethernet ケーブルを接続しないでください。

4. プリンタ背面の Ethernet ポートに Ethernet ケーブルを接続します。

   注： プリンタに Ethernet ケーブルが接続されている場合、プリンタのワイヤレスラジオは無効になります。

5. 以下のいずれかの操作を行ってください。

リンクランプの状態	タスク
オン	手順 6 に進みます。
オフ	手順 2 から 4 までを繰り返します。それでもランプが点灯しない場合は、次の項目を確認します。 • プリンタの電源がオンになっている。 • ネットワークハブまたはルーターの電源がオンになっている。 • すべてのケーブルが確実に接続されている。 • Ethernet ケーブルを使用している。

6. HP レポートページを印刷します。
7. プリンタを使用する各コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

注意： プリンタおよびプリンタを使用するコンピュータは、すべて同じサブネット上にあることが推奨されます。別のサブネット上でプリンタを設定すると、使用するルーターの種類によって問題が発生する場合があります。

4.3.5 プリンタソフトウエアのインストール

ネットワークコンピュータにプリンタソフトウエアをインストールする前に、次の項目を確認する必要があります。

- プリンタのセットアップが完了し、電源がオンになっている。
- ネットワークハブ、スイッチ、またはルーターの電源がオンで、正しく動作する。

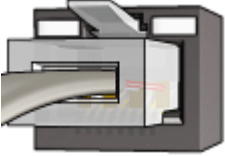
- ネットワーク上のすべてのコンピュータの電源がオンで、ネットワークに接続されている。
- ネットワーク上でプリンタが設定されている。

以前のインストール

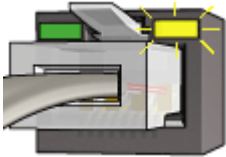
以前にプリンタソフトウェアをコンピュータにインストールした場合、そのプリンタソフトウェア CD を使用して、Ethernet バージョンのプリンタドライバをコンピュータにインストールする必要があります。以下の手順に従ってください。プリンタソフトウェアのインストールウィザードを使用すると、インストール操作のガイドが表示されます。

注意： プリンタおよびプリンタを使用するコンピュータは、すべて同じサブネット上にあることが推奨されます。別のサブネット上でプリンタを設定すると、使用するルーターの種類によって問題が発生する場合があります。

ソフトウェアのインストール

コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールするには、以下の手順に従います。

1. コンピュータで実行中のすべてのアプリケーションを終了します。
2. プリンタソフトウェア CD をコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入します。
3. 画面の指示に従います。**[接続の種類]** 画面で、**[有線ネットワーク]** を選択します。
4. インストールの完了後、画面に表示される指示に従ってテストページを印刷します。

4.3.6 Ethernet ランプ

プリンタの Ethernet ランプは、Ethernet 接続の状態を示します。

リンクランプ

リンクランプは、プリンタが Ethernet ネットワークに接続されていて電源がオンの場合に点灯します。

リンクランプの状態	プリンタの状態
オン	Etherenet ネットワークに接続されており、電源はオンです。 プリンタに Ethernet ケーブルが接続されている場合、プリンタのワイヤレスラジオは無効になります。
オフ	Etherenet ネットワークに接続されていないか、電源がオフになっています。

アクティビティランプ

アクティビティランプは、プリンタが Ethernet 接続を通じてデータを受信または発信しているときに点滅します。

アクティビティランプの状態	プリンタの状態
点滅	Ethernet 接続を通じてデータが受信または発信されています。
オフ	Ethernet 接続を通じたデータの受信や発信は行われていません。

5 デジタルカメラからの写真の印刷

写真をデジタルカメラから直接印刷する以下の方法を確認します。

- PictBridge の説明
- PictBridge の印刷方法
- PictBridge のトラブルシューティング
- ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリおよび PictBridge の使用

5.1 PictBridge

PictBridge 対応のカメラをご使用の場合、デジタル写真を印刷する際にコンピュータは必要ありません。カメラをプリンタの PictBridge ポートに接続するだけで印刷できます。

1. PictBridge ポート

注： 2 台の PictBridge デバイスが通信する場合、2 台のデバイスに共通するサービスのみ使用できます。たとえば、PictBridge 接続で TIFF または JPEG の両方のフォーマットで写真を印刷できるカメラもありますが、このプリンタは PictBridge 接続で TIFF をサポートしていないため、印刷できるのは JPEG のみです。

カメラを PictBridge ポートに接続した場合、デフォルトのプリンタ設定は 4x6 インチ、フチ無し、縦向きです。カメラからの印刷の詳細については、ご使用のカメラに付属のマニュアルを参照してください。

5.2 PictBridge の印刷

デジタルカメラから直接写真を印刷するには、以下のものが必要です。

- PictBridge 対応カメラ
- デジタルカメラの USB ケーブル

使用しているカメラに付属のマニュアルを参照し、PictBridge がサポートされているか確認してください。

印刷

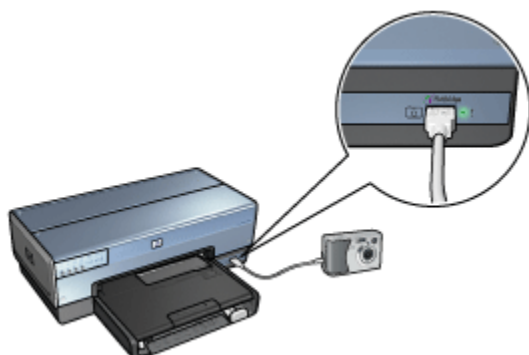
PictBridge 対応カメラから写真を印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. プリンタにフォト用紙をセットします。

   フォト用紙のセット方法については、次のオプションのいずれかを選択します。

   - 写真 (小)
   - 写真 L 判
   - 写真 (小) (ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリから)
2. カメラの USB ケーブルを使用して、プリンタ前面にある PictBridge ポートにカメラを接続します。
3. カメラの電源を入れ、PictBridge モードに設定します。

   カメラを PictBridge モードに設定する方法がわからない場合は、カメラに付属のマニュアルを参照してください。

   注： カメラが正しく接続されている場合、接続ランプが点灯します。カメラから印刷しているときは、グリーンの接続ランプが点滅します。カメラが PictBridge に対応していない場合、または PictBridge モードになっていない場合は、エラーランプが点滅します。

カメラをプリンタに正しく接続できたら、写真を印刷できます。プリンタにセットされている用紙のサイズがカメラの設定と一致していることを確認してください。カメラから印刷する場合の詳細については、ご使用のカメラに付属のマニュアルを参照してください。

5.3 PictBridge の問題

接続しているデジタルカメラの画像が印刷されない

接続しているデジタルカメラの画像が印刷されない場合、以下のようにいくつかの理由が考えられます。

- デジタルカメラが PictBridge に対応していない。
- デジタルカメラが PictBridge モードに設定されていない。
- 画像のフォーマットがサポートされていない。
- 印刷する写真をカメラで選択していない。

ご使用のカメラに付属のマニュアルを参照し、PictBridge がサポートされているか確認してください。

カメラが PictBridge に対応している場合は、カメラが PictBridge モードに設定されていることを確認してください。カメラを PictBridge モードに設定する方法については、カメラに付属のマニュアルを参照してください。

デジタルカメラが写真を保存する際に、PictBridge 転送機能でサポートされている以下のファイルフォーマットが使用されていることを確認します。

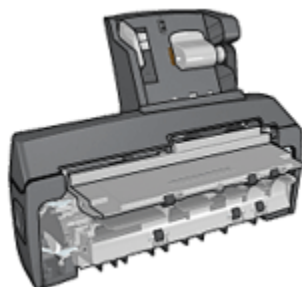
- EXIF/JPEG
- JPEG

デジタルカメラをプリンタの PictBridge ポートに接続する前に、印刷する写真をカメラで選択してください。

PictBridge ランプが点滅している

ランプの状態	タスク
接続ランプおよびエラーランプが点滅している	印刷中にプリンタとカメラの接続が切断されました。 USB ケーブルの接続を確認してください。
接続ランプが点灯し、エラーランプが点滅している	カメラの電源が切れています。 カメラのバッテリを交換するか、電源に接続してください。
接続ランプが点灯し、エラーランプが 2 回点滅する	サポートされていないコマンドをカメラが要求しています。

5.4 デジタルカメラからの印刷時のハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの使用

デジタルカメラから直接写真を印刷する場合にハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリを使用するには、給紙トレイではなくアクセサリから給紙するように、プリンタを設定する必要があります。

アクセサリから給紙するようにプリンタを設定する

アクセサリから給紙するようにプリンタを設定するには、以下の手順に従います。

1. **レポート印刷**ボタンを押したままの状態にします。
2. **レポート印刷** ボタンを押しながら、**キャンセル**ボタンを 2 回押します。
3. **レポート印刷**ボタンを放します。

アクセサリから給紙するようにプリンタを設定したら、フォト用紙をアクセサリにセットし、PictBridge の印刷方法に従います。

注： PictBridge フォトを印刷する場合、ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリから給紙するようにプリンタを設定するのは一度だけです。一度設定すると、PictBridge フォトに対して給紙トレイを使用するよう設定するまではアクセサリから印刷されます。

給紙トレイから給紙するようにプリンタを再設定する

給紙トレイから給紙するようにプリンタを再設定するには、以下の手順に従います。

1. **レポート印刷**ボタンを押したままの状態にします。
2. **レポート印刷**ボタンを押しながら**キャンセル**ボタンを 2 回押し、**レジューム**ボタンを 1 回押します。
3. **レポート印刷**ボタンを放します。

6 コンピュータからの写真の印刷

印刷する写真の種類を以下から選択します。

フチ無し写真

フチ無し写真 (小)　フチ無し写真 L 判　フチ無し写真 (パノラマ)

写真

写真 (小)　写真 L 判　写真 (パノラマ)

写真の品質向上

プリンタの写真印刷機能を使用することにより、写真の品質を向上させることができます。

PictBridge

プリンタの PictBridge ポートを使用すると、写真をデジタルカメラから直接印刷できます。

6.1 写真の品質向上

プリンタのソフトウェアには、デジタル写真を簡単に印刷したり、写真の品質を向上させる以下の複数の機能があります。

- PhotoREt を使用して、印刷速度および印刷品質を最適な組み合せにします。
- [HP digital photography オプション] を使用して、写真を加工します。
- [最大 dpi] で解像度を最大にします。
- Exif 対応のソフトウェアをお持ちの場合は、Exif 形式の写真を印刷します。

デジタル写真を最高品質で仕上げる以下の方法を確認します。

- 最高品質の色を出すには、フォトプリントカートリッジを使用します。
- 印刷結果の色を向上させるには、以下のソフトウェアのオプションを使用します。
  - カラー詳細設定
  - カラーマネージメント
- 優れた画質の白黒写真を印刷するには、フォトグレープリントカートリッジを使用します。
- 白黒写真を印刷します。
- フチ無し印刷でフォト用紙の端まで印刷します。

フォト用紙が丸まらないようにするには、フォト用紙の保管方法に従います。

6.2 PhotoREt

PhotoREt は、イメージに対して印刷速度と品質の最適な組み合わせを提供します。

PhotoREt 技術を使用して印刷するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブまたは **[用紙/品質]** タブをクリックします。
3. **[印刷品質]** ドロップダウンリストで **[高画質]** をクリックします。
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

6.3 HP digital photography オプション

このプリンタでは、以下の機能を使用してデジタル写真の品質を高めることができます。

[HP digital photography オプション] ダイアログボックスを開く

[HP digital photography オプション] ダイアログボックスを開くには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブまたは **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[HP digital photography]** ボタンをクリックします。

[HP digital photography オプション] ダイアログボックスを使用する

[HP digital photography オプション] ダイアログボックスを使用して、以下のオプションを設定します。

1. **[赤目の除去]**: 写真の赤目を除去または軽減するには、**[オン]** をクリックします。
2. **[コントラストエンハンスメント]**: お好みのコントラストに調整します。**[自動]** をクリックすると、プリンタドライバによってコントラストが自動的に調整されます。
3. **[デジタルフラッシュ]**: 写真の濃い部分の露出を調整して細部をはっきり印刷します。**[自動]** をクリックすると、プリンタドライバによって明るさと暗さが自動的に調整されます。
4. **[SmartFocus]**: 画像の品質および明瞭さを向上させます。**[オン]** をクリックすると、プリンタドライバによって画像の細部が自動的に鮮明になります。
5. **[鮮明度]**: 好みの鮮明度に調整します。**[自動]** をクリックすると、プリンタドライバによって画像の鮮明度が自動的に設定されます。
6. **[スムージング]**: 画像をソフトにします。**[自動]** をクリックすると、プリンタドライバによってスムージングレベルが自動的に設定されます。

6.4 最大 dpi

[最大 dpi] 印刷品質設定を使用すると、最適化 4800x1200dpi 印刷を行うことができます。

最適化 4800x1200dpi 印刷モードは、このプリンタの最高品質の解像度です。プリンタドライバで最適化 4800x1200dpi を選択すると、カラープリントカートリッジは最適化 4800x1200dpi モード (最適化された最大 4800x1200dpi のカラーおよび 1200 入力 dpi) で印刷します。フォトプリントカートリッジも取り付けると、印刷品質が向上します。フォトカートリッジがプリンタに含まれていない場合は、別途お買い求めいただけます。

注： [最大 dpi] 印刷品質設定で印刷するときは、写真のカラーマッチングや細部の品質を向上させるため、プレミアムフォト用紙を使用してください。

最適化 4800x1200dpi モードで印刷するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブまたは **[用紙/品質]** タブをクリックします。

   注： **[印刷機能のショートカット]** タブで、**[写真印刷 - フチ無し]** または **[写真印刷]** のいずれかを選択します。

3. 適切なドロップダウンリストを探します。

タブ	ドロップダウンリスト
印刷機能のショートカット	**用紙の種類**
用紙/品質	**用紙の種類**

   注： 両方のタブで用紙の品質を設定する必要はありません。

4. [用紙の種類] ドロップダウンリストで適切なフォト用紙の種類を選択します。
5. **[印刷品質]** ドロップダウンリストで、**[最大 dpi]** をクリックします。

   注： **[最大 dpi]** 設定では、一時的に大量のディスク容量が使用されるため、印刷速度が低下する場合があります。

6. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

6.5 Exif Print

Exif Print (Exchangeable Image File Format 2.2) は、デジタル写真の撮影を簡単にし、印刷される写真の品質を高めるデジタル画像処理の国際規格です。Exif Print に対応したデジタルカメラで写真を撮影すると、露出時間、フラッシュの種類、色彩度などの情報が Exif Print によって取得され、イメージファイル内に保存されます。HP Deskjet プリンタソフトウェアはこの情報を使用してイメージ固有の調整を実行し、優れた画質の写真を印刷します。

Exif Print で調整された写真を印刷するには、以下のものが必要です。

- Exif Print をサポートするデジタルカメラ
- Exif Print に対応した写真ソフトウェア

Exif Print で調整された写真を印刷するには、以下の手順に従います。

1. Exif Print 対応の写真ソフトウェアを使用して印刷するファイルを開きます。
2. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
3. **[印刷機能のショートカット]** タブまたは **[用紙/品質]** タブをクリックします。

注： **[印刷機能のショートカット]** タブで、**[写真印刷 - フチ無し]** または **[写真印刷]** のいずれかを選択します。

4. **[印刷品質]** ドロップダウンリストで、**[きれい]** または **[高画質]** をクリックします。
5. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

印刷されるイメージは、プリンタのソフトウェアによって自動的に最適化されます。

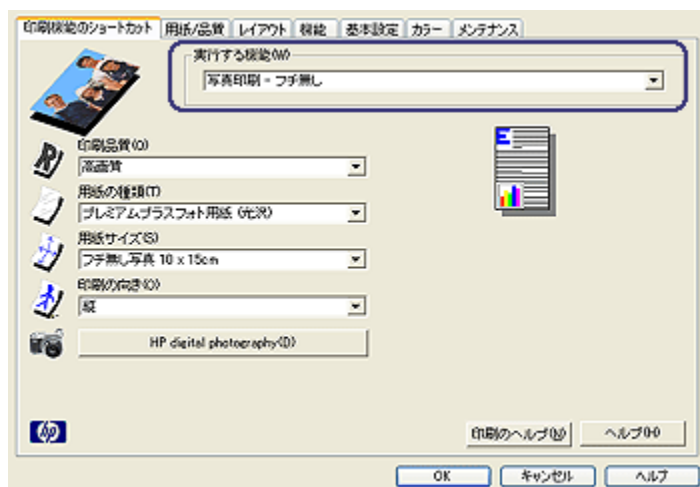
6.6 フチ無し写真の印刷

フチ無し印刷を使用すると、特定の用紙の全面に印刷したり、101x152mm (4x6 インチ) のフォト用紙から 210x594mm (8.5x23.4 インチ) のユーザー定義フォトサイズまで、さまざまな標準サイズおよびカスタムサイズの用紙に印刷したりすることができます。

注意事項

- フチ無し文書をインクバックアップモードで印刷しないでください。プリンタには必ず 2 つのプリントカートリッジを取り付けておいてください。
- ソフトウェアアプリケーションでファイルを開いて、イメージサイズを割り当てます。イメージを印刷する用紙サイズにイメージサイズが対応していることを確認してください。

印刷

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
3. **[印刷機能のショートカット]** タブで、ドロップダウンリストの **[写真印刷 - フチ無し]** をクリックします。

4. 印刷する写真に適した印刷設定を選択します。
5. 必要に応じて、[HP digital photography] オプションを設定します。
6. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

   切り取りラベルタブ付きのフォト用紙に印刷した場合は、タブを取り除いて文書を完全にフチ無しにしてください。

6.7 フォトプリントカートリッジ

フォトプリントカートリッジをカラープリントカートリッジとともに使用して、耐光性に優れたきめの細かい 6 色インクカラー印刷を実現できます。

フォトプリントカートリッジがプリンタに含まれていない場合は、別途お買い求めいただけます。

フォトプリントカートリッジの取り付け

フォトプリントカートリッジを取り付けるには、プリンタから黒プリントカートリッジを取り外し、プリントカートリッジホルダの右側にフォトプリントカートリッジを取り付けます。

詳細については、「プリントカートリッジの取り付け」ページを参照してください。

フォトカートリッジの使用

6 色インクカラー印刷モードで印刷するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブまたは **[用紙/品質]** タブをクリックします。

   注： **[印刷機能のショートカット]** タブで、**[フチ無し写真印刷]** または **[写真印刷]** のいずれかを選択します。

3. 適切なドロップダウンリストを使用します。

タブ	ドロップダウンリスト
印刷機能のショートカット	**用紙の種類**
用紙/品質	**用紙の種類**

   注： 両方のタブで用紙の品質を設定する必要はありません。

4. ドロップダウンリストで適切なフォト用紙の種類をクリックします。
5. **[印刷品質]** ドロップダウンリストで、**[きれい]**、**[高画質]**、**[最大 dpi]** のいずれかをクリックします。
6. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

フォトプリントカートリッジの保管

プリントカートリッジの状態を良好に保つには、プリントカートリッジ保管の注意事項に従ってください。

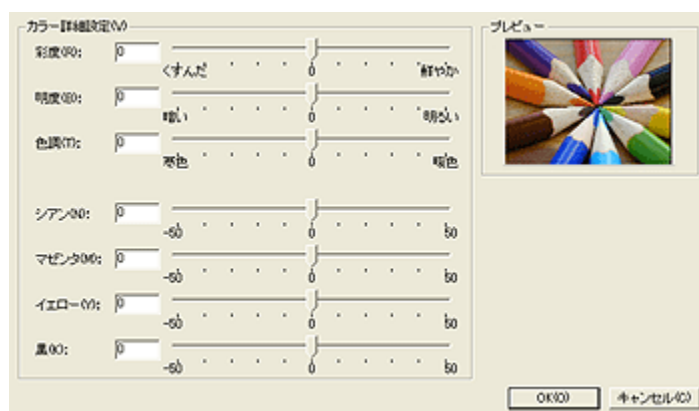
6.8 カラー詳細設定の使用

印刷時の色を調整するには、[カラー詳細設定] ダイアログボックスを使用します。

これらの設定を調整すると、コンピュータの画面で表示される色とは異なる色で印刷される場合があります。

カラー詳細設定を指定するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[カラー]** タブをクリックします。
3. **[カラー詳細設定]** ボタンをクリックします。

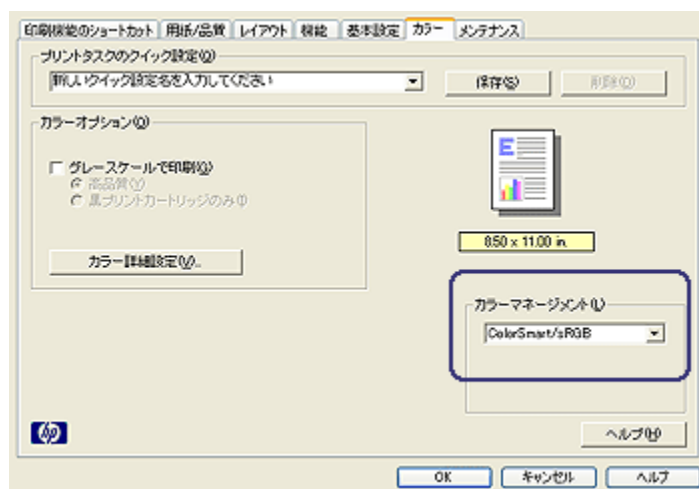
   [カラー詳細設定] ダイアログボックスが表示されます。

4. 以下の設定を必要に応じて調整します。
   - **一般的なカラー設定**：印刷結果の全体的な色を調整するには、**[彩度]**、**[明度]**、および**[色調]** を調整します。
   - **詳細なカラー設定**：印刷時に使用されるそれぞれの色のレベルを指定するには、**[シアン]**、**[マゼンタ]**、**[イエロー]**、**[黒]** スライダを調整します。
5. カラー設定を指定したら **[OK]** をクリックします。
6. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

6.9 カラーマネージメント

カラーマネージメントは、印刷できる色の範囲を決定します。文書の色はプリンタソフトウェアによって、現在のカラー設定から、ここで選択したカラーマネージメントのオプションに変換されます。

カラーマネージメントのオプションを選択するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[カラー]** タブをクリックします。

3. **[カラーマネージメント]** ドロップダウンリストで以下のオプションのいずれかをクリックします。
   - **[ColorSmart/sRGB]**:[ColorSmart/sRGB] は、ほとんどの印刷ジョブに適したオプションです。これは Web ベースの文書や一般の画像処理デバイスに使用されます。
   - **[AdobeRGB]**:[AdobeRGB] を使用して高度なアプリケーションから印刷する場合は、アプリケーションのカラーマネージメントを無効にし、プリンタソフトウェアがカラースペースを制御できるようにします。AdobeRGB カラースペースを使用して作成された文書または写真には、[AdobeRGB] 設定を使用します。
   - **[アプリケーションによる管理]**:このオプションを選択すると、印刷を実行しているアプリケーションにより文書の色が制御されます。
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

6.10 フォトグレープリントカートリッジ

フォトグレープリントカートリッジをカラープリントカートリッジとともに使用して、高品質の白黒写真を印刷できます。

フォトグレーカートリッジがプリンタに含まれていない場合は、別途お買い求めいただけます。

フォトグレープリントカートリッジの取り付け

フォトグレープリントカートリッジを取り付けるには、プリンタから黒プリントカートリッジを取り外し、プリントカートリッジホルダの右側にフォトグレープリントカートリッジを取り付けます。

詳細については、「プリントカートリッジの取り付け」ページを参照してください。

フォトグレープリントカートリッジの使用

フォトグレープリントカートリッジを使用するには、白黒写真の印刷手順に従ってください。

フォトグレープリントカートリッジの保管

プリントカートリッジの状態を良好に保つには、プリントカートリッジ保管の注意事項に従ってください。

6.11 白黒写真の印刷

プリンタを使用して以下の印刷を行うことができます。

- 白黒写真の印刷
- カラー写真の白黒印刷

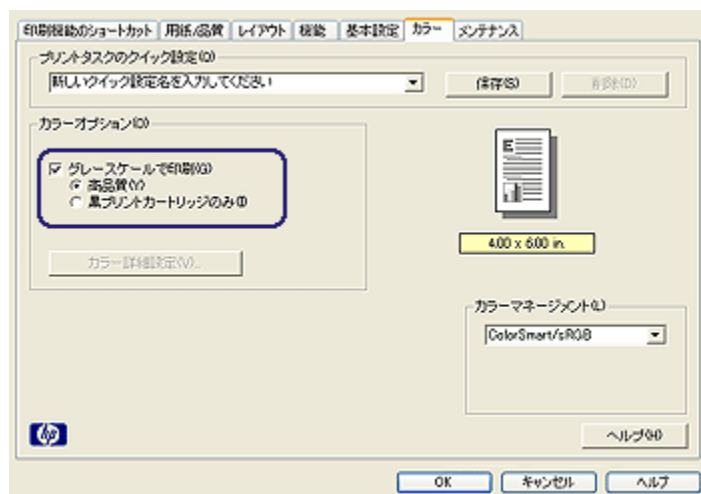
高品質の白黒写真を印刷するには、フォトグレープリントカートリッジとカラープリントカートリッジをプリンタに取り付けます。

白黒写真の印刷

白黒写真を印刷する場合は、印刷する写真の種類とサイズについての指示に従ってください。

カラー写真の白黒印刷

カラー写真を白黒で印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[カラー]** タブをクリックします。

3. **[グレースケールで印刷]** チェックボックスをオンにします。
4. **[高品質]** オプションをクリックします。
5. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

6.12 フォト用紙の保管と取り扱い

HP 純正フォト用紙の品質を維持するには、以下の手順に従います。

保管

- 未使用のフォト用紙は、購入時の密封パッケージでビニール袋に入れたまま保管してください。フォト用紙は、平坦で涼しい場所で保管します。
- 印刷する際には、すぐに使用する用紙のみをビニール袋から取り出します。印刷が終了したら、使用しなかったフォト用紙はビニール袋に戻します。

- 未使用のフォト用紙をプリンタの給紙トレイにセットしたままにしないでください。用紙が丸まり、写真の品質を損ねる可能性があります。

取り扱い

- フォト用紙は、常に端を持つようにします。フォト用紙に指紋が付くと、印刷の品質が低下する場合があります。
- フォト用紙が丸まっていないことを確認します。フォト用紙が丸まっている場合は、ビニール袋にフォト用紙を入れ、丸まっている方向とは反対方向にやさしく曲げ、用紙を平らにします。問題が解決しない場合は、丸まっていないフォト用紙を使用してください。

6.13 フチ無し写真 (小)

注意事項

- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 25 枚)。

印刷の準備

1 枚の写真を印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

複数の写真を印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. フォト用紙が丸まっていないかを確認します。

   フォト用紙が平らになっていない場合は、フォト用紙の保管方法を参照してください。
5. フォト用紙の印刷面を下にして給紙トレイにセットします。切り取りラベル付きフォト用紙を使用している場合は、切り取りラベルがプリンタの反対側を向いていることを確認します。

6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを戻します。

印刷

注： お使いのアプリケーションにフォトプリント機能がある場合は、アプリケーションの説明に従ってください。この機能がない場合は、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで、文書の種類として **[フチ無し写真印刷]** をクリックして、以下のオプションを選択します。
   - **[印刷品質]**:**[きれい]**、**[高画質]**、または **[最大 dpi]**
   - **[用紙サイズ]**:適切なフチ無しフォト用紙のサイズ
   - **[用紙の種類]**: 適切なフォト用紙の種類
   - **[印刷の向き]**: **[縦]** または **[横]**
3. 以下のオプションを必要に応じて設定します。
   - HP digital photography オプション
   - カラー詳細設定
   - カラーマネージメント
   - グレースケールの品質
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

6.14 フチ無し写真 L 判

注意事項

- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。

- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 25 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. フォト用紙が丸まっていないかを確認します。

   フォト用紙が平らになっていない場合は、フォト用紙の保管方法を参照してください。
5. フォト用紙を印刷面を下にして給紙トレイにセットします。

6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを下げます。

印刷

注： お使いのアプリケーションにフォトプリント機能がある場合は、アプリケーションの説明に従ってください。この機能がない場合は、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで、文書の種類として **[フチ無し写真印刷]** をクリックして、以下のオプションを選択します。
   - **[印刷品質]**: **[きれい]**、**[高画質]**、または **[最大 dpi]**
   - **[用紙サイズ]**:適切なフチ無しフォト用紙のサイズ
   - **[用紙の種類]**: 適切なフォト用紙の種類

- **[印刷の向き]**: **[縦]** または **[横]**

3. 以下のオプションを必要に応じて設定します。
    - HP digital photography オプション
    - カラー詳細設定
    - カラーマネージメント
    - グレースケールの品質
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

6.15 フチ無し写真 (パノラマ)

注意事項

- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 25 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. フォト用紙が丸まっていないかを確認します。

    フォト用紙が平らになっていない場合は、フォト用紙の保管方法を参照してください。
5. フォト用紙を印刷面を下にして給紙トレイにセットします。

6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

   注： パノラマサイズの用紙は給紙トレイの端からはみ出す場合があります。このような用紙を印刷する場合、用紙幅ガイドを移動して、用紙の端にぴったりとそろえます。

7. 排紙トレイを下げます。

印刷

注： お使いのアプリケーションにフォトプリント機能がある場合は、アプリケーションの説明に従ってください。この機能がない場合は、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで、文書の種類として **[フチ無し写真印刷]** をクリックして、以下のオプションを選択します。
   - **[印刷品質]**: **[きれい]**、**[高画質]**、または **[最大 dpi]**
   - **[用紙サイズ]**:適切なパノラマフォト用紙のサイズ
   - **[用紙の種類]**: 適切なフォト用紙の種類
   - **[印刷の向き]**: **[縦]** または **[横]**
3. 以下のオプションを必要に応じて設定します。
   - HP digital photography オプション
   - カラー詳細設定
   - カラーマネージメント
   - グレースケールの品質
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

6.16 写真 (小)

注意事項

- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 25 枚)。

印刷の準備

1 枚の写真を印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

複数の写真を印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. フォト用紙が丸まっていないかを確認します。

   フォト用紙が平らになっていない場合は、フォト用紙の保管方法を参照してください。
5. フォト用紙を印刷面を下にして給紙トレイにセットします。切り取りラベル付きフォト用紙を使用している場合は、切り取りラベルがプリンタの反対側を向いていることを確認します。

6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを戻します。

印刷

注： お使いのアプリケーションにフォトプリント機能がある場合は、アプリケーションの説明に従ってください。この機能がない場合は、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで、文書の種類として **[写真印刷]** をクリックして、以下のオプションを選択します。
   - **[印刷品質]**: **[きれい]**、**[高画質]**、または **[最大 dpi]**
   - **[用紙サイズ]**:適切なフォト用紙のサイズ
   - **[用紙の種類]**: 適切なフォト用紙の種類
   - **[印刷の向き]**: **[縦]** または **[横]**
3. 以下のオプションを必要に応じて設定します。
   - HP digital photography オプション
   - カラー詳細設定
   - カラーマネージメント
   - グレースケールの品質
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

6.17 写真 L 判

注意事項

- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 給紙トレイの容量 を超えないでください(最高 25 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. フォト用紙が丸まっていないかを確認します。

   フォト用紙が平らになっていない場合は、フォト用紙の保管方法を参照してください。
5. フォト用紙の印刷面を下にして給紙トレイにセットします。

6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを下げます。

印刷

注： お使いのアプリケーションにフォトプリント機能がある場合は、アプリケーションの説明に従ってください。この機能がない場合は、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで、文書の種類として **[写真印刷]** をクリックして、以下のオプションを選択します。
   - **[印刷品質]**: **[きれい]**、**[高画質]**、または **[最大 dpi]**
   - **[用紙サイズ]**:適切なフォト用紙のサイズ
   - **[用紙の種類]**: 適切なフォト用紙の種類
   - **[印刷の向き]**: **[縦]** または **[横]**
3. 以下のオプションを必要に応じて設定します。
   - HP digital photography オプション
   - カラー詳細設定
   - カラーマネージメント
   - グレースケールの品質
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

6.18 写真 (パノラマ)

注意事項

- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 25 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. フォト用紙が丸まっていないかを確認します。

   フォト用紙が平らになっていない場合は、フォト用紙の保管方法を参照してください。
5. フォト用紙を印刷面を下にして給紙トレイにセットします。

6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

   注： パノラマサイズの用紙は給紙トレイの端からはみ出す場合があります。このような用紙を印刷する場合、用紙幅ガイドを移動して、用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを下げます。

印刷

注： お使いのアプリケーションにフォトプリント機能がある場合は、アプリケーションの説明に従ってください。この機能がない場合は、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで、文書の種類として **[写真印刷]** をクリックして、以下のオプションを選択します。
   - **[印刷品質]**: **[きれい]**、**[高画質]**、または **[最大 dpi]**
   - **[用紙サイズ]**:適切なフォト用紙のサイズ
   - **[用紙の種類]**: 適切なフォト用紙の種類
   - **[印刷の向き]**: **[縦]** または **[横]**
3. 以下のオプションを必要に応じて設定します。
   - HP digital photography オプション
   - カラー詳細設定
   - カラーマネージメント
   - グレースケールの品質
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

7 さまざまな文書の印刷

印刷のヒント

費用と手間を最小限に抑え、印刷結果の品質を最大限に高めるには、「印刷のヒント」を参照してください。

プリンタソフトウェア

プリンタソフトウェアの詳細についてはこちらを参照してください。

7.1 電子メール

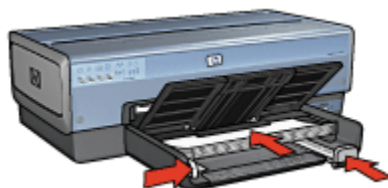
注意事項

給紙トレイの容量を超えないでください (最大 150 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 普通紙を給紙トレイにセットし、プリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

6. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで **[通常印刷]** または **[高速/エコノミー印刷]** をクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
    - **[用紙サイズ]**:適切な用紙サイズ
    - **[用紙の種類]**: **[自動]** または **[普通紙]**
3. 以下の印刷設定を必要に応じて選択します。
    - 印刷品質
    - 用紙トレイ
    - グレースケール印刷
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

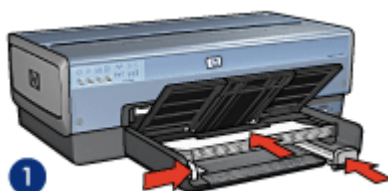
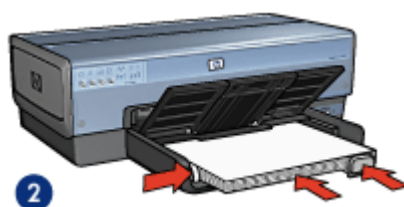
[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

7.2 レター

注意事項

- レターに透かしを追加する方法についてはこちらを参照してください。
- 封筒に印刷する方法については、「封筒」ページを参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 150 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 普通紙を給紙トレイにセットし、プリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

1. レターまたは A4 用紙

2. リーガル用紙

注： レターヘッドを使用している場合は、プリンタの内部に向かってレターヘッドの印刷面が下きになっていることを確認してください。

6. 排紙トレイを下げます。

   リーガルサイズの用紙に印刷する場合は、伸縮排紙トレイストッパーを広げないでください。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで **[プレゼンテーション印刷]** または **[通常印刷]** をクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙サイズ]**:適切な用紙サイズ
   - **[用紙の種類]**: **[自動]** または **[普通紙]**

3. 以下の印刷設定を必要に応じて選択します。
    - 印刷品質
    - 用紙トレイ
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

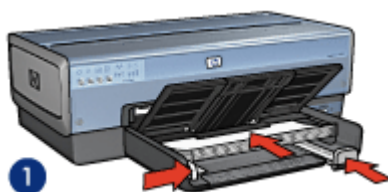
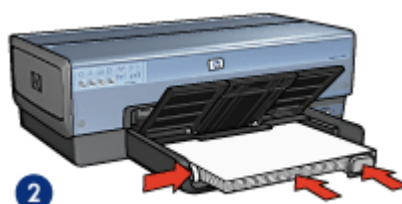
[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

7.3 文書

注意事項

- 文書に透かしを追加する方法についてはこちらを参照してください。
- 文書の最初のページを別の用紙に印刷する方法についてはこちらを参照してください。
- 両面印刷を行うと用紙を節約できます。
- ドラフト文書には、高速/エコノミー印刷を使用します。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最大 150 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 普通紙を給紙トレイにセットし、プリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

1. レターまたは A4 用紙

2. リーガル用紙

6. 排紙トレイを下げます。

    リーガルサイズの用紙に印刷する場合は、伸縮排紙トレイストッパーを広げないでください。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで **[通常印刷]** または **[プレゼンテーション印刷]** をクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙サイズ]**:適切な用紙サイズ
   - **[用紙の種類]**: **[自動]** または **[普通紙]**
3. 以下の印刷設定を必要に応じて選択します。
   - 印刷品質
   - 用紙トレイ
   - 両面印刷
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

7.4 封筒

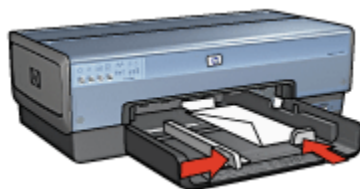
注意事項

- 以下のような封筒は使用しないでください。
  - 留め具や窓付きの封筒
  - 端が分厚い、規格外、または丸くなっている封筒
  - 光沢仕上げや立体加工の封筒
  - しわになっていたり、破れている封筒
- 封筒を給紙トレイに挿入する前に、封筒の束の端をそろえてください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最大 20 枚)。

印刷の準備

1 枚の封筒を印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

複数の封筒に印刷する場合は、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを取り外し、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 封筒の印刷面を下にし、折り返し片を左側にして給紙トレイの右側にセットします。封筒の束をプリンタの奥まで押し入れます。

5. 用紙ガイドを封筒の端にぴったりとそろえます。
6. 排紙トレイを戻します。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブをクリックし、以下の印刷設定を選択します。
   - **[用紙サイズ]**:適切な封筒サイズ
   - **[用紙の種類]**: **[自動]** または **[普通紙]**
3. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

7.5 ハガキ

オプションのハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリをプリンタに取り付けている場合は、ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリを使用してハガキを印刷する手順に従ってください。

注意事項

- プリンタの用紙サイズの仕様に合ったカードおよびメディアのみをご使用ください。仕様については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 60 枚)。

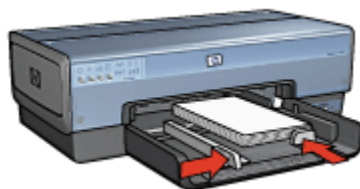
印刷の準備

1 枚のカードを印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

複数のカードを印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを取り外し、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. カードの印刷面を下にし、いずれかの短辺をプリンタの方向に向けて給紙トレイの右側にセットします。カードをプリンタの奥まで押し入れます。

5. 用紙ガイドをカードの端にぴったりとそろえます。
6. 排紙トレイを戻します。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで **[ハガキ印刷]** をクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙サイズ]**:適切な用紙サイズ

     注： フチ無しハガキを印刷するには、フチ無しの用紙サイズを選択します。
   - **[用紙の種類]**:適切なハガキの種類
   - **[用紙トレイ]**:**[上部トレイ]**
   - **[両面印刷]**: 適切な両面印刷オプション
3. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

   [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

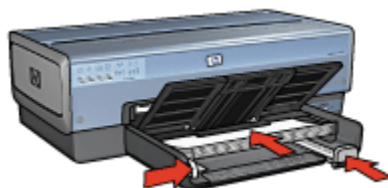
7.6 ブローシャ

注意事項

- フチ無しブローシャの印刷方法については、こちらを参照してください。
- 最高の印刷品質を得るには、HP のブローシャ & フライヤ用紙をご使用ください。

- 給紙トレイの容量を超えないでください (最大 25 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. ブローシャ用紙を給紙トレイにセットし、プリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

6. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブで、**[プレゼンテーション印刷]** をクリックし、以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙サイズ]**:適切な用紙サイズ
   - **[用紙の種類]**:**[自動]** または適切なブローシャ用紙の種類
3. 以下の印刷設定を必要に応じて選択します。
   - 印刷品質
   - グレースケール印刷
   - 両面印刷
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

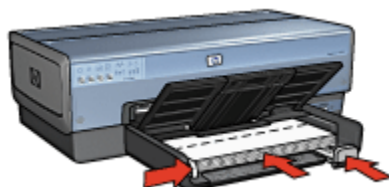
7.7 グリーティングカード

注意事項

- 折りたたまれているカードは、開いてから給紙トレイにセットします。

- 最高の印刷品質を得るには、グリーティングカード用紙をご使用ください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 30 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. グリーティングカードが互いにくっつかないように端をパラパラとめくってから、カードの端をそろえます。
5. グリーティングカードの印刷面を下向きにして、給紙トレイにセットします。カードをプリンタの奥まで押し入れます。
6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

7. 排紙トレイを下げます。

印刷

注： お使いのアプリケーションにグリーティングカードの印刷機能がある場合は、アプリケーションの説明に従ってください。この機能がない場合は、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブをクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙サイズ]**:適切なカードサイズ
   - **[給紙トレイ]**:**[上部トレイ]**
   - **[用紙の種類]**:適切なカードサイズ
3. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

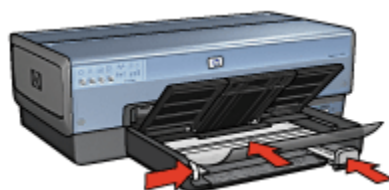
[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

7.8 OHP フィルム

注意事項

- 最高の印刷品質を得るには、プレミアム OHP フィルムをご使用ください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 30 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 給紙トレイに OHP フィルムをセットします。その際、印刷面を下にして、粘着テープを上向きにしてプリンタに向けます。

5. 粘着テープが互いにくっつかないように、OHP フィルムを注意深くプリンタに押し入れます。
6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブで、**[プレゼンテーション印刷]** をクリックし、以下の印刷設定を指定します。
    - **[用紙サイズ]**:適切な用紙サイズ
    - **[用紙の種類]**: **[自動]**、または適切な OHP フィルム
    - **[用紙トレイ]**:**[上部トレイ]**
3. 以下の印刷設定を必要に応じて選択します。
    - 印刷品質
    - グレースケール印刷
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

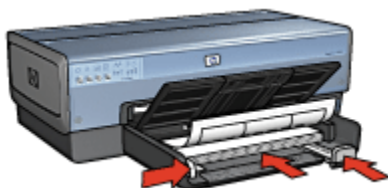
[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

7.9 ラベル紙

注意事項

- インクジェットプリンタ専用のラベル紙のみをご使用ください。
- 使いかけのラベル紙は使用しないでください。
- ラベル紙の表面がべとついていないこと、しわがないこと、台紙からはがれかけていないことを確認してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 30 枚、A4 またはレターサイズのみ)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. ラベル紙のシートが互いにくっつかないように、端をパラパラとめくってから、ラベル紙の端をそろえます。
5. ラベル紙の印刷面を下向きにして、給紙トレイにセットします。用紙をプリンタの奥まで押し入れます。

6. 用紙ガイドを移動して、用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを下げます。

印刷

注： お使いのアプリケーションにラベル紙の印刷機能がある場合は、アプリケーションの説明に従ってください。この機能がない場合は、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで **[通常印刷]** をクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
    - **[用紙サイズ]**:適切な用紙サイズ
    - **[用紙の種類]**: **[自動]** または **[普通紙]**
    - **[用紙トレイ]**: **[上部トレイ]**
3. 以下の印刷設定を必要に応じて選択します。
    - 印刷品質
    - グレースケール印刷
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

7.10 インデックスカードおよびその他の小さなメディアの印刷

注意事項

- プリンタの用紙サイズの仕様に合ったカードおよびメディアのみをご使用ください。仕様については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 60 枚)。

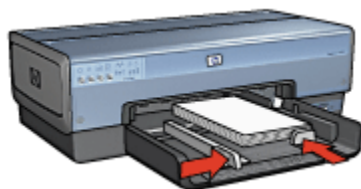
印刷の準備

1 枚のカードを印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

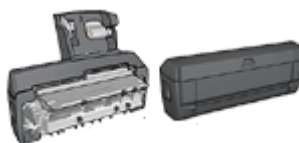
複数のカードを印刷するには、以下の手順に従ってください。

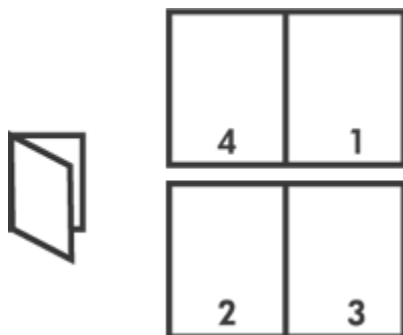
1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを取り外し、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. カードの印刷面を下にし、いずれかの短辺をプリンタの方向に向けて給紙トレイの右側にセットします。カードをプリンタの奥まで押し入れます。

5. 用紙ガイドをカードの端にぴったりとそろえます。
6. 排紙トレイを戻します。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブをクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙サイズ]**:適切な用紙サイズ
   - **[用紙の種類]**:適切な用紙の種類
   - **[給紙トレイ]**:上部トレイ
3. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

7.11 ブックレット

オプションの両面印刷アクセサリがプリンタに取り付けられている場合は、ブックレットを自動的に印刷する手順に従います。

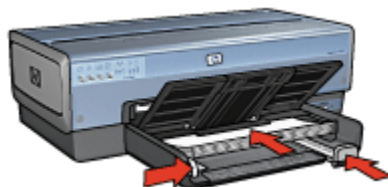
ブックレットの印刷では、ページをブックレット型に折りたたんだときに印刷順序が正しくなるように、文書のページが自動的に配置され、サイズが変更されます。

注意事項

給紙トレイの容量を超えないでください (最大 150 枚)。

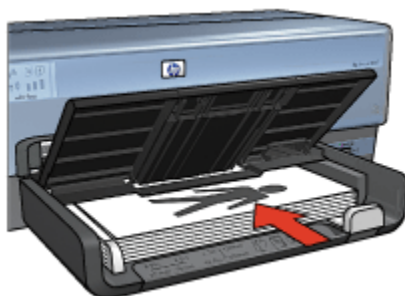
印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 普通紙を給紙トレイにセットし、プリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

6. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブを選択し、次にドロップダウンリストの **[両面印刷]** をクリックします。
3. **[両面印刷]** ドロップダウンリストで、いずれかの綴じオプションをクリックします。
   - **[左綴じ]**

- **[右綴じ]**

4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。
5. 指示が表示されたら、印刷された用紙を次の図のように給紙トレイにセットし直します。

6. **[続行]** をクリックして、ブックレットの印刷を完了します。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

7.12 ポスター

注意事項

- ポスターの各部を印刷した後に、各用紙の端を切り取ってテープで貼り合わせます。

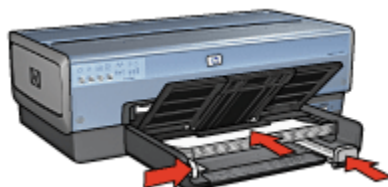
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 150 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。

3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 普通紙を給紙トレイにセットし、プリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

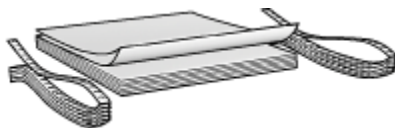
6. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブをクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙サイズ]**:適切なサイズ
   - **[給紙トレイ]**:**[上部トレイ]**
   - **[用紙の種類]**:**[自動]** または **[普通紙]**
3. **[レイアウト]** タブをクリックし、以下の印刷設定を指定します。
   - **[ポスター印刷]**: 2x2 (4 枚)、3x3 (9 枚)、4x4 (16 枚)、または 5x5 (25 枚)
4. **[基本設定]** タブをクリックし、以下の印刷設定を指定します。
   - **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き
5. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

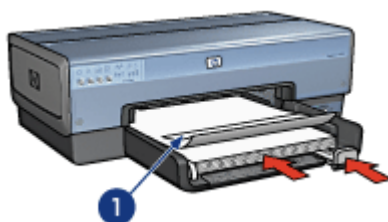
[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

7.13 バナー

注意事項

- 最高の印刷品質を得るためには、HP バナー用紙をご使用ください。
- トレイに用紙をセットする前にバナー用紙から穴のあいた部分を取り除きます。

- 給紙トレイの容量を超えないでください (最大 20 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを取り外し、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. トレイにバナー用紙をセットする際には、切れている端を用紙の束の一番上にしてプリンタの方向を指すように配置します。

1. 切れている端

5. 用紙幅ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

注： バナーの印刷中はプリンタから排紙トレイを外しておきます。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブをクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙サイズ]**:**[レター]** または **[A4]**
   - **[給紙トレイ]**:**[上部トレイ]**
   - **[用紙の種類]**:**[HP バナー用紙]**
3. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

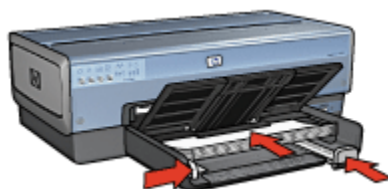
7.14 アイロンプリント紙

注意事項

- 高品質で印刷するには、アイロンプリント紙をご使用ください。
- 左右反転で印刷した場合、テキストと画像は、コンピュータ画面での表示の左右が反転した状態になります。

- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 20 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. アイロンプリント紙の印刷面を下向きにして、給紙トレイにセットします。
5. 用紙をプリンタの奥まで押し入れます。
6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

7. 排紙トレイを下げます。

印刷

注： お使いのアプリケーションにアイロンプリント機能がある場合は、アプリケーションの説明に従ってください。この機能がない場合は、以下の手順に従います。また、アイロンプリント紙の種類によっては、左右反転で印刷する必要がない場合もあります。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。

2. **[用紙/品質]** タブをクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙サイズ]**:適切な用紙サイズ
   - **[給紙トレイ]**:**[上部トレイ]**
   - **[用紙の種類]**:**[アイロンプリント紙]**
   - **[印刷品質]**: **[きれい]** または **[高画質]**
3. **[基本設定]** タブをクリックし、以下の印刷設定を指定します。
   - **[印刷の向き]**: **[左右反転]** (お使いの用紙が左右反転を必要とする場合)
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

8 印刷のヒント

時間の節約

- [印刷機能のショートカット] タブを使用します。
- 頻繁に印刷する文書には、プリントタスクのクイック設定を作成します。
- 250 枚普通紙トレイアクセサリを使用して、プリンタに用紙をセットし直す回数を減らします。
- 頻繁に使用するオプションには、プリンタのデフォルト設定を設定します。
- 最初のページから印刷します。
- 丁合い部数を印刷します。

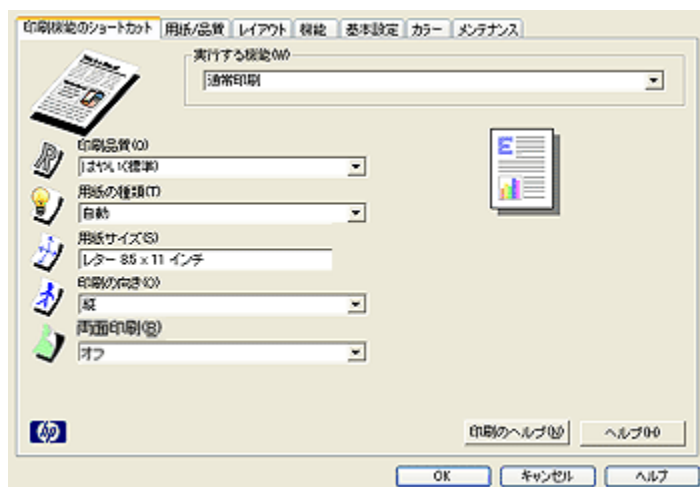
コストの節約

- 高速/エコノミー印刷を使用します。
- 自動または手差しで文書の両面に印刷します。
- 1 枚の用紙に複数のページを印刷します。

印刷結果の品質向上

- 印刷前に文書をプレビューします。
- 適切な用紙の種類を選択します。
- 適切な印刷品質を選択します。
- 必要に応じて文書のサイズを変更します。
- 透かしを追加します。
- フチ無しブローシャを印刷します。
- 文書の最初のページを異なる種類の用紙に印刷します。
- ユーザー定義用紙サイズに印刷します。

8.1 印刷機能のショートカット

[印刷機能のショートカット] タブを使用すると、印刷する文書について印刷オプションを簡単に設定できます。

以下のプリントタスクには、**[印刷機能のショートカット]** タブを使用します。

- 通常印刷
- 写真印刷 - フチ無し
- 写真印刷
- 両面印刷
- プレゼンテーション印刷
- 高速/エコノミー印刷
- ハガキ印刷

8.1.1 通常印刷

すばやく印刷するには**通常印刷**を使用します。

- 文書
- 電子メール

8.1.2 写真印刷 - フチ無し

適切なオプションを選択してください。

- フチ無し写真 L 判
- フチ無し写真 (小)
- フチ無し写真 (パノラマ)

8.1.3 写真印刷

適切なオプションを選択してください。

- 写真 L 判
- 写真 (小)
- 写真 (パノラマ)

8.1.4 両面印刷

用紙の両面に文書を印刷をすると、用紙を節約できます。

- 手差し両面印刷
- 自動両面印刷

8.1.5 プレゼンテーション印刷

高品質の文書を印刷するには、以下のような**プレゼンテーション印刷**を使用します。

- OHP フィルム
- ブローシャ
- レター

8.1.6 高速/エコノミー印刷

ドラフト品質の文書をすばやく印刷するには、高速/エコノミー印刷を使用します。

高速/エコノミー印刷を使用するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで、ドロップダウンリストから **[高速/エコノミー印刷]** をクリックします。
3. 使用する印刷設定を指定します。
4. 印刷設定を指定したら **[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

8.1.7 ハガキ印刷

プリンタにハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリを取り付けていますか？

- 取り付けている
- 取り付けていない

8.2 プリントタスクのクイック設定

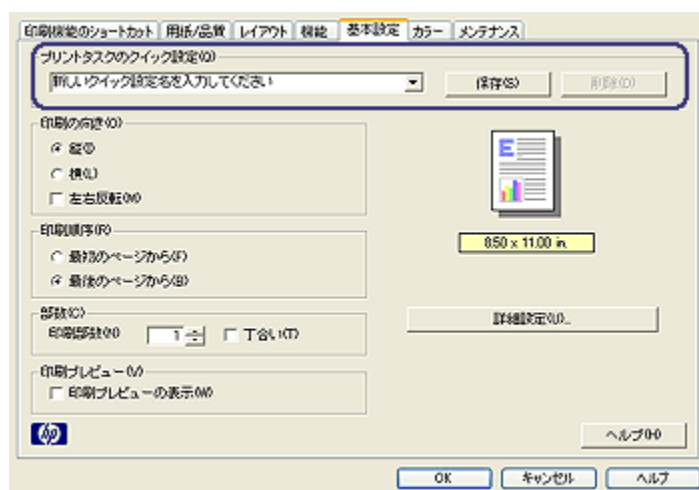
プリントタスクのクイック設定を使用すると、頻繁に使用する印刷設定を保存したり、その設定で印刷したりすることができます。

たとえば、封筒に印刷することが多い場合は、封筒の印刷に通常使用する用紙サイズ、印刷品質、および印刷の向きの設定を含むプリントタスクを作成できます。プリントタスクを作成した後は、封筒を印刷する際にそのタスクを選択するだけです。各印刷設定を個別に設定する必要はありません。

独自のプリントタスクを作成するか、**[プリントタスクのクイック設定]** ドロップダウンリストに表示される特別に設計されたプリントタスクを使用します。

プリントタスクのクイック設定の使用

プリントタスクのクイック設定を使用するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. 使用するプリントタスクをドロップダウンリストから選択します。

3. **[OK]** をクリックします。

注： デフォルトの印刷設定に戻すには、**[プリントタスクのクイック設定]** ドロップダウンリストから **[デフォルトの印刷設定]** を選択して、**[OK]** をクリックします。

プリントタスクのクイック設定の作成

プリントタスクのクイック設定を作成するには、以下の手順に従います。

注： プリンタソフトウェアには、最大 25 個のプリントタスクのクイック設定を保存できます。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. 新しいプリントタスクに含めるオプションを選択します。
3. 新しいプリントタスクの名前を **[プリントタスクのクイック設定]** ドロップダウンリストに入力して、**[保存]** をクリックします。

   ドロップダウンリストにプリントタスクのクイック設定が追加されます。

注： プリントタスクにさらにオプションを追加する場合は、該当するプリントタスクの名前を変更してから、**[OK]** をクリックする必要があります。

プリントタスクのクイック設定の削除

プリントタスクのクイック設定を削除するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. 削除するプリントタスクをドロップダウンリストから選択して、**[削除]** をクリックします。

注： 一部のプリントタスクのクイック設定は削除できません。

8.3 250 枚普通紙トレイアクセサリの使用

プリンタに 250 枚普通紙トレイアクセサリが取り付けられていない場合は、取り付け手順に従って取り付けてください。

注： 250 枚普通紙トレイアクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

250 枚普通紙トレイアクセサリを使用するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブまたは **[用紙/品質]** タブをクリックします。
3. 適切なドロップダウンリストを使用します。

タブ	ドロップダウンリスト
印刷機能のショートカット	**用紙トレイ**
用紙/品質	**給紙トレイ**

注： 両方のタブで用紙トレイを設定する必要はありません。

4. ドロップダウンリストで、次のオプションからいずれかを選択します。
    - **[上部トレイ]**:給紙トレイのメディアに印刷します。
    - **[下部トレイ]**:250 枚普通紙トレイアクセサリのメディアに印刷します。
    - **[上部、下部の順]**:給紙トレイのメディアに印刷します。給紙トレイにメディアがセットされていない場合、250 枚普通紙トレイアクセサリのメディアに印刷します。
    - **[下部、上部の順]**:250 枚普通紙トレイアクセサリのメディアに印刷します。250 枚普通紙トレイアクセサリにメディアがセットされていない場合、給紙トレイのメディアに印刷します。

8.4 グレースケールで印刷する

白黒写真の印刷手順については、「白黒写真の印刷」ページを参照してください。

グレースケールで印刷するには、以下の手順に従います。

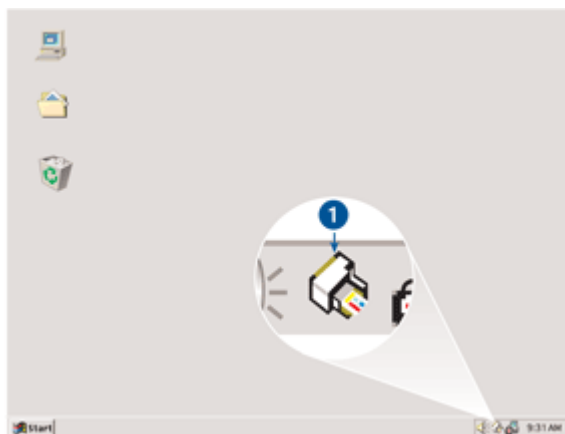
1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブをクリックし、**[プレゼンテーション印刷]** または **[高速/エコノミー印刷]** のいずれかをクリックします。
3. **[グレースケールで印刷]** ドロップダウンリストで、以下のいずれかをクリックします。
    - **[高品質]**:高品質で印刷するには、このオプションを使用します。
    - **[黒のみ]**:高速のエコノミー印刷にはこのオプションを使用します。
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

8.5 プリンタのデフォルト設定の設定

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開いて別の設定を指定しない限り、すべての文書に対してデフォルトの設定が適用されます。

印刷に要する時間を節約するには、頻繁に使用するオプションをデフォルト設定に指定しておきます。これによって、プリンタを使用するたびにオプションを指定する必要がなくなります。

プリンタのデフォルト設定を変更するには、以下の手順に従います。

1. プリンタのタスクトレイアイコンをクリックします。

1. プリンタのタスクトレイアイコン

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。

2. デフォルト設定として使用するオプションを選択します。
3. **[OK]** をクリックします。

   今後の印刷に新しい設定が適用されることを通知するダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスを今後表示しないようにするには、**[今後、このメッセージを表示しない]** を選択します。
4. **[OK]** をクリックして、新しいデフォルトの印刷設定を保存します。

8.6 印刷順序の設定

印刷順序を設定すると、文書を印刷する順序が決定されます。一般的に、文書の最初のページを最後に印刷するよう設定すると、排紙トレイで文書全体が上向きに揃うため便利です。

印刷順序を設定するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[基本設定]** タブをクリックします。

3. 以下のいずれかのオプションを選択します。
   - **[最初のページから]**: 文書の最初のページを最後に印刷します。この設定を使用すると、印刷ページの順序を並べ替える必要がないため時間を節約できます。この設定は、ほとんどの印刷ジョブに適しています。
   - **[最後のページから]**: 文書の最後のページを最後に印刷します。この設定は、文書の最初のページを異なる種類の用紙に印刷する場合に必要です。
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

8.7 丁合い部数の印刷

1 つの文書を一度に複数枚印刷する場合は、印刷後に部数を揃え直さなくてもよいように丁合いを使用します。

注： ソフトウェアプログラムの中には、プリンタソフトウェアを使用して印刷部数を指定できないものもあります。お使いのプログラムで印刷部数を指定できる場合は、そのアプリケーションで印刷部数を指定してください。

丁合い部数を印刷するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[基本設定]** タブをクリックします。

3. **[印刷部数]** ボックスで印刷する部数を入力します。
4. **[丁合い]** チェックボックスをオンにします。
5. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

8.8 自動両面印刷

両面の文書を自動的に印刷するには、以下のいずれかのアクセサリをプリンタに取り付ける必要があります。

自動両面印刷アクセサリ

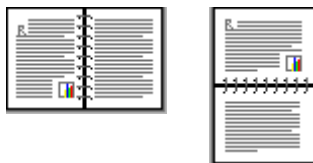
ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

両面印刷アクセサリには、専用の用紙のみ使用できます。使用できる用紙の種類のリストについては、アクセサリに付属のマニュアルを参照してください。

両面印刷アクセサリがプリンタに取り付けられていない場合や、サポートされていない種類の用紙に印刷する場合は、手差し両面印刷を使用してください。

注： 自動両面印刷には、両面印刷のプリントタスクのクイック設定を使用することもできます。

綴じタイプ

両面文書の印刷に使用する綴じタイプを選択し、それぞれの綴じタイプの手順に従います。

ブック形式　タブレット形式

注： ブック形式が一般的です。

ブック形式

両面文書をブック形式で印刷するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブを選択し、次にドロップダウンリストの **[両面印刷]** を選択します。

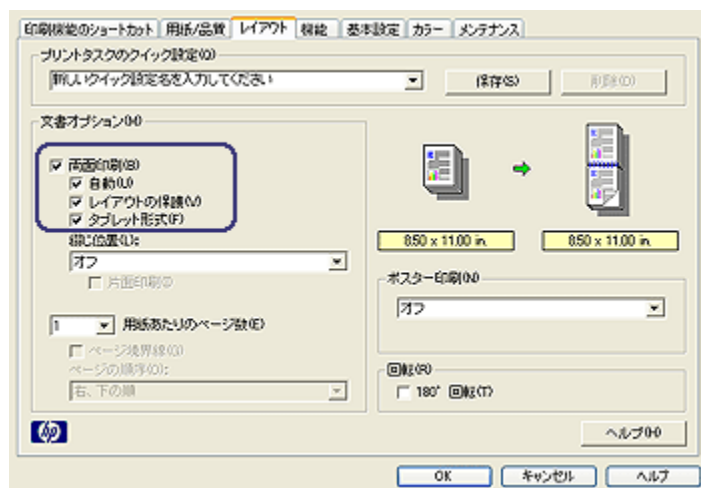
3. **[両面印刷]** ドロップダウンリストで **[自動]** クリックします。
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

ページの片面の印刷が終わると、インクが乾くまでプリンタは一時停止します。インクが乾燥すると用紙はデュプレクサに戻され、裏面が印刷されます。

ページの両面印刷が終わるまでは、用紙をプリンタから取り出さないでください。

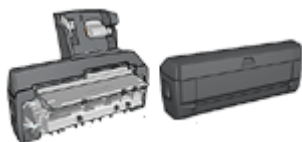
タブレット形式

両面文書をタブレット形式で印刷するには、以下の手順に従います。

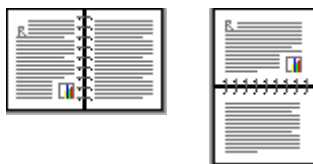
1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[レイアウト]** タブをクリックします。

3. **[両面印刷]** チェックボックスをオンにします。
4. **[自動]** チェックボックスをオンにします。
5. **[レイアウトの保護]** チェックボックスをオンにします。
6. **[タブレット形式]** チェックボックスをオンにします。
7. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

   ページの片面の印刷が終わると、インクが乾くまでプリンタは一時停止します。インクが乾燥すると用紙はデュプレクサに戻され、裏面が印刷されます。

   ページの両面印刷が終わるまでは、用紙をプリンタから取り出さないでください。

8.9 手差し両面印刷

オプションの両面印刷アクセサリがプリンタに取り付けられている場合は、自動両面印刷の手順に従います。

綴じタイプ

両面文書の印刷に使用する綴じタイプを選択し、それぞれの綴じタイプの手順に従います。

ブック形式　タブレット形式

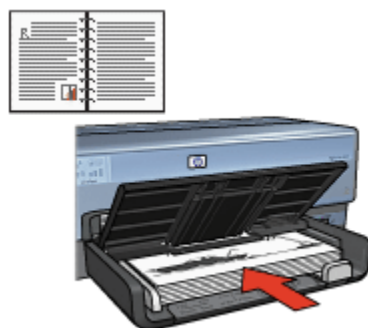
注：　ブック形式が一般的です。

ブック形式

両面文書をブック形式で印刷するには、以下の手順に従います。

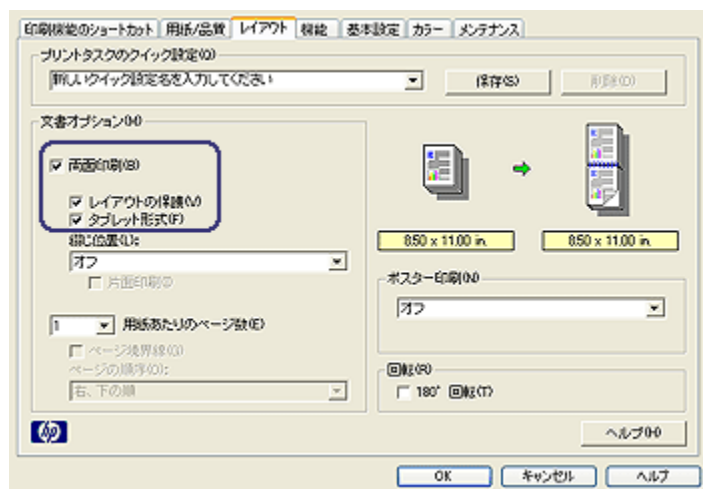
1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブを選択し、次にドロップダウンリストの **[両面印刷]** を選択します。

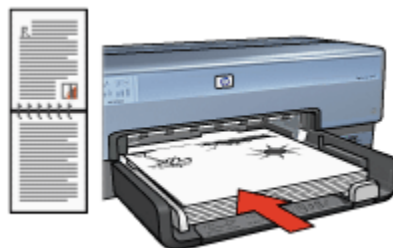
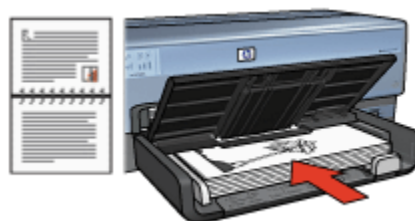
3. **[両面印刷]** ドロップダウンリストで **[手差し]** をクリックします。
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

   奇数ページが最初に印刷されます。
5. 奇数ページの印刷が完了すると、印刷済みの面を上にして用紙をセットし直します。

6. **[続行]** をクリックして偶数ページを印刷します。

タブレット形式

両面文書をタブレット形式で印刷するには、以下の手順に従います。

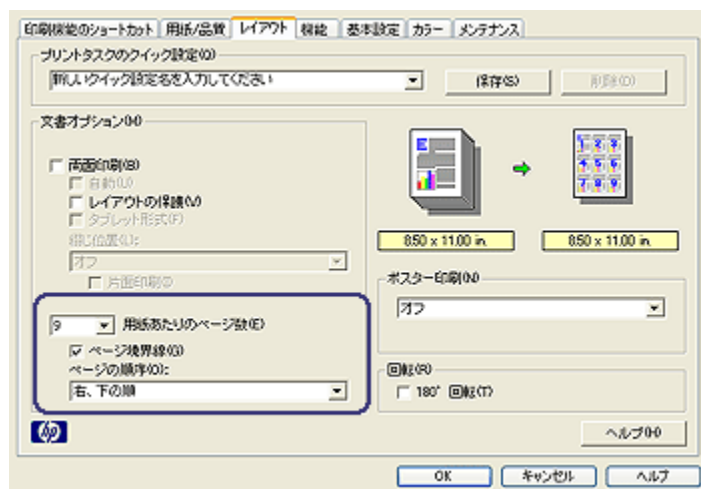
1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[レイアウト]** タブをクリックします。

3. **[両面印刷]** チェックボックスをオンにします。
4. **[レイアウトの保護]** チェックボックスをオンにします。
5. **[タブレット形式]** チェックボックスをオンにします。
6. その他に必要な印刷設定を設定し、[OK] をクリックします。

   奇数ページが最初に印刷されます。
7. 奇数ページの印刷が完了すると、文書の印刷の向きに従って、印刷済みの面を上にして用紙をセットし直します。
   - **縦**

   - **横**

8. **[続行]** をクリックして偶数ページを印刷します。

8.10 1 枚の用紙に複数のページを印刷する

プリンタソフトウェアを使用すると、文書の複数のページを 1 枚の用紙に印刷できます。文書のテキストや画像のサイズは、印刷するページに収まるように自動的に変更されます。

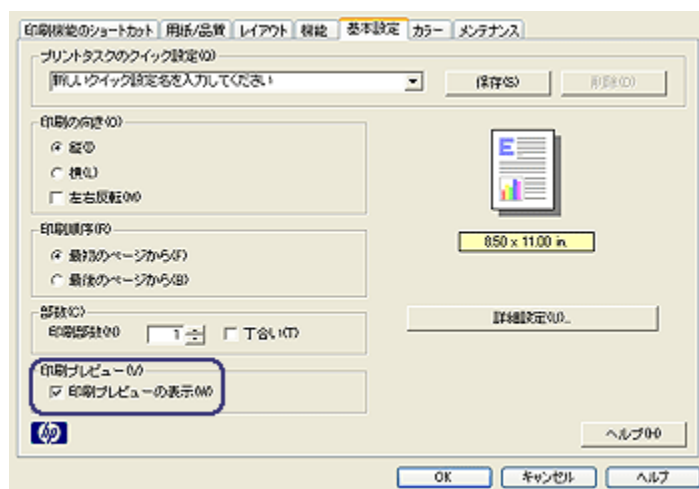
文書の複数のページを 1 枚の用紙に印刷するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[レイアウト]** タブをクリックします。

3. **[用紙あたりのページ数]** ドロップダウンリストから、各用紙に印刷するページの数を選択します。
4. 用紙に印刷する各ページの周囲に境界線を印刷する場合は、**[ページ境界線]** チェックボックスをオンにします。
5. **[ページの順序]** ドロップダウンリストから、各用紙のレイアウトを選択します。
6. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

8.11 印刷プレビュー

印刷時の時間と費用を節約するため、印刷前にコンピュータで文書をプレビューします。意図したとおりに文書が印刷プレビューで表示されていない場合は、プレビューウィンドウを閉じて必要に応じて文書を調整します。

文書をプレビュー表示するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[基本設定]** タブをクリックします。

3. **[印刷プレビューの表示]** チェックボックスをオンにします。
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

   文書を印刷する前に、プレビューが表示されます。
5. 以下のいずれかの操作を行ってください。
   - 文書を印刷するには **[ファイル]**、**[HP Deskjet に印刷]** の順にクリックします。
   - 印刷ジョブをキャンセルするには **[ファイル]**、**[印刷中止]** の順にクリックします。必要に応じて印刷設定を調整してから、文書を印刷します。

8.12 用紙の種類の選択

自動用紙認識機能の使用

自動用紙認識機能は、印刷に使用しているメディア、特に HP の用紙やメディアに適した印刷設定を自動的に選択します。

注： **自動用紙認識機能**は、250 枚普通紙トレイアクセサリから印刷する文書には使用できません。

自動用紙認識機能を使用するには、以下の手順に従ってください。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブまたは **[用紙/品質]** タブをクリックします。
3. 適切なドロップダウンリストを使用します。

タブ	ドロップダウンリスト
印刷機能のショートカット	**用紙の種類**
用紙/品質	**用紙の種類**

注： 両方のタブで用紙の種類を設定する必要はありません。

4. ドロップダウンリストの **[自動]** をクリックします。
5. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

用紙の種類の選択

高品質な文書を印刷する場合は、特定の用紙の種類を選択することをお勧めします。

特定の用紙の種類を選択するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブまたは **[用紙/品質]** タブをクリックします。
3. 適切なドロップダウンリストを使用します。

タブ	ドロップダウンリスト
印刷機能のショートカット	**用紙の種類**
用紙/品質	**用紙の種類**

注： 両方のタブで用紙の種類を設定する必要はありません。

4. ドロップダウンリストで用紙の種類をクリックします。
5. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

8.13 印刷品質の選択

印刷品質を選択するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。

2. **[印刷機能のショートカット]** タブまたは **[用紙/品質]** タブをクリックします。
3. **[印刷品質]** ドロップダウンリストで、以下のいずれかのオプションを選択します。

注： **[印刷機能のショートカット]** タブで選択できる印刷品質のオプションは、印刷する文書のタイプによって異なります。

- **[プリンタのデフォルトを使用する]**: [きれい] モードで印刷します。
- **[はやい (最速)]**:最高の印刷速度で印刷できます。
- **[はやい (標準)]**:[きれい] より速く、[はやい (最速)] より高い品質で印刷できます。
- **[きれい]**:品質と速度のバランスが最適です。この設定は、ほとんどの文書の印刷に適しています。
- **[高画質]**:高い品質で印刷できます。
- **[最大 dpi]**:最高の品質で印刷できますが、[高画質] よりも時間がかかり、多くのディスク容量を必要とします。

8.14 文書のサイズ変更

以下のタスクには、プリンタソフトウェアを使用します。

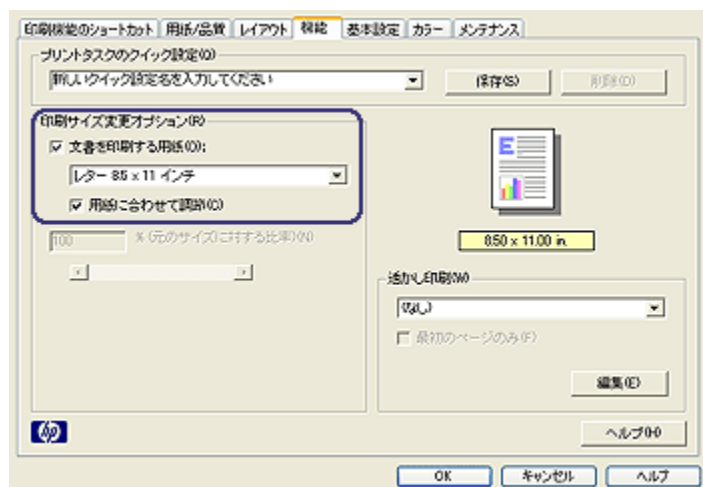
- 文書に設定されている用紙サイズとは異なる用紙サイズに文書を印刷します。
- 印刷されるページのテキストとグラフィックスを拡大または縮小します。

異なる用紙サイズへの印刷

この機能を使用すると、特定の用紙サイズに設定されている文書を別の用紙サイズで印刷できます。適切な用紙サイズを使用できない場合、この機能が役立ちます。

たとえば、文書にレターサイズの用紙を設定したが、レターサイズの用紙を使用できない場合は、別の用紙サイズで文書を印刷できます。

異なる用紙サイズに合わせて文書のサイズを変更するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[機能]** タブをクリックします。

3. **[文書を印刷する用紙]** をクリックして、ドロップダウンリストから印刷する用紙サイズを選択します。

   印刷する用紙サイズは、文書が設定された用紙のサイズではなく、文書を印刷する用紙のサイズです。

4. 以下のいずれかの操作を行ってください。

目的	操作
文書を拡大または縮小して、印刷する用紙サイズに収める。	**[用紙に合わせて調節]** をクリックします。
文書を元のサイズのまま、選択した用紙サイズに印刷する。	**[用紙に合わせて調節]** を選択しないでください。

5. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

テキストとグラフィックスの拡大または縮小

この機能を使用すると、用紙サイズを変えずに印刷されるテキストやグラフィックスを拡大または縮小できます。

テキストやグラフィックスを縮小または拡大するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[機能]** タブをクリックします。
3. **[% (元のサイズに対する比率)]** ボックスに、テキストやグラフィックスを縮小または拡大する比率を入力します。

比率が 100% の場合は、テキストとグラフィックスが実際のサイズであることを意味します。テキストやグラフィックスを縮小するには、100 より小さい数値を入力します。テキストやグラフィックスを拡大するには、100 より大きい数値を入力します。

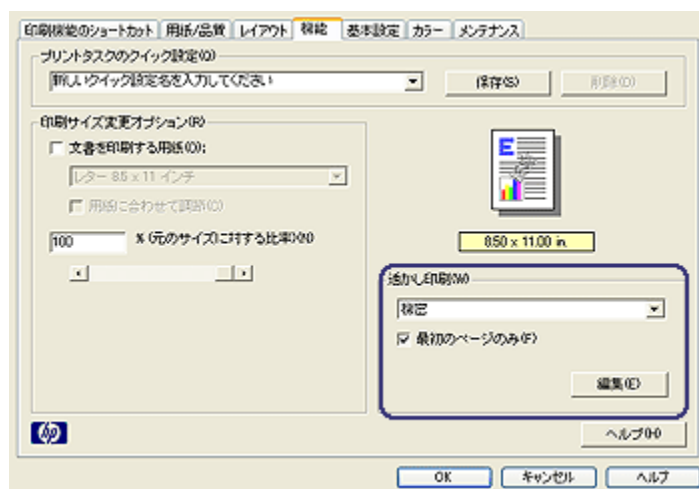
4. その他に必要な印刷設定を設定し、[OK] をクリックします。

8.15 透かし印刷

透かしは、文書の背景として印刷されます。

文書への既存の透かしの適用

文書に既存の透かしを適用するには、以下の手順に従います。

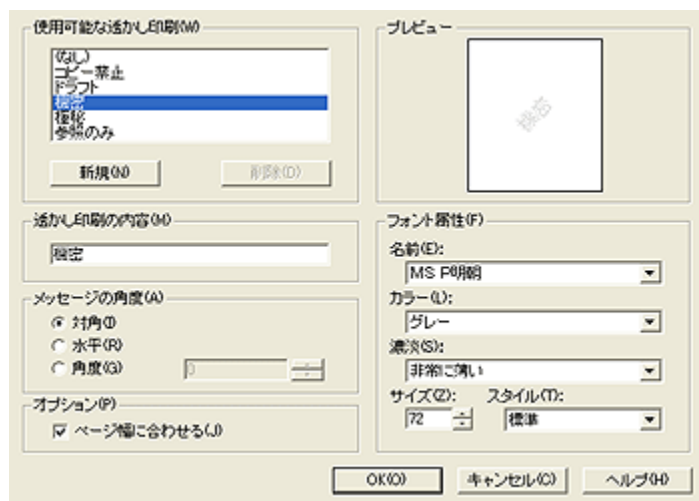
1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[機能]** タブをクリックします。

3. **[透かし印刷]** ドロップダウンリストから透かしを選択します。

   リストに表示される透かしを使用しない場合は、新しい透かしを作成します。
4. 次のいずれかを選択してください。
   - 最初のページのみに透かしを印刷する場合は、**[最初のページのみ]** をオンにします。
   - 印刷するすべてのページに透かしを印刷する場合は、**[最初のページのみ]** をオフにします。
5. 使用する用紙の種類の印刷手順に従って文書を印刷します。

透かしの作成または変更

透かしを作成または変更するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[機能]** タブをクリックします。
3. **[編集]** ボタンをクリックします。

   [透かし印刷の詳細] ダイアログボックスが表示されます。

4. 次のいずれかから選択してください。
   - **[新規]** ボタンをクリックします。
   - 変更する既存の透かしを選択します。
5. 透かし印刷の内容、内容の角度、およびフォント属性を入力します。
6. 透かし印刷の詳細を設定したら、**[OK]** をクリックします。

透かしの適用方法については、 文書への既存の透かしの適用手順に従ってください。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

8.16 フチ無しブローシャの印刷

光沢ブローシャ用紙にフチ無しのブローシャを印刷できます。

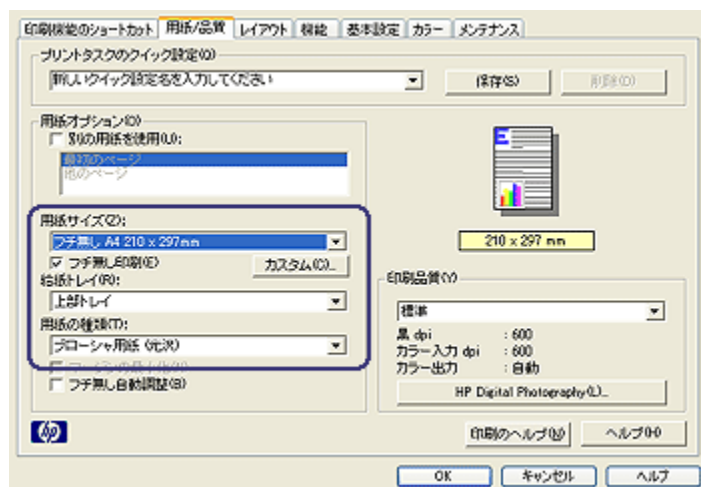
フチ無し写真の印刷手順については、フチ無し写真のページを参照してください。

注意事項

- フチ無し文書をインクバックアップモードで印刷しないでください。プリンタには必ず 2 つのプリントカートリッジを取り付けておいてください。
- ソフトウェアアプリケーションでファイルを開いて、イメージサイズを割り当てます。イメージを印刷する用紙サイズにイメージサイズが対応していることを確認してください。

印刷

フチ無し文書を印刷するには、以下の手順に従います。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。

4. **[用紙サイズ]** ドロップダウンリストで、いずれかのフチ無し用紙サイズを選択します。給紙トレイにセットされている用紙サイズとこの用紙サイズが一致していることを確認します。
5. **[フチ無し印刷]** チェックボックスが選択されていることを確認します。
6. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで光沢ブローシャ用紙をクリックします。

   [自動] を選択しないでください。
7. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

8.17 別の用紙に最初のページを印刷する

250 枚普通紙トレイアクセサリをプリンタに取り付けている場合は、250 枚普通紙トレイアクセサリを使用して別の用紙に最初のページを印刷する手順に従ってください。

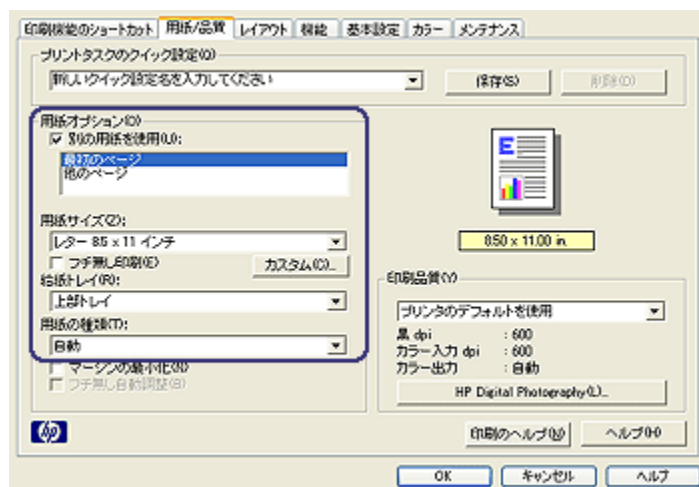
用紙をセットする

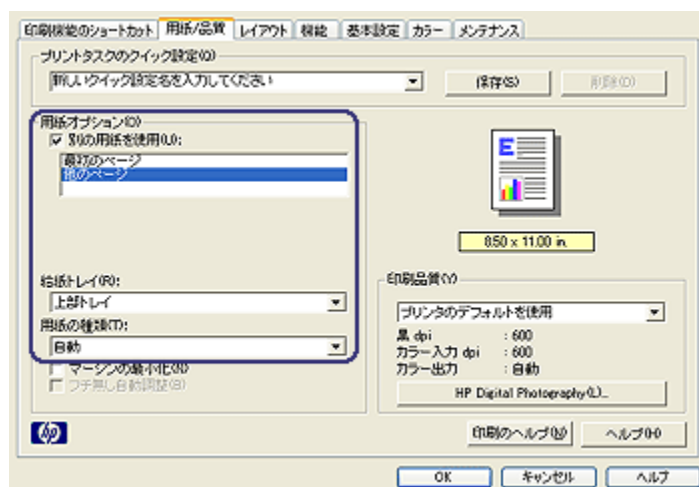
1. 文書の 2 ページ目以降を印刷する用紙を給紙トレイにセットします。

   特定の用紙の種類をセットする手順については、「さまざまな文書の印刷」ページに移動し、適切な文書の種類を選択してください。
2. 給紙トレイにセットした用紙の束の一番上に、最初のページとして使用する用紙をセットします。

印刷

最初のページのみ異なる用紙に印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
3. **[別の用紙を使用]** チェックボックスを選択します。
4. **[最初のページ]** をクリックします。

5. 最初のページの用紙の種類およびサイズを選択します。
6. **[給紙トレイ]** ボックスで **[上部トレイ]** をクリックします。

7. **[他のページ]** をクリックします。

8. **[給紙トレイ]** ボックスで **[上部トレイ]** をクリックします。
9. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで適切な用紙の種類を選択します。
10. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

    注： 文書を逆順で印刷しないでください。

8.18 ユーザー定義用紙サイズの設定

特殊なサイズの用紙に印刷するには、**[ユーザー定義用紙サイズ]** ダイアログボックスを使用します。

注： [ユーザー定義用紙サイズ] ダイアログボックスを使用して、フチ無しパノラマの用紙サイズを作成します。このプリンタでは、101x152mm (4x6 インチ) から 210x594mm (8.5x23.4 インチ) までの用紙サイズにフチ無しの文書を印刷できます。

ユーザー定義用紙サイズの定義

ユーザー定義用紙サイズを定義するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
3. **[カスタム]** ボタンをクリックします。

   [ユーザー定義用紙サイズ] ダイアログボックスが表示されます。

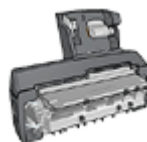
4. **[名前]** ドロップダウンリストでユーザー定義用紙サイズの名前をクリックします。

 注： ユーザー定義のフチ無しパノラマサイズを作成するには、**[カスタムサイズ、フチ無しパノラマ写真]** というユーザー定義用紙サイズ名をクリックします。

5. **[幅]** および **[長さ]** ボックスに用紙の寸法を入力します。

 各ボックスの下に最小および最大の用紙の寸法が表示されます。
6. 単位に **[インチ]** または **[mm]** をクリックします。
7. **[保存]** をクリックしてユーザー定義用紙サイズを保存します。
8. **[OK]** をクリックして、**[ユーザー定義用紙サイズ]** ダイアログボックスを閉じます。

8.19 給紙トレイの選択

プリンタには 3 種類の用紙トレイがあります。

給紙トレイ

250 枚普通紙トレイアクセサリ

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

用紙トレイを選択するには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブまたは **[用紙/品質]** タブをクリックします。
3. 適切なドロップダウンリストを探します。

タブ	ドロップダウンリスト
印刷機能のショートカット	**用紙トレイ**
用紙/品質	**給紙トレイ**

他の必要な印刷設定を設定してから、[OK] をクリックします。

4. ドロップダウンリストで、次のオプションからいずれかを選択します。
   - **[上部トレイ]**:給紙トレイのメディアに印刷します。
   - **[下部トレイ]**:250 枚普通紙トレイアクセサリのメディアに印刷します。
   - **[上部、下部の順]**:給紙トレイのメディアに印刷します。給紙トレイにメディアがセットされていない場合、250 枚普通紙トレイアクセサリのメディアに印刷します。
   - **[下部、上部の順]**:250 枚普通紙トレイアクセサリのメディアに印刷します。250 枚普通紙トレイアクセサリにメディアがセットされていない場合、給紙トレイのメディアに印刷します。
   - **[後部トレイ]**:ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリにセットされているメディアに印刷します。このオプションはアクセサリがプリンタに取り付けられている場合にのみ表示されます。

9 プリンタソフトウェア

以下のソフトウェア機能の使用方法について確認します。

- [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを使用して印刷オプションを選択します。
- [印刷機能のショートカット] タブを使用して印刷設定をすばやく指定します。
- [ヘルプ] を使用して使用可能な印刷オプションについて確認します。
- [デバイスのステータス] ボックスには、便利な情報が表示されます。

9.1 [プリンタのプロパティ] ダイアログボックス

プリンタは、お使いのコンピュータにインストールされているソフトウェアによって制御されます。プリンタドライバとも呼ばれるプリンタソフトウェアを使用して、文書の印刷設定を変更します。

印刷設定を変更するには、**[プリンタのプロパティ]** ダイアログボックスを開きます。

[プリンタの設定] ダイアログボックス

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスは、**[プリンタの設定]** ダイアログボックスとも呼ばれます。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開く

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開くには、以下の手順に従います。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. **[ファイル]**、**[印刷]** の順にクリックして、**[プロパティ]** または **[設定]** を選択します。

   [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。

ヘルプ

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

9.2 [ヘルプ] の使用

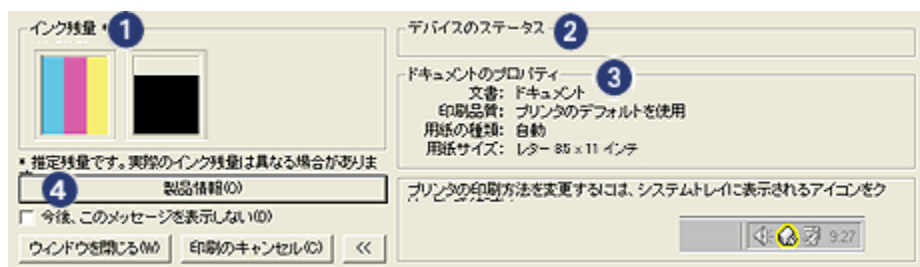
使用可能な印刷オプションについて確認するには、**[ヘルプ]** を使用します。

1. 詳細情報を確認したい機能の上にカーソルを移動します。
2. マウスの右ボタンをクリックします。

   [ヘルプ] ボックスが表示されます。
3. **[ヘルプ]** ボックスにカーソルを合わせ、マウスの左ボタンをクリックします。

機能が説明が表示されます。

9.3 [デバイスのステータス] ウィンドウ

プリンタがファイルを印刷するたびに [デバイスのステータス] ウィンドウが表示されます。

[デバイスのステータス] ウィンドウには、以下の項目が表示されます。

1. **[インク残量]**: 各プリントカートリッジのおおよそのインク残量。
2. **[デバイスのステータス]**: プリンタのステータス。たとえば、「**スプール中**」や「**印刷中**」などです。
3. **[ドキュメントのプロパティ]**: 現在の印刷ジョブに関する情報。
   - **[文書]**: 現在印刷中の文書の名前。

- **[印刷品質]**: 使用している印刷品質設定。
- **[用紙の種類]**: 使用している用紙の種類。
- **[用紙サイズ]**: 使用している用紙のサイズ。

4. **[製品情報]**: プリンタのサプライ品やアクセサリを注文できる HP Web サイトへのリンク。

印刷するたびに **[デバイスのステータス]** ウィンドウを表示しないようにするには、**[今後、このメッセージを表示しない]** チェックボックスを選択します。

印刷ジョブをキャンセルするには、**[印刷のキャンセル]** をクリックします。

[デバイスのステータス] ウィンドウを閉じるには、**[ウィンドウを閉じる]** をクリックします。

ワイヤレス接続の場合は使用できません

プリンタをワイヤレス接続で動作する場合、**[デバイスのステータス]** ウィンドウに印刷ステータスは表示されません。

10 メンテナンス

10.1 プリントカートリッジの取り付け

プリントカートリッジ

プリントカートリッジの組み合わせ

ほとんどの文書の印刷には、カラープリントカートリッジと黒プリントカートリッジを使用します。写真を印刷する場合は、カラープリントカートリッジホルダと合わせてフォトプリントカートリッジかフォトグレープリントカートリッジのいずれかを使用できます。

カラープリントカートリッジは、必ずプリントカートリッジホルダの左側に取り付けるようにしてください。

プリントカートリッジホルダの右側には、黒プリントカートリッジ、フォトプリントカートリッジ、またはフォトグレープリントカートリッジを取り付けます。

選択番号

交換用プリントカートリッジをお買い求めになる前に、プリンタに付属の『リファレンスガイド』で選択番号を確かめてください。

選択番号は、使用済みプリントカートリッジで確認することもできます。

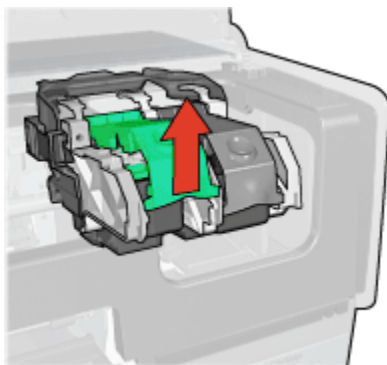
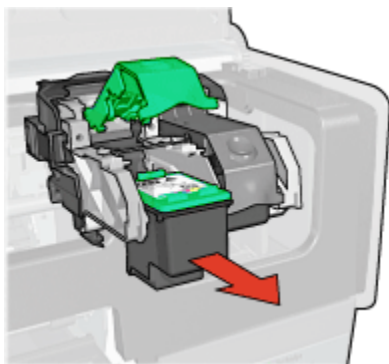
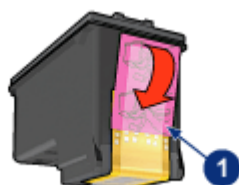
1. 選択番号ラベル

インクバックアップモード

プリントカートリッジを 1 つだけ取り付けた状態で、プリンタを動作させることができます。詳細については、「インクバックアップモード」ページを参照してください。

取り付け方法

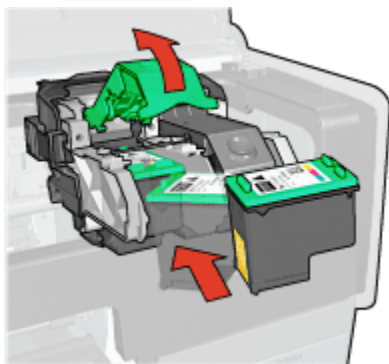
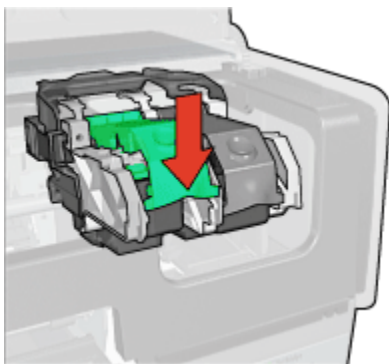
プリントカートリッジを取り付けるには、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 給紙トレイにレターサイズまたは A4 サイズの普通紙の束をセットします。
3. プリンタのカバーを開けます。
4. プリントカートリッジホルダがアイドル状態になって音がしなくなるまで待ち、プリントカートリッジのラッチを持ち上げて開きます。

5. プリントカートリッジをプリントカートリッジホルダから取り出します。

6. 交換用プリントカートリッジをパッケージから取り出して、ピンク色のビニールテープを注意してはがします。

1. ピンク色のテープのみをはがします。

注意： プリントカートリッジのインクノズルや銅製の電極部分には手を触れないでください。インク詰まり、損傷、電気の接触不良の原因となります。銅版の部分をはがさないでください。この部分はプリントカートリッジが動作するために必要な部分です。

1. 銅版の部分には触れないでください。

7. 銅版を下にして、プリンタに向けてプリントカートリッジを持ちます。以下のようにプリントカートリッジをホルダに差し込みます。

注： プリントカートリッジを取り付けたら、プリントカートリッジの銅製の電極部分がプリントカートリッジホルダの背面に触れているか確認します。

8. パチンという音がするまで、プリントカートリッジのラッチを押し下げます。

9. プリンタのカバーを閉じます。

   自動的に調整ページが印刷されます。

プリントカートリッジの保管方法については、プリントカートリッジの保管のページを参照してください。

使用済みプリントカートリッジのリサイクル方法については、「プリントカートリッジの再生」ページを参照してください。

警告： 新品および使用済みのプリントカートリッジは、お子様の手の届かないところに保管してください。

10.2 プリントカートリッジの調整

新しいプリントカートリッジを取り付けると、プリンタによって自動的にプリントカートリッジが調整されます。また、それ以外の場合でも、プリントカートリッジを調整することによって印刷品質を最適化できます。

プリントカートリッジを調整するには、以下の手順に従います。

1. 給紙トレイに A4 または普通紙をセットします。
2. プリンタのツールボックスを開きます。
3. **[プリンタの調整]** をクリックします。
4. **[調整]** をクリックして画面上の指示に従います。

10.3 カラーの調整

カラー調整は、フォトプリントカートリッジおよびカラープリントカートリッジを使用して印刷した写真の色が、一貫して不適切に見える場合にのみ実行します。

カラー調整を実行する前に、プリントカートリッジの調整を行ってから、写真を再度印刷します。それでも色が適切でない場合に、カラー調整を実行します。

カラーを調整するには、以下の手順に従います。

1. 給紙トレイに A4 または普通紙をセットします。
2. プリンタにフォトプリントカートリッジおよびカラープリントカートリッジが取り付けられていることを確認します。
3. プリンタのツールボックスを開きます。
4. **[カラー調整]** をクリックします。
5. **[調整]** をクリックして画面上の指示に従います。

10.4 プリントカートリッジの自動クリーニング

印刷されたページで線や点が抜けていたりインクがかすれたりする場合は、プリントカートリッジのインクが少なくなっているか、クリーニングが必要である可能性があります。

プリントカートリッジのインクが十分にある場合は、以下の手順に従って、プリントカートリッジを自動的にクリーニングします。

1. プリンタのツールボックスを開きます。
2. **[プリントカートリッジのクリーニング]** をクリックします。
3. **[クリーニング]** をクリックして画面上の指示に従います。

クリーニング後も印刷されない線や点がある場合は、プリントカートリッジを交換してください。

注意： 不必要なクリーニングは行わないでください。不必要なクリーニングを行うとインクが無駄になり、プリントカートリッジの寿命が短くなります。

10.5 プリントカートリッジの手動クリーニング

プリンタをほこりの多い環境で使用すると、プリントカートリッジの接触部分に細かいほこりがたまります。

クリーニングに必要なもの

プリントカートリッジのクリーニングには以下のものが必要です。

- 蒸留水 (水道水には、プリントカートリッジを損傷する汚染物質が含まれている場合があります)
- 綿棒、またはプリントカートリッジに糸くずがつかない柔らかい布

クリーニングの際はインクが手や洋服につかないように注意してください。

クリーニングの準備

1. **電源**ボタンを押してプリンタの電源をオンにし、プリンタのカバーを開けます。
2. プリントカートリッジを取り外し、ノズルプレート面を上向きにして紙の上に置きます。

1. ノズルプレート

注意： プリントカートリッジを 30 分以上プリンタの外に放置しないでください。

クリーニング手順

1. 綿棒を蒸留水で少し湿らせ、綿棒の余分な水分を絞ります。

2. プリントカートリッジの銅製の電極部分を綿棒で拭きます。

注意： プリントカートリッジのインクノズルに手を触れないでください。インク詰まり、損傷、電気の接触不良の原因となります。

1. 銅製の電極部分のみをクリーニングする

綿棒にインクのカスやほこりがつかなくなるまで繰り返します。

3. プリンタにプリントカートリッジを取り付け、プリンタのカバーを閉じます。

10.6 テストページの印刷

テストページを印刷するには、以下の手順に従います。

1. プリンタのツールボックスを開きます。
2. **[テスト印刷]** をクリックし、画面の指示に従います。

10.7 推定インク残量の表示

プリンタに取り付けられたプリントカートリッジの推定インク残量を表示するには、以下の手順に従ってください。

1. プリンタのツールボックスを開きます。
2. **[推定インク残量]** タブをクリックします。

10.8 皮膚や洋服についたインクの除去

皮膚や洋服に付いたインクを取り除くには、以下の手順に従います。

付着面	対処法
皮膚	石鹸で洗います。

付着面	対処法
白い繊維	塩素系漂白剤と冷水で洗います。
色物繊維	アンモニア液と冷水で洗います。

注意： インクを繊維から取り除く際は、常に冷水を使用してください。温湯や熱湯で洗うと、繊維にインクが染み込んでしまうことがあります。

10.9 プリントカートリッジのメンテナンス

以下のヒントを参考にして、HP プリントカートリッジのメンテナンスと安定した印刷品質の確保に役立ててください。

- すべてのインクカートリッジは使用するまで、購入したままの密封パッケージで保管してください。プリントカートリッジは、密封パッケージに入れたまま、室温 15 ~ 35℃ (59 ~ 95F) で保管してください。
- プリントカートリッジをプリンタに取り付ける準備ができるまで、インクノズルを覆っているビニールテープをはがさないでください。プリントカートリッジからはがしたテープをもう一度カートリッジに貼り付けないでください。テープを再び貼り付けるとプリントカートリッジを損傷する原因となります。

プリントカートリッジの保管

プリントカートリッジをプリンタから取り外したら、プリントカートリッジケースまたはプラスチックの密封容器に保管してください。

フォトプリントカートリッジおよびフォトグレープリントカートリッジに付属のプリントカートリッジプロテクタがある場合、そのプリントカートリッジプロテクタを使用してプリントカートリッジを保管してください。プリントカートリッジをプラスチックの密閉容器に保管する場合は、インクノズル面を下にして、容器に触れないようにしてください。

プリントカートリッジケースへのプリントカートリッジの挿入

プリントカートリッジを少し傾けてケースに差し込み、正しい位置にしっかりとはめます。

プリントカートリッジケースからのプリントカートリッジの取り外し

ケース上部を押し下げて後方に押し、カートリッジをはずします。ケースからカートリッジを取り出します。

 注意： プリントカートリッジを落とさないように注意してください。プリントカートリッジを落とすと損傷する場合があります。

10.10 プリンタ本体のメンテナンス

プリンタはインクを細かい霧状にして紙に吹き付けるため、プリンタケースと周囲の表面にインクの汚れが付きます。プリンタの外側に付いた汚れ、しみ、または乾いたインクを取り除くには、水で湿らせた柔らかい布を使用してください。

プリンタをクリーニングする際は、以下のヒントを考慮してください。

- プリンタの内部はクリーニングしないでください。プリンタの内部を濡らさないでください。
- 家庭用洗剤や中性洗剤は使用しないでください。家庭用洗剤や中性洗剤をプリンタに使用した場合は、水で湿らせた柔らかい布でプリンタの外側の表面を拭いてください。
- プリントカートリッジホルダが移動するために使用するサポートロッドには注油しないでください。ホルダが移動するときにノイズが発生していても問題ありません。

10.11 プリンタのツールボックス

プリンタのツールボックスには、プリンタのパフォーマンスを高めるための便利なツールが数多く含まれます。

これらのツールを使用して、以下のタスクを実行できます。

- プリントカートリッジのクリーニング
- プリントカートリッジの調整

- カラー調整
- テストページの印刷
- 推定インク残量の表示

これらのツールを使用するには、[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開き、**[メンテナンス]** タブをクリックして **[このデバイスをメンテナンス]** ボタンをクリックします。

11 トラブルシューティング

11.1 Ethernet の問題

印刷できない

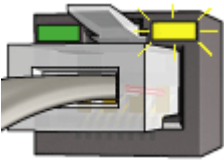
HP レポートページを印刷します。

HP レポートページを**印刷できない**場合は、以下の項目を確認してください。

- プリンタのセットアップが完了し、電源がオンになっている。
- プリントカートリッジが正しく取り付けられている。
- プリンタの電源がオンで、用紙トレイに用紙がセットされている。
- プリンタに紙詰まりがない。

上のいずれかの項目に問題がある場合は、「印刷できない」を参照してください。

HP レポートページを**印刷できた**場合は、以下の手順に従います。

リンクランプ

それでも印刷できない場合は、プリンタ背面のリンクランプを確認してください。

リンクランプの状態	タスク
オン	文書を再送し、アクティビティランプを確認します。
オフ	以下の項目を確認します。 • Ethernet ケーブルがプリンタにしっかりと接続されている。 • ネットワークハブ、スイッチ、またはルーターの電源がオンで、正しく動作する。 • プリンタがネットワークに接続されている。

アクティビティランプ

リンクランプが点灯しているものの、プリンタで印刷できない場合は、以下の手順に従います。

1. プリンタが待機状態になるまで待ちます。
2. 文書を再び印刷してみます。
3. プリンタの背面にあるアクティビティランプを確認します。

アクティビティランプの状態	タスク
点滅	Ethernet 接続は正常に動作しています。こちらの解決方法を再び実行してください。

アクティビティランプの状態	タスク
オフ	以下の項目を確認します。 • 印刷を送信するアプリケーションでこのプリンタが選択されている。 • コンピュータがネットワークに接続されている。 • プリンタとコンピュータの間の通信が、パーソナルソフトウェアファイアウォールによりブロックされている可能性がある場合は、こちらの手順に従います。

プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) が開かない

以下の項目を確認します。

- プリンタとネットワークの接続に電話コードを使用していない。
- Ethernet ケーブルがプリンタにしっかりと接続されている。
- ネットワークハブ、スイッチ、またはルーターの電源がオンで、正しく動作する。
- 使用しているコンピュータがネットワークに接続されている。

まだプリンタの EWS にアクセスできない場合は、以下の手順に従います。

1. HP レポートページを印刷します。
2. プリンタの IP アドレスを確認します。
3. インターネットブラウザを起動します。

   注： Microsoft Internet Explorer 5.0 以降または Netscape 4.75 以降を使用してください。

4. アドレスボックスにプリンタの IP アドレスを入力して、**Enter** を押します。

パーソナルソフトウェアファイアウォールがプリンタとコンピュータ間の通信をブロックしている

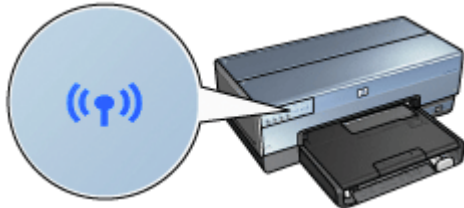
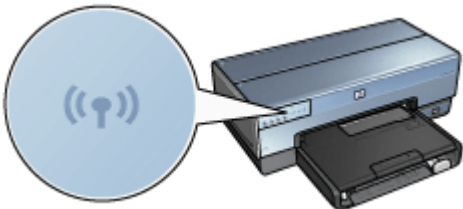
パーソナルソフトウェアファイアウォールは、侵入からコンピュータを保護するセキュリティプログラムです。ただし、コンピュータとプリンタの間の通信が、パーソナルファイアウォールによりブロックされる可能性があります。

プリンタと通信できない場合は、パーソナルファイアフォールを無効にしてください。まだプリンタと通信できない場合は、ファイアフォールを再び有効にします。

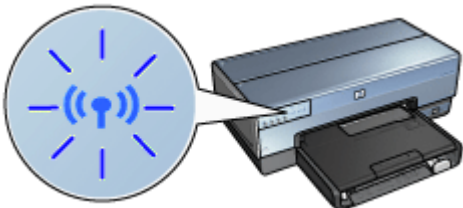
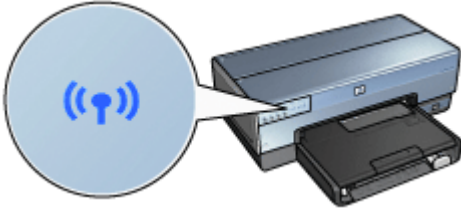
ファイアウォールを無効にするとプリンタと通信できる場合は、プリンタに静的 IP アドレスを割り当て、ファイアウォールを再び有効にします。プリンタに静的 IP アドレスを割り当てるには、プリンタに付属のネットワークガイドを参照してください。

11.2 ワイヤレス通信の問題

HP レポートページを印刷します。

HP レポートページが**印刷されない**場合は、次の項目を確認してください。

- プリンタのセットアップが完了し、電源がオンになっている。
- 正しくプリントカートリッジが取り付けられている。
- プリンタの電源がオンで、用紙トレイがセットされている。
- プリンタに紙詰まりがない。

上の項目のいずれかに問題がある場合は、「印刷できない」を参照してください。

HP レポートページが**印刷される**場合は、以下の手順に従います。

ワイヤレスステータスランプの確認

プリンタのワイヤレスステータスランプを確認します。

ワイヤレスステータスランプの状態	タスク
オン	こちらの手順に従ってください。

ワイヤレスステータスランプの状態	タスク
オフ	以下の項目を確認します。 • プリンタに Ethernet ケーブルが接続されていない。Ethernet ケーブルをプリンタに接続すると、ワイヤレスラジオは自動的にオフになります。ケーブルを外してください。 • プリンタの電源がコンセントに接続されている。

ワイヤレスステータスランプが点灯している

ワイヤレスステータスランプが点灯している場合、文書を再び印刷してワイヤレスステータスランプを確認します。

ワイヤレスステータスランプの状態	タスク
点滅する	プリンタのワイヤレス通信機能は正常に機能しています。こちらの解決方法をもう一度試してください。

ワイヤレスステータスランプの状態	タスク
点滅しない	ワイヤレスラジオは機能していますが、プリンタとコンピュータが通信できていません。 • プリンタのネットワーク設定がネットワークの設定と一致していません。こちらの手順に従ってください。 • コンピュータが間違ったワイヤレスプロファイルに設定されています。こちらの手順に従ってください。 • パーソナルソフトウェアファイアウォールによって、プリンタとコンピュータ間の通信がブロックされている可能性があります。こちらの手順に従ってください。

プリンタのネットワーク設定がネットワークの設定と一致していない

プリンタのネットワーク設定は、ネットワークの設定と一致する必要があります。

プリンタのネットワーク設定が正しくない

1. 次のいずれかの方法でネットワークの設定を確認します。

プリンタの接続モード	タスク
インフラストラクチャネットワーク	ワイヤレスアクセスポイント (WAP) の設定ユーティリティを開きます。
アドホックネットワーク	コンピュータにインストールされているネットワークカードの設定ユーティリティを開きます。

2. HP レポートページに表示されるネットワーク設定と比較します。異なる設定がないか確認してください。以下のような問題が考えられます。

問題	解決方法
WAP によりハードウェアアドレス (MAC アドレス) がフィルタされている	こちらの手順に従ってください。

問題	解決方法
プリンタで次の設定のいずれかが間違っている • 接続モード • ネットワーク名 (SSID) • チャネル (アドホックネットワークのみ) • 認証の種類 • 暗号化 • WPA	こちらの手順に従ってください。

3. 文書をもう一度印刷します。

文書を印刷できない場合は、プリンタをデフォルト設定にリセットし、プリンタソフトウェア CD を使用してプリンタソフトウェアを再インストールします。

コンピュータのワイヤレスカードが間違ったワイヤレスプロファイルに設定されている

ワイヤレスプロファイルは、特定のネットワークに固有な一連のネットワーク設定です。ワイヤレスカードには、複数のワイヤレスプロファイルを含めることができます (たとえば、自宅のネットワークに関するプロファイルと職場のネットワークに関するプロファイルなど)。

コンピュータにインストールされているネットワークカードの設定ユーティリティを開き、プリンタのネットワーク用のプロファイルが選択されていることを確認します。選択されていない場合は、正しいプロファイルを選択してください。

ラジオ信号が弱い

プリンタの印刷速度が遅い場合、ラジオ信号が弱い可能性があります。シグナル強度インジケータを確認します。点灯しているバーがない、または点灯しているバーが 1 つだけの場合、以下の注意事項に従ってください。

ワイヤレスネットワークにおける電波障害の軽減

以下のヒントを利用して、ワイヤレスネットワークにおける電波障害の可能性を軽減できます。

• ワイヤレスデバイスは、ファイルキャビネットなどの大きな金属製の物体、および電子レンジやコードレス電話などの電磁波を発生する機器から離れた場所に設置してください。これらの物体はラジオ信号を妨害する可能性があります。
• ワイヤレスデバイスは、大きな石造建築物やその他の建物構造体から離れた場所に設置してください。ラジオ電波および弱い信号はこのような建物に吸収される可能性があります。

• インフラストラクチャネットワークでは、ネットワーク上のワイヤレスデバイスの照準線上で中心的位置に WAP を配置してください。
• ネットワーク上のすべてのワイヤレスデバイスを互いの電波範囲内に設置してください。

パーソナルソフトウェアファイアウォールがプリンタとコンピュータ間の通信をブロックしている

パーソナルソフトウェアファイアウォールは、コンピュータを外部の侵入から保護するセキュリティプログラムです。しかし、コンピュータとプリンタ間の通信が、パーソナルファイアウォールによりブロックされる可能性があります。

プリンタと通信できない場合は、パーソナルファイアフォールを無効にしてください。無効にしてもプリンタと通信できない場合は、ファイアフォールを再び有効にします。

ファイアウォールを無効にするとプリンタと通信できる場合は、プリンタに静的 IP アドレスを割り当て、ファイアウォールを再び有効にします。プリンタに静的 IP アドレスを割り当てるには、プリンタに付属のネットワークガイドを参照してください。

ワイヤレスアクセスポイントが MAC アドレスをフィルタしている

MAC フィルタはセキュリティ機能であり、WAP を経由してネットワークにアクセスできるデバイスの MAC アドレス (「ハードウェアアドレス」とも呼ばれます) のリストによりワイヤレスアクセスポイント (WAP) が設定されます。

ネットワークにアクセスしようとするデバイスのハードウェアアドレスが WAP に存在しない場合、ネットワークへのデバイスのアクセスは拒否されます。

WAP により MAC アドレスがフィルタされている場合、WAP の承認済み MAC アドレスリストにプリンタの MAC アドレスを追加する必要があります。

1. HP レポートページを印刷します。
2. HP レポートページでプリンタのハードウェアアドレスを確認します。
3. WAP の設定ユーティリティを開き、承認済み MAC アドレスリストにプリンタのハードウェアアドレスを追加します。

プリンタのネットワーク設定が正しくない

プリンタで以下のいずれかのネットワーク設定が正しくない場合、プリンタと通信することはできません。

• 接続モード
• ネットワーク名 (SSID)
• チャネル (アドホックネットワークのみ)
• 認証の種類

• 暗号化
• WPA

プリンタのネットワーク設定を修正するには、以下の手順に従います。

1. Ethernet ケーブルでプリンタをネットワークまたはコンピュータに接続します。
2. プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) を開きます。
3. **[ネットワーク]** タブをクリックし、**[接続]** セクションで **[ワイヤレス (802.11)]** をクリックします。
4. **[ワイヤレス設定]** タブのワイヤレス設定ウィザードを使用して、プリンタの設定をネットワークの設定に合わせて変更します。
5. プリンタの EWS を閉じ、プリンタから Ethernet ケーブルを外します。

11.3 印刷できない

以下の項目を確認します。

• プリンタの電源コードがコンセントに差し込まれている。
• ケーブルが確実に接続されている。
• プリンタの電源がオンになっている。
• プリントカートリッジが正しく取り付けられている。
• 給紙トレイに用紙または他のメディアが正しくセットされている。
• プリンタのカバーを閉じている。
• 後部アクセスドアまたはオプションのデュプレクサを取り付けている。

プリンタのランプを確認する

プリンタのランプはプリンタのステータスを表し、潜在的な問題を警告します。

詳細については、「プリンタのランプが点灯または点滅している」を参照してください。

プリンタケーブルの接続をチェックする

プリンタケーブルを USB ハブに接続している場合、印刷の競合が発生することがあります。競合を解消するには、以下のいずれかの方法を使用します。

• プリンタの USB ケーブルを直接コンピュータに接続します。
• 印刷中は、ハブに接続されている他の USB デバイスを使用しないようにします。

それでも印刷できない場合

現在の問題に該当するトピックを以下から選択してください。

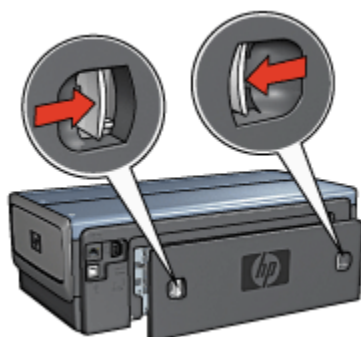
- 紙詰まり
- 用紙切れメッセージ
- 用紙が排出される

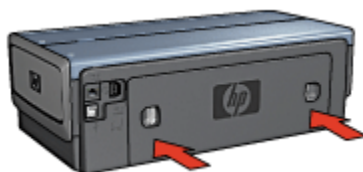
11.4 紙詰まり

プリンタ前面から紙詰まりを解消しないでください。

紙詰まりを取り除くには、以下の手順に従います。

1. **レジューム**ボタンを押します。

   紙詰まりが解消されない場合は、次の手順に進みます。
2. 後部アクセスドアの 2 つのラッチハンドルを押し、ドアを取り外します。

3. プリンタ内部にある用紙をプリンタ後部から引き抜き、取り出します。

   ラベルを印刷しているときは、プリンタに送り込まれたラベルシートがはがれていないか確認します。
4. 後部アクセスドアを元に戻します。

5. **レジューム**ボタンを押します。

アクセサリ

両面印刷アクセサリがプリンタに取り付けられている場合、両面印刷アクセサリから紙詰まりを解消する手順に従います。

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリをプリンタに取り付けている場合は、ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリから紙詰まりを解消する手順に従います。

11.5 用紙の問題

一度に複数のシートに印刷される

用紙の重量

用紙の重量が推奨重量に満たないと、一度に複数のシートに印刷される場合があります。推奨重量の用紙を使用してください。用紙の重量の仕様については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。

用紙の不適切なセット

用紙が奥までしっかりとセットされていないと、一度に複数のシートに印刷される場合があります。用紙トレイに用紙をセットし直し、用紙がそれ以上奥にいかなくなるまで押し込んでください。

プリンタに異なる種類の用紙をセットしていると、複数のシートに印刷される場合があります。たとえば、フォト用紙と普通紙をあわせてセットしている場合などです。用紙トレイを空にして、印刷する文書に適した種類の用紙のみをセットします。

正しく給紙されない

以下の解決方法を試してください。

- 用紙トレイのシート数を減らします。
- トレイから用紙を取り出し、用紙をセットし直します。
- 別の種類の用紙を使用します。

プリンタから用紙が排出される

プリンタから用紙が排出される場合は、以下の解決方法を試してください。

- 直射日光の当たらない場所にプリンタを移動します。直射日光の当たる場所にプリンタを設置すると、自動用紙認識機能に影響が生じる場合があります。
- [自動] 以外の用紙の種類を選択します。
- カラー調整を行う場合、カラーカートリッジおよびフォトプリントカートリッジの両方を取り付けます。
- フチ無し文書を印刷する場合にレジュームボタンのランプとプリントカートリッジのランプが点滅している場合は、フチ無し印刷の注意事項に従ってください。

その他の用紙の問題

- 紙詰まりの解消方法については、「紙詰まり」ページを参照してください。
- 用紙切れメッセージが表示される場合は、「エラーメッセージ」ページを参照してください。

11.6 印刷品質がよくない

写真印刷の品質については、写真のトラブルシューティングページを参照してください。

かすれ、および印刷されない線

印刷されたページで線や点が抜けていたりインクがかすれたりするときは、インクが少なくなっているか、プリントカートリッジのクリーニングが必要である可能性があります。

プリントがかすれる

- インクが少なくなっているプリントカートリッジがないことを確認します。

  プリントカートリッジのインクが少なくなっている場合、印刷の品質が低下したときにはプリントカートリッジを交換してください。

  プリントカートリッジのインクが十分である場合は、プリントカートリッジをクリーニングしてください。
- 黒プリントカートリッジが取り付けられていることを確認します。

  印刷結果で黒テキストと画像がかすれている場合は、カラープリントカートリッジのみを使用している可能性があります。黒の印刷品質を最適化するには、カラープリントカートリッジと共に黒プリントカートリッジも取り付けます。
- プリントカートリッジからビニールテープの保護シートがはがされていることを確認します。

1. ビニールテープ

- より高い印刷品質を選択します。

白紙が排出される

- ビニールテープの保護シートがまだプリントカートリッジに付いている可能性があります。プリントカートリッジからビニールテープをはがしたことを確認してください。
- プリントカートリッジがインク切れの可能性があります。一方または両方の空のプリントカートリッジを交換してください。
- プリンタに直射日光が当たっている可能性があります。直射日光は自動用紙認識機能を妨害する場合があります。直射日光の当たらない場所にプリンタを移動します。
- 黒プリントカートリッジのみを取り付けて、フチ無し文書を印刷しようとしている可能性があります。フチ無し文書を印刷する場合は、常にカラープリントカートリッジと別のプリントカートリッジを取り付けます。

ページに印刷されるインクの量が多すぎる、または少なすぎる

インクの量と乾燥時間の調整

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[基本設定]** タブをクリックします。
3. **[詳細設定]** ボタンをクリックします。

   [詳細設定] ダイアログボックスが表示されます。
4. **[インクの量]** スライダを **[少ない]** または **[多い]** の方に動かします。

   注： インクの量を増やす場合は、インクのにじみを避けるために、**[乾燥時間]** スライダを **[長い]** の方に動かしてください。
5. **[OK]** をクリックし、もう一度 **[OK]** をクリックします。

用紙の種類の選択

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブをクリックします。

3. **[用紙の種類]** フィールドで、適切な用紙の種類を選択します。**[自動]** を選択しないでください。

11.7 文書が正しく印刷されない

テキストと画像の印刷軸がずれる

印刷された文書でテキストと画像の印刷軸がずれている場合は、プリントカートリッジを調整します。

文書が中央からずれて、あるいは斜めに印刷される

1. 給紙トレイまたはオプションの下部トレイに、用紙が正しくセットされていることを確認します。
2. 用紙ガイドが用紙の端にしっかりとそろっていることを確認します。
3. 文書をもう一度印刷します。

文書の一部が印刷されない、または間違った位置に印刷される

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開き、以下のオプションを確認します。

タブ	設定
基本設定	**[印刷の向き]**: 印刷の向きが適切であることを確認します。
用紙/品質	**[用紙サイズ]**: 用紙サイズが適切であることを確認します。
機能	**[用紙に合わせて調節]**: テキストとグラフィックスのサイズを用紙に合わせて調節する場合に選択します。
レイアウト	**[ポスター印刷]**: **[オフ]** が選択されていることを確認します。

封筒が斜めに印刷される

1. プリンタに封筒をセットする前に、折り返し部分を封筒の中に入れておきます。
2. 用紙ガイドが封筒の端にしっかりとそろっていることを確認します。
3. 封筒にもう一度印刷します。

文書に新しい用紙設定が反映されない

プリンタのデフォルト設定がソフトウェアプログラムの印刷設定と異なっている場合があります。ソフトウェアプログラムで適切な印刷設定を選択してください。

11.8 写真が正しく印刷されない

用紙トレイを確認する

1. フォト用紙の印刷面を下にして給紙トレイにセットします。
2. 用紙を奥までしっかりと押し入れます。
3. 用紙ガイドを移動して、用紙の端にぴったりとそろえます。

プリンタのプロパティを確認する

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開き、以下の設定を確認します。

タブ	設定
用紙/品質	**[用紙サイズ]**:適切なサイズ **[用紙の種類]**:適切なフォト用紙の種類 **[印刷品質]**:**高画質**

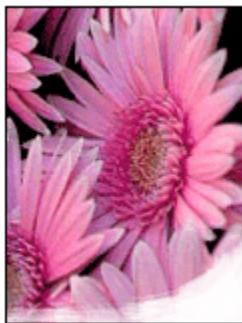
色合いが正しくない

写真の色合いが正しくない場合は、以下の手順に従います。

1. 白い普通紙を使用してプリントカートリッジを調整します。
2. フォト用紙に写真をもう一度印刷します。
3. それでも色合いが正しくない場合は、カラー調整を行います。

   カラー調整を行うには、フォトプリントカートリッジとカラープリントカートリッジを取り付ける必要があります。
4. 写真をもう一度印刷します。
5. 色合いが正しくない場合、[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開き、**[カラー]** タブをクリックして **[カラー詳細設定]** ボタンをクリックします。
6. [カラー詳細設定] ダイアログボックスで、必要に応じてカラーを調整します。以下の注意事項に従ってください。
   - イエローが強すぎる場合は、**[カラートーン]** スライダを **[寒色]** の方に動かします。
   - ブルーが強すぎる場合は、**[カラートーン]** スライダを **[暖色]** の方に動かします。
7. 写真をもう一度印刷します。
8. それでも色合いが正しくない場合は、プリントカートリッジを調整します。

写真の一部がかすれる

写真の端がかすれる

フォト用紙が丸まっていないかを確認します。フォト用紙が丸まっている場合は、ビニール袋にフォト用紙を入れ、丸まっている方向とは反対方向にやさしく曲げ、用紙を平らにします。問題が解決しない場合は、丸まっていないフォト用紙を使用してください。

フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法のページを参照してください。

写真の端付近がかすれる

写真の端から約 25 ~ 64mm (1 ~ 2.5 インチ) までの場所にかすれが生じる場合は、以下の手順に従ってください。

- プリンタにフォトプリントカートリッジとカラープリントカートリッジを取り付けます。
- イメージを 180°回転します。
- [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開き、**[用紙/品質]** タブをクリックし、次に **[印刷品質]** を **[最大 dpi]** に設定します。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

11.9 バナーが正しく印刷されない

用紙トレイを確認する

- プリンタに数枚の用紙が一緒に給紙されてしまう場合は、用紙を一度広げてから折りたたんだ状態に戻します。
- バナー用紙の切れている端が束の一番上にあり、プリンタの方を向いていることを確認します。
- バナー印刷に適した用紙が使用されていることを確認します。

プリンタのプロパティを確認する

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開き、以下の設定を確認します。

タブ	設定
用紙/品質	**[用紙サイズ]**:適切なバナーサイズ **[用紙の種類]**:HP バナー用紙

ソフトウェアを確認する

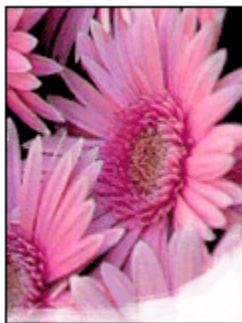
- お使いのソフトウェアプログラムでバナーを印刷できることを確認します。バナーを印刷できないソフトウェアプログラムもあります。
- 用紙の終わりに空白ができる場合は、プリンタのソフトウェアが正しく動作しているかを確認します。

11.10 フチ無し印刷の問題

フチ無し写真またはフチ無し文書を印刷する場合は、以下の注意事項に従ってください。

- **[印刷機能のショートカット]** タブの **[用紙サイズ]** ドロップダウンリストで指定した用紙サイズが、トレイにセットされている用紙サイズと一致していることを確認します。
- **[印刷機能のショートカット]** タブで **[用紙の種類]** ドロップダウンリストの中から適切な用紙サイズを選択します。
- **[カラー]** タブの **[グレースケールで印刷]** で **[高品質]** を選択します。
- フチ無し文書をインクバックアップモードで印刷しないでください。プリンタには必ず 2 つのプリントカートリッジを取り付けておいてください。

写真の一部がかすれる

写真の端がかすれる

フォト用紙が丸まっていないかを確認します。フォト用紙が丸まっている場合は、ビニール袋にフォト用紙を入れ、丸まっている方向とは反対方向にやさしく曲げ、用紙を平らにします。問題が解決しない場合は、丸まっていないフォト用紙を使用してください。

フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法のページを参照してください。

写真の端付近がかすれる

写真の端から約 25 ~ 64mm (1 ~ 2.5 インチ) までの場所にかすれが生じる場合は、以下の手順に従ってください。

- プリンタにフォトプリントカートリッジおよびカラープリントカートリッジを取り付けます。
- イメージを 180°回転します。
- [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開き、**[用紙/品質]** タブをクリックし、次に **[印刷品質]** を **[最大 dpi]** に設定します。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

写真の明るい部分がかすれる

写真の長辺から約 64mm (2.5 インチ) の明るい部分にかすれが生じる場合は、以下の手順に従ってください。

- プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- イメージを 180°回転します。

  [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

イメージが斜めに印刷される

イメージが斜めに印刷される場合は、以下の手順に従ってください。

1. 給紙トレイからすべての用紙を取り出します。
2. 給紙トレイにフォト用紙を正しくセットします。
3. 用紙ガイドがメデイアにしっかりとそろっていることを確認します。

不要なフチが印刷される

一般的なフォト用紙をご使用の場合

不要なフチが現れる場合は、以下の方法を試してください。

- プリントカートリッジの調整
- [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開き、**[用紙/品質]** タブをクリックして、選択された用紙サイズが、写真のフォーマットサイズおよびプリンタにセットされた用紙サイズの両方に一致していることを確認します。
- [印刷機能のショートカット] ダイアログボックスを開き、**[用紙/品質]** タブをクリックし、次に **[フチ無し自動調整]** チェックボックスをオンにします。

両面に印刷する場合は、文書を自動で印刷せずに、手差しで印刷してください。

切り取りラベル付きのフォト用紙をご使用の場合

切り取りラベルの下にフチが現れる場合は、ラベルを取り除きます。

切り取りラベルよりも上にフチが現れる場合は、プリントカートリッジを調整します。

インクのにじみ

HP フォト用紙を使用してください。

フォト用紙が丸まっていないかを確認します。フォト用紙が丸まっている場合は、ビニール袋にフォト用紙を入れ、丸まっている方向とは反対方向にやさしく曲げ、用紙を平らにします。問題が解決しない場合は、丸まっていないフォト用紙を使用してください。

用紙が丸まっていない場合は、以下の手順に従ってください。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[基本設定]** タブ、**[詳細設定]** ボタンの順にクリックします。

   [詳細設定] ダイアログボックスが表示されます。
3. **[乾燥時間]** スライダを **[長い]** の方に動かします。
4. **[インクの量]** スライダを **[少ない]** の方に動かします。

   注： イメージの色が薄くなる場合があります。
5. **[OK]** をクリックします。

問題が解決しない場合は、以下の手順に従ってください。

1. フチ無し印刷メディアを取り除き、給紙トレイに普通紙をセットします。
2. **電源**ボタンを押したままにし、次に**レジューム**ボタンを押します。プリンタから自己テストページが印刷されます。
3. 自己テストで用紙の裏面にインクのにじみが現れなくなるまで、手順 2 を繰り返します。

11.11 エラーメッセージ

用紙切れメッセージ

給紙トレイまたはオプションの下部トレイに用紙がある場合

1. 以下の項目を確認します。
    - 用紙トレイに用紙が十分にある (少なくとも 10 枚)。
    - 用紙トレイの用紙が多すぎない。
    - 用紙の束が用紙トレイの背面に触れている。
2. 用紙ガイドを移動して、用紙の端にぴったりとそろえます。
3. 続けて印刷するには、**レジューム**ボタンを押します。

給紙トレイまたはオプションの下部トレイに用紙がない場合

1. 給紙トレイに用紙をセットします。
2. 続けて印刷するには、**レジューム**ボタンを押します。

「USB ポート書込み中にエラーが発生しました」というエラーメッセージが表示される

USB プリンタケーブルを使用している場合は、プリンタが別の USB 装置または USB ハブから正しいデータを受信しない可能性があります。コンピュータの USB ポートに直接プリンタを接続してください。

「LPT1 書込み中にエラーが発生しました」というエラーメッセージが表示される

プリンタが USB ケーブルでコンピュータに接続していても、ソフトウェアをインストールする前にケーブルを接続していなかった可能性があります。

ソフトウェアを一度アンインストールしてから、再インストールします。

「操作方向通信を確立できません」または「プリンタからの応答がありません」というエラーメッセージが表示される

USB ケーブルが長すぎると、プリンタがコンピュータと通信できない場合があります。

このエラーメッセージが表示された場合は、USB ケーブルの長さが 5m (約 16 フィート 5 インチ) を超えていないことを確認してください。プリンタを USB ハブではなく、コンピュータの USB ポートに直接接続してください。

11.12 プリンタのランプが点灯または点滅している

ランプの意味

プリンタのランプは、プリンタのステータスを示します。

ワイヤレスステータスランプが点灯している

ワイヤレスステータスランプについては、「ワイヤレスステータスランプ」ページを参照してください。

電源ランプが点滅している

プリンタは印刷準備中です。

プリンタがすべてのデータを受信すると、ランプの点滅は止まります。

レジュームランプが点滅している

紙詰まりの可能性がある場合

紙詰まりを解消する手順に従います。

プリントカートリッジステータスランプが点灯または点滅している

ランプが点灯しているが点滅していない場合

プリントカートリッジのインクが少なくなっているかどうかを確認します。

プリントカートリッジのインクが少なくなっている場合は、プリントカートリッジを交換してください。

すべてのプリントカートリッジにインクが十分にある場合は、**レジューム**ボタンを押します。プリントカートリッジステータスランプが点灯したままの場合、プリンタの電源をオフにして再びオンにします。

ランプが点灯し、点滅している場合

正しいプリントカートリッジが取り付けられていることを確認します。

フチ無し文書の印刷中にランプが点滅し始めた場合は、こちらの注意事項に従ってください。

それ以外の場合は、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの上部カバーを開き、黒プリントカートリッジとフォトプリントカートリッジを取り外して、カバーを閉じます。
2. 以下のいずれかの操作を行ってください。
   - ランプが点滅している場合：上部カバーを開き、取り外したプリントカートリッジを交換し、カラープリントカートリッジを取り外します。手順 3 に進みます。

- ランプが消灯している場合：取り外したプリントカートリッジに問題があります。手順 3 に進みます。

3. プリントカートリッジを手動でクリーニングします。

   プリントカートリッジをクリーニングしたら、再びプリンタに取り付けます。

   プリントカートリッジステータスランプが点滅し続けている場合は、プリントカートリッジを交換してください。

すべてのランプが点滅している

プリンタを再起動してください。

1. **電源**ボタンを押してプリンタの電源をオフにしてから、**電源**ボタンを押してプリンタを再起動します。

   ランプが点滅し続けている場合は、手順 2 へ進んでください。
2. **電源**ボタンを押して、プリンタをオフにします。
3. 電源コンセントからプリンタの電源ケーブルを取り外します。
4. プリンタの電源ケーブルを電源コンセントに再び差し込みます。
5. **電源**ボタンを押して、プリンタの電源をオンにします。

電源コードランプ

電気がコードから流れているときは、電源コードのランプが点灯します。ランプが点灯していない場合は、コードに電気がきていません。

11.13 文書の印刷速度が遅い

複数のアプリケーションが実行されている

プリンタが最高速度で印刷するための十分なリソースがコンピュータにありません。

プリンタの速度を上げるには、印刷時に不要なプログラムをすべて終了します。

複雑な文書、グラフィックス、または写真を印刷している

グラフィックスや写真を含むサイズの大きな文書は、テキスのみの文書よりも印刷に時間がかかります。

通常の状態で文書を印刷するために必要なメモリまたはディスク空き容量がコンピュータにない場合は、[低メモリモード] を使用できます。このオプションを使用すると、印刷結果の品質が低下する場合があります。また、最適化 4800x1200dpi 印刷も無効になります。

[低メモリモード] を有効にするには、以下の手順に従います。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。

2. **[基本設定]** タブ、**[詳細設定]** ボタンの順にクリックします。
3. **[低メモリモード]** を選択して **[OK]** をクリックします。
4. 文書を印刷します。

[高画質] モードまたは [最大 dpi] モードが選択されている

印刷品質として **[高画質]** または **[最大 dpi]** を選択すると、プリンタの印刷速度が遅くなります。プリンタの速度を上げるには、別の印刷品質モードを選択します。

古いバージョンのプリンタドライバを使用している

古いプリンタドライバがインストールされていることが考えられます。

プリンタドライバの更新方法については、HP の Web サイト (www.hp.com/support) を参照してください。

コンピュータがシステム環境要件を満たしていない

コンピュータに十分な RAM または大量のハードディスク空き容量がない場合は、プリンタの処理時間が長くなります。

1. コンピュータのハードディスク空き容量、RAM、およびプロセッサの速度がシステム要件を満たしていることを確認します。

   システム要件については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。
2. 不要なファイルを削除して、ハードディスク空き容量を増やします。

プリンタがインクバックアップモードになっている

プリンタがインクバックアップモードの場合、印刷時間が長くなる可能性があります。

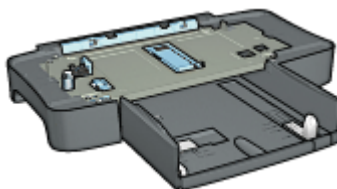
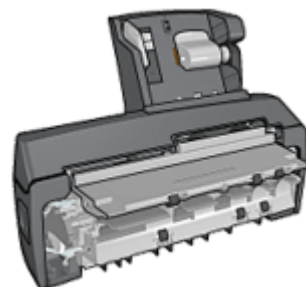
印刷速度を上げるには、プリンタにプリントカートリッジを 2 つ取り付けてください。

11.14 問題が解決しない場合

トラブルシューティングのトピックを調べても問題が解決しない場合は、コンピュータの電源をオフにして再起動してください。

コンピュータを再起動しても問題が解決しない場合は、HP カスタマサポート (www.hp.com/support) にアクセスしてください。

12 オプションのアクセサリ

お買い上げの HP プリンタには、オプションとして以下のアクセサリをご利用いただけます。

自動両面印刷アクセサリ　250 枚普通紙トレイ　ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

お買い上げのプリンタにアクセサリが含まれていない場合は、HP の指定販売店より個別にお求めいただけます。

アクセサリの製品番号については、「アクセサリ」サプライ品リストを参照してください。

注： これらのアクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

12.1 自動両面印刷アクセサリ (デュプレクサ)

デュプレクサは、自動的に用紙の両面に印刷するための特別なハードウエアデバイスです。

プリンタと一緒にデュプレクサを使用すると、以下のタスクを行うことができます。

- 手動でページをセットし直さずにページの両面を印刷します。
- 用紙の両面に印刷して用紙を節約します。
- プロフェッショナルなブローシャ、レポート、ニュースレター、およびその他の特殊なアイテムを作成します。

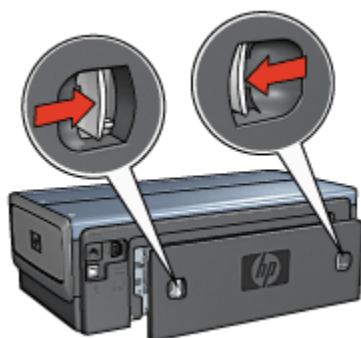
お買い上げのプリンタにデュプレクサが同梱されていない場合は、HP の指定販売店より個別にお求めいただけます。

注： デュプレクサは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

デュプレクサには、専用の用紙の種類のみ使用できます。使用できる用紙の種類のリストについては、両面印刷の仕様を参照してください。

12.1.1 デュプレクサの取り付け

プリンタにデュプレクサを取り付けるには、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの後部アクセスドアにある 2 つのラッチハンドルを双方に向けて押し、ドアを取り外します。

注： 後部アクセスドアは保管しておいてください。印刷をするためには、デュプレクサか後部アクセスドアのいずれかがプリンタに取り付けられている必要があります。

2. デュプレクサの両側が正しい位置に収まるまでプリンタの後部にはめ込みます。

注： デュプレクサをプリンタに取り付ける際には、両面にあるボタンを押さないでください。ボタンはプリンタからデュプレクサを取り外すときのみ使用します。

12.1.2 デュプレクサの有効化

以下の手順に従ってデュプレクサを有効にします。

1. プリンタのツールボックスを開きます。
2. **[設定]** タブをクリックします。
3. **[自動両面印刷モジュール]** または **[ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ]** をクリックし、次に **[適用]** をクリックします。
4. 表示される確認のダイアログボックスで [OK] をクリックします。
5. 右上角の [X] をクリックして画面を閉じます。

注： デュプレクサは、一度有効にすると、印刷するたびに再度有効にする必要はありません。

12.1.3 ブックレットを自動的に印刷する

ブックレットを自動的に印刷するには、以下のいずれかのアクセサリをプリンタに取り付ける必要があります。

自動両面印刷アクセサリ

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

両面印刷アクセサリには、専用の用紙のみ使用できます。使用できる用紙の種類のリストについては、自動両面印刷アクセサリまたはハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの仕様を参照してください。

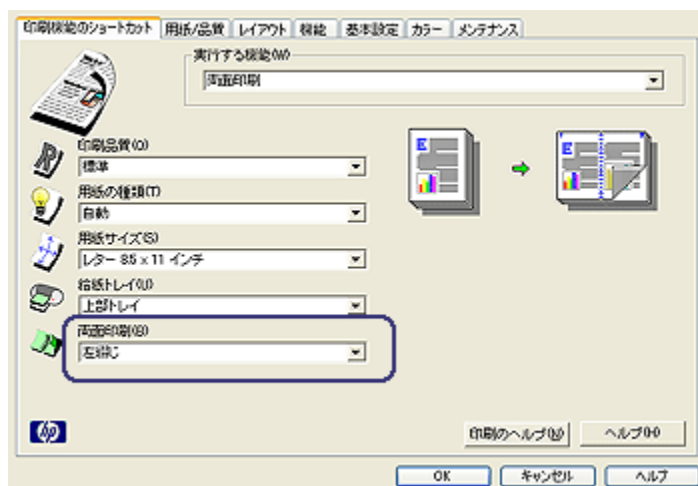
両面印刷アクセサリがプリンタに取り付けられていない場合や、サポートされていない種類の用紙に印刷する場合は、手差し両面印刷を使用してください。

注意事項

給紙トレイの容量を超えないでください (最大 150 枚)。

印刷

プリンタの用紙トレイに用紙をセットし、以下の手順に従ってブックレットを自動的に印刷します。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブをクリックし、ドロップダウンリストから **[両面印刷]** を選択します。

3. **[両面印刷]** ドロップダウンリストから、いずれかの綴じオプションを選択します。
   - **[左綴じ]**
   - **[右綴じ]**
4. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

   ページの片面が印刷されると、インクが乾燥する間、プリンタは停止します。インクが乾燥すると用紙は デュプレクサ に戻され、裏面が印刷されます。

注： ページの両面が印刷されるまでプリンタから用紙を取り出さないでください。

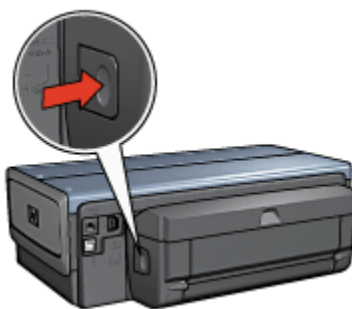
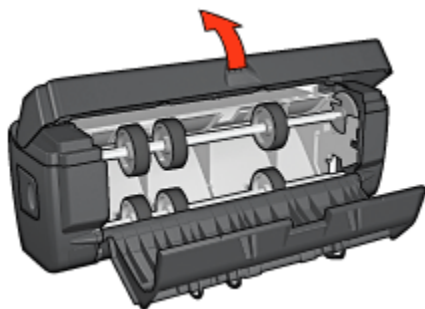
12.1.4 自動両面印刷の問題

自動両面印刷アクセサリ内で紙詰まりが発生する

紙詰まり

デュプレクサから紙詰まりを取り除くには、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源をオフにします。
2. デュプレクサの両側にあるボタンを押して、プリンタからアクセサリを取り外します。

警告： 紙詰まりを解消する場合、デュプレクサは、開く前に取り外してください。

3. プリンタ内に詰まっている紙を取り除きます。
4. デュプレクサを開きます。

5. デュプレクサ内に詰まっている紙を取り除きます。
6. デュプレクサを閉じてから、デュプレクサをプリンタに再度取り付けてください。

両面印刷のオプションを選択できない

プリンタドライバは、プリンタに印刷ジョブが送られるまでデュプレクサを認識できません。まず片面の文書を印刷してから、両面の文書を印刷してください。その後、デュプレクサを使用するためのオプションがプリンタソフトウェアに表示されます。

デュプレクサのオプションが表示されない場合は、以下の項目を確認してください。

- デュプレクサがプリンタに取り付けられている。
- プリンタソフトウェアでデュプレクサが有効になっている。
- **[用紙/品質]** タブで選択されているメディアの種類とサイズがデュプレクサでサポートされていない。

  サポートされているメディアの種類とサイズについては、デュプレクサの仕様で確認してください。
  - 自動両面印刷アクセサリ
  - ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

両面印刷のオプションを選択しても片面しか印刷されない

以下の項目を確認します。

- プリンタソフトウェアと、使用しているソフトウェアプログラムの両方で、適切な印刷オプションが設定されている。
- フォト用紙が丸まっていない (両面のフォト用紙に印刷している場合)。印刷する前に用紙を平らにする必要があります。詳細については、「フォト用紙の保管と取り扱い」を参照してください。
- **[用紙/品質]** タブで選択されているメディアの種類とサイズがデュプレクサでサポートされていない。

  メディアの種類とサイズがデュプレクサでサポートされていない場合でも、手差し両面印刷の手順を使用して印刷することができます。

  注： 片面フォト用紙のような片面用の用紙に両面の文書を印刷しないでください。

綴じしろの位置が適切でない

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[レイアウト]** タブをクリックします。

3. 以下の項目を確認します。
    - 横綴じ (ブック形式) 用に **[タブレット形式]** が選択されていない。
    - 上綴じ (タブレット形式) 用に **[タブレット形式]** が選択されている。

詳細は、両面印刷を参照してください。

両面印刷のオプションを選択すると用紙サイズが変わる

その用紙サイズはデュプレクサで使用できません。

カラーがかすれる

カラーがかすれて見える場合、手差し両面印刷の手順を使用して両面文書の印刷を試してください。

12.1.5 自動両面印刷アクセサリの仕様

プリンタに取り付けたときの寸法

高さ 124.6mm (4.9 インチ) x 幅 320.5mm (12.62 インチ) x 奥行 77.7mm (3.06 インチ)

歪み (印刷したページの裏面)

普通紙：+/- 0.009mm/mm (0.009 インチ/インチ)

ハガキ：+/- 0.006mm/mm (0.006 インチ/インチ)

封筒：+/- 0.012mm/mm (0.0012 インチ/インチ)

メディア重量

レター/A4: 60 ～ 90g/m2 (16 ～ 24lb)

ハガキ：200g/m2 (インデックスカード最大 110lb) まで

特殊用紙：160g/m2 (ボンド紙 44lb) まで

メディアサイズ

用紙サイズの範囲：81x117mm ～ 216x297mm (3.2x4.6 インチ～ 8.5x11 インチ)

用紙：

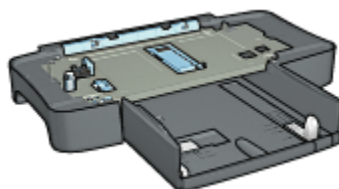
- レター (米国): 216x279mm (8.5x11 インチ)
- エグゼクティブ：184x267mm (7.25x10.5 インチ)
- A4:210x297mm
- A5:148x210mm

- B5:182x257mm

ハガキ：

- 127x203mm (5x8 インチ)
- 102x152mm (4x6 インチ)
- A6:105x148.5mm
- ハガキ：100x148mm
- L サイズ：89x127mm

12.2 250 枚普通紙トレイアクセサリ

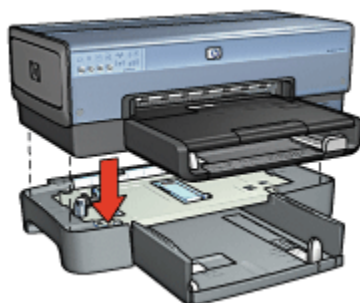
250 枚普通紙トレイアクセサリを使用すると、プリンタに 400 枚までセットできるようになります。 これは大量に印刷する場合や、給紙トレイを使用してレターヘッドなどの特別なメディアに印刷する際に普通紙も使用できるように準備しておく場合に便利です。

250 枚普通紙トレイアクセサリには、専用の用紙サイズのみ使用できます。使用できる用紙サイズのリストについては、「250 枚普通紙トレイアクセサリの仕様」を参照してください。

お買い上げのプリンタに 250 枚普通紙トレイアクセサリが含まれていない場合は、HP の指定販売店より個別にお求めいただけます。

注： 250 枚普通紙トレイアクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

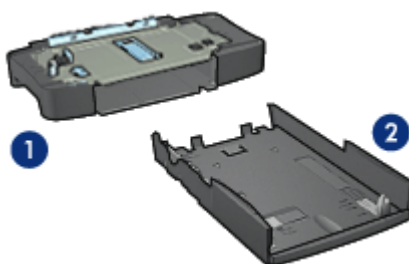
12.2.1 250 枚普通紙トレイアクセサリの取り付け

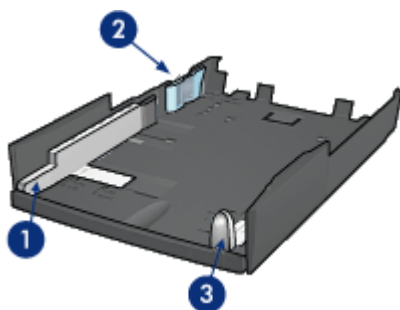
250 枚普通紙トレイアクセサリを取り付けるには、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源をオフにします。
2. プリンタを設置する場所を決め、そこに 250 枚普通紙トレイアクセサリを置きます。
3. プリンタを慎重に持ち上げ、用紙トレイの上で位置を合わせます。

4. プリンタを用紙トレイの上にゆっくりと置きます。

12.2.2 250 枚普通紙トレイアクセサリのセット

2 つの部品

250 枚普通紙トレイアクセサリは 2 つの部品で構成されています。

1. 本体
2. 下部トレイ

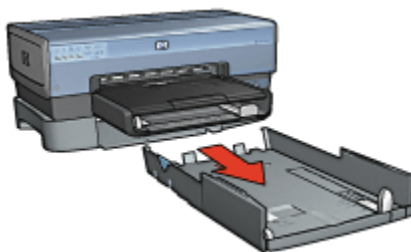
下部トレイには 3 種類のサイズ調整装置があります。

1. 用紙幅ガイド
2. 用紙幅フェンス
3. 用紙長ガイド

注： 用紙トレイで用紙サイズを変更するときは、3 種類すべての用紙ガイドを調整してください。

用紙サイズを設定する

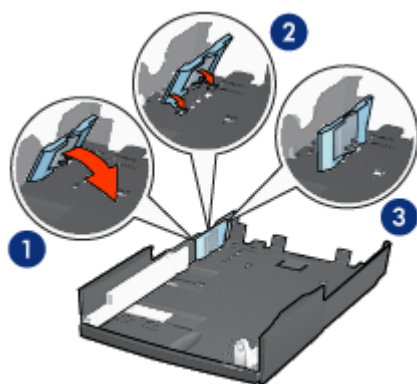
用紙トレイで用紙サイズを変更するときは、3 種類すべての用紙ガイドを正しく設定する必要があります。

用紙サイズを設定するには、以下の手順に従います。

1. 本体から下部トレイを取り外します。

2. 矢印が正しい設定と合うまで用紙幅ガイドを移動させます。

1. 矢印を合わせる

注： リーガルサイズの用紙に印刷するには、用紙幅ガイドを LTR に設定します。

3. 用紙幅フェンスを該当するスロットに差し込みます。

1. フェンスを傾ける
2. フェンスを該当するスロットに差し込む
3. 正しく固定されるまでフェンスを戻す

注： リーガルサイズの用紙に印刷するには、用紙幅フェンスを LTR に設定します。

4. 矢印が用紙サイズと合うように用紙長ガイドを設定します。

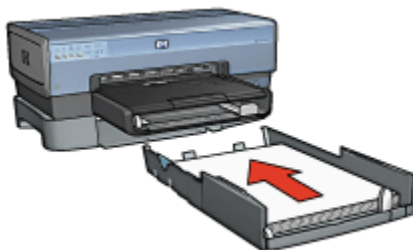
1. 矢印を合わせる

注： リーガルサイズの用紙に印刷するには、用紙長ガイドを完全に引き出します。

用紙をセットする

用紙をセットするには、以下の手順に従います。

1. 本体から下部トレイを取り外します。
2. 3 種類すべての用紙ガイドが正しく設定されていることを確認します。
3. 下部トレイに用紙をセットします。

4. 下部トレイを本体に正しく挿入します。

12.2.3 250 枚普通紙トレイアクセサリを使用して別の用紙に最初のページを印刷する

注意事項

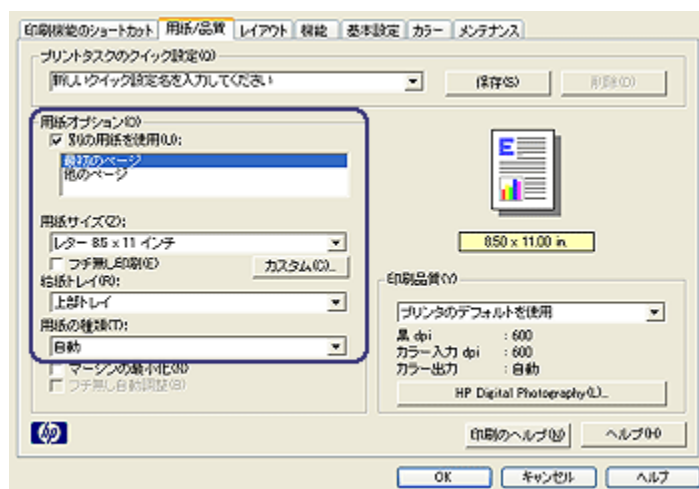
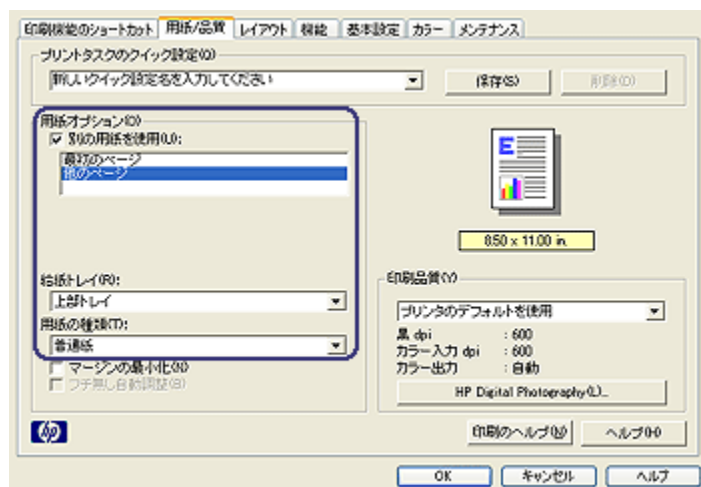
250 枚普通紙トレイアクセサリはプリンタに含まれていませんが、HP の指定販売店より個別にお求めいただけます。このアクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

用紙をセットする

1. 文書の 2 ページ目以降を印刷する用紙を 250 枚普通紙トレイアクセサリにセットします。
2. 最初のページとして印刷する用紙を給紙トレイにセットします。

印刷

表紙付きの文書を印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
3. **[別の用紙を使用]** チェックボックスを選択します。
4. **[最初のページ]** をクリックします。

5. 最初のページの用紙の種類およびサイズを選択します。
6. **[給紙トレイ]** ボックスで **[上部トレイ]** をクリックします。
7. **[他のページ]** をクリックします。

8. **[給紙トレイ]** ボックスで **[下部トレイ]** をクリックします。
9. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、他のページに使用する用紙の種類をクリックします。

   [自動] を選択**しない**でください。
10. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

    文書を逆順で印刷しないでください。

12.2.4 250 枚普通紙トレイアクセサリの仕様

寸法

幅 448mm (17.64 インチ) x 高さ 65mm (2.56 インチ) x 奥行 384mm (15.12 インチ)

重量

1.99kg (4.40lb)

メディア重量

レター/A4 用紙：60 ～ 105g/m2 (16 ～ 28 lb)

メディアサイズ

レター (米国):216x279mm (8.5x11 インチ)

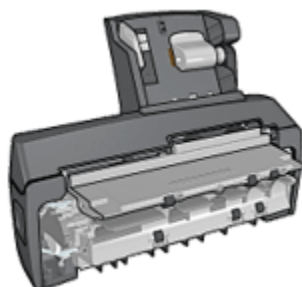
エグゼクティブ：184x267mm (7.25x10.5 インチ)

A4:210x297mm

A5:148 x 210 mm

B5:182x257mm

12.3 ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリは、小さなメディア用の後部トレイと、普通サイズと小さなメディアの両面印刷用のデュプレクサを備えたハードウェアデバイスです。

- ハガキやその他の小さなメディアは、後部トレイから差し込むと自動で両面に印刷できます。
- フォト用紙と封筒は、小さい用紙トレイを使用して片面に印刷できます。
- 自動で両面印刷を行います。

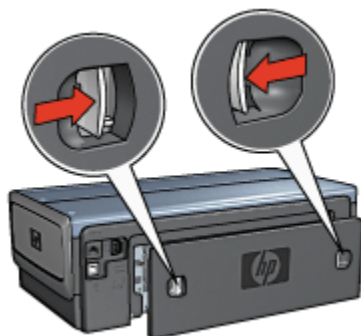
お買い上げのプリンタにハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリが含まれていない場合は、HP の指定販売店より個別にお求めいただけます。

このアクセサリには、専用の用紙の種類のみ使用できます。使用できる用紙の種類のリストについては、「ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの仕様」を参照してください。

注： ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

12.3.1 ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの取り付け

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリを取り付けるには、以下の手順に従います。

1. プリンタの後部アクセスドアにある 2 つのラッチハンドルを押してドアを外します。

後部アクセスドアは破棄しないでください。印刷するには、アクセサリまたは後部アクセスドアがプリンタに取り付けられている必要があります。

2. 両側が正しい位置におさまるよう、プリンタの後部にアクセサリを取り付けます。

注： アクセサリをプリンタに取り付ける際には、両側のボタンを押さないでください。これらのボタンは、プリンタからアクセサリを取り外す場合にのみ使用します。

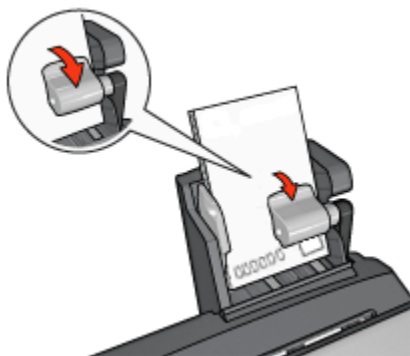
12.3.2 ハガキの印刷

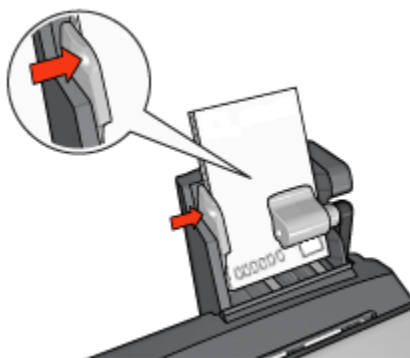
注意事項

- ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの仕様に合うハガキを使用してください。仕様については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。
- 多数のハガキを印刷する場合は、印刷ジョブが半分ほど終了した時点でプリンタの排紙トレイから印刷済みのハガキを取り除きます。
- 後部トレイの最高枚数は超えないようにしてください (普通紙ハガキの場合 100 枚、光沢ハガキの場合 80 枚)。

印刷の準備

1. 用紙幅ガイドを左に移動させます。
2. 用紙レバーを前方に引き、ハガキを挿入します。

   ハガキの宛名面が表になるように置きます。

3. 用紙レバーを放します。
4. 用紙幅ガイドを移動して、ハガキの端にそろえます。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで、ドロップダウンリストの **[ハガキ印刷]** をクリックします。
3. **[用紙トレイ]** ダイアログボックスで、**[後部トレイ]** をクリックします。
4. 必要に応じて他の印刷設定を指定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

12.3.3 写真 (小)

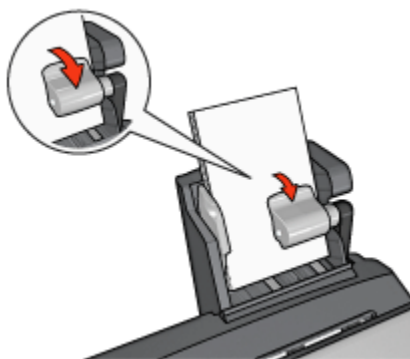
注意事項

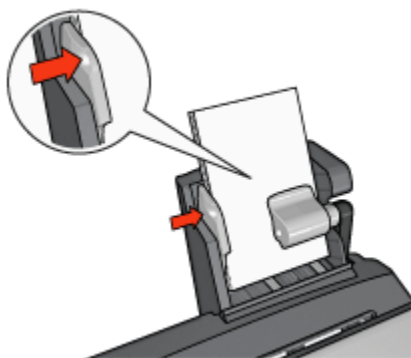
- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 後部トレイの最高枚数は超えないようにしてください(フォト用紙の場合 80 枚)。

印刷の準備

1. 用紙幅ガイドを左に移動させます。
2. 用紙レバーを前方に引き、フォト用紙を挿入します。

   フォト用紙は印刷面が表になるように置きます。

   注： フォト用紙に切り取りラベルが付いている場合、ラベルのない方の端をプリンタに挿入するようにしてください。

3. 用紙レバーを放します。
4. 用紙幅ガイドを移動して、用紙の端にそろえます。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[印刷機能のショートカット]** タブで、文書の種類として **[フチ無し写真印刷]** または **[写真印刷]** をクリックしてから、以下のオプションを選択します。
    - **[印刷品質]**:**[きれい]**、**[高画質]**、または **[最大 dpi]**
    - **[用紙サイズ]**:適切なフォト用紙のサイズ
    - **[用紙トレイ]**:**後部トレイ**
    - **[用紙の種類]**: 適切なフォト用紙の種類
    - **[印刷の向き]**: **[縦]** または **[横]**
3. 以下のオプションを必要に応じて設定します。
    - HP digital photography オプション
    - カラー詳細設定
    - カラーマネージメント
    - グレースケールの品質
4. **[OK]** をクリックして、写真を印刷します。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

12.3.4 封筒

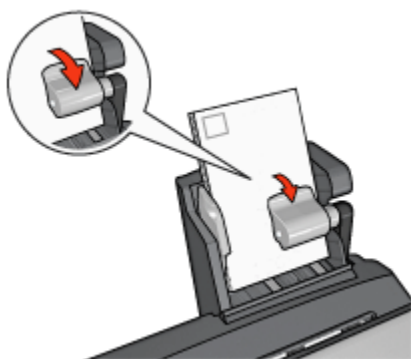
注意事項

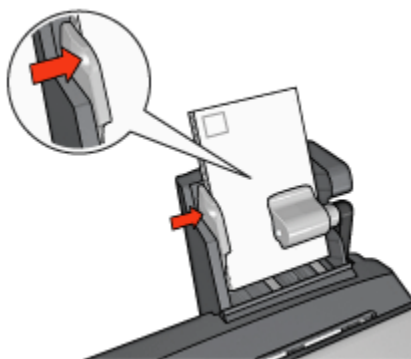
- 以下のような封筒は、使用しないでください。
    - 留め具や窓付きの封筒
    - 端が分厚い、規格外、または丸くなっている封筒

- 光沢仕上げや立体加工の封筒
- しわになっていたり、破れている封筒
- 後部トレイに入れる前に、封筒の束の端をそろえてください。
- 後部トレイの最高枚数は超えないようにしてください (封筒の場合は 80 枚)。

印刷の準備

1. 用紙幅ガイドを左に移動させます。
2. 用紙レバーを前方に引き、封筒を挿入します。

   封筒の宛名面を表にし、折り返し片を左にして封筒を挿入します。

3. 用紙レバーを放します。
4. 用紙幅ガイドを移動して、封筒の端にそろえます。

印刷

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。

2. **[用紙/品質]** タブをクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
    - **[用紙サイズ]**:適切な封筒サイズ
    - **[用紙の種類]**:適切な用紙の種類
    - **[給紙トレイ]**:**後部トレイ**
3. その他に必要な印刷設定を設定し、**[OK]** をクリックします。

[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定できる機能の詳細については、[ヘルプ] で確認できます。

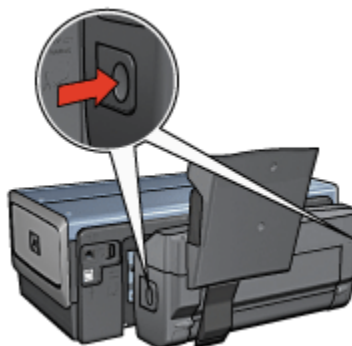
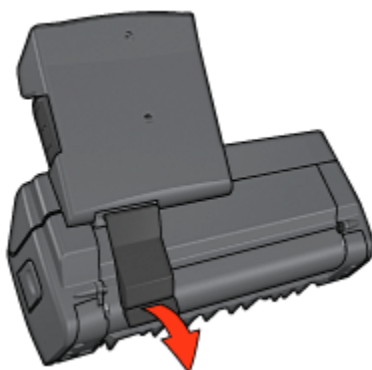
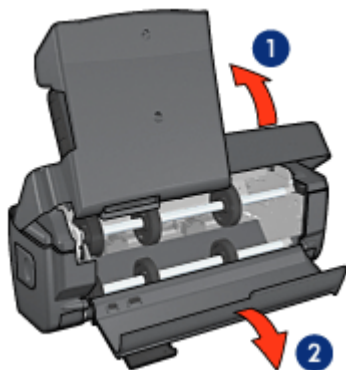
12.3.5 ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの問題

紙詰まり

プリンタ前面から紙詰まりを解消しないでください。

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの紙詰まりを取り除くには、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源をオフにします。
2. アクセサリの両側にあるボタンを押して、プリンタからアクセサリを取り外します。

警告： 紙詰まりを解消する場合、ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリは、開く前に取り外してください。

3. プリンタ内に詰まっている紙を取り除きます。
4. アクセサリの後部にあるレバーを持ち上げ、ハガキトレイを取り外します。

5. ハガキトレイを前方に傾け、アクセサリの下部にあるドアを開けます。

1. ハガキトレイを傾ける
2. 下部のドアを開ける

6. アクセサリ内に詰まっている紙を取り除きます。
7. アクセサリを閉じ、後部レバーでアクセサリを固定します。
8. アクセサリをプリンタに取り付けます。

両面印刷のオプションを選択できない

プリンタドライバは、プリンタに印刷ジョブが送られるまでデュプレクサを認識できません。まず片面の文書を印刷してから、両面の文書を印刷してください。この後、デュプレクサを使用するためのオプションがプリンタソフトウェアに表示されます。

デュプレクサのオプションが表示されない場合は、以下の項目を確認してください。

- デュプレクサがプリンタに取り付けられている。
- プリンタソフトウェアでデュプレクサが有効になっている。
- **[用紙/品質]** タブで選択されているメディアの種類とサイズがデュプレクサでサポートされていない。

  サポートされているメディアの種類とサイズについては、デュプレクサの仕様で確認してください。

  - 自動両面印刷アクセサリ
  - ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

両面印刷のオプションを選択すると用紙サイズが変わる

その用紙サイズはデュプレクサで使用できません。

綴じしろの位置が適切でない

1. [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスを開きます。
2. **[レイアウト]** タブをクリックします。
3. 以下の項目を確認します。
   - 横綴じ (ブック形式) 用に **[タブレット形式]** が選択されていない。
   - 上綴じ (タブレット形式) 用に **[タブレット形式]** が選択されている。

詳細は、両面印刷を参照してください。

両面印刷のオプションを選択しても片面しか印刷されない

以下の項目を確認します。

- プリンタソフトウェアと、使用しているソフトウェアプログラムの両方で、適切な印刷オプションが設定されている。
- フォト用紙が丸まっていない (両面のフォト用紙に印刷している場合)。印刷する前に用紙を平らにする必要があります。詳細については、「フォト用紙の保管と取り扱い」を参照してください。
- **[用紙/品質]** タブで選択されているメディアの種類とサイズがデュプレクサでサポートされていない。

メディアの種類とサイズがデュプレクサでサポートされていない場合でも、手差し両面印刷の手順を使用して印刷することができます。

注： 片面フォト用紙のような片面用の用紙に両面の文書を印刷しないでください。

カラーがかすれる

カラーがかすれて見える場合、手差し両面印刷の手順を使用して両面文書の印刷を試してください。

12.3.6 ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの仕様

プリンタに取り付けたときの寸法

高さ 219.3mm (8.63 インチ) x 幅 320.5mm (12.62 インチ) x 奥行 142.1mm (5.6 インチ)

両面印刷の仕様

給紙トレイからプリンタに送られる用紙の歪み、メディア重量、メディアサイズを含む両面印刷の仕様については、自動両面印刷アクセサリの仕様を参照してください。

ハガキトレイの仕様

メディアの厚さ：7 ～ 12mil

メディアサイズ：

- 用紙サイズの範囲：
  - 幅：81.3 ～ 106mm (3.2 ～ 4.17 インチ)
  - 長さ：116.8 ～ 304.8mm (4.6 ～ 12 インチ)
- ハガキ：
  - 10x15cm、10x15cm (切り取りラベル付き)
  - 4x6 インチ、4x6 インチ (切り取りラベル付き)
  - A6 (105x148mm)
  - インデックスカード (4x6 インチ)
  - L 判 (89x127mm)
- フォト用紙：
  - 10x15cm、10x15cm (切り取りラベル付き)
  - 4x6 インチ、4x6 インチ (切り取りラベル付き)
  - A6 (105x148mm)

- L 判 (89x127mm)、L 判 (89x127mm) (切り取りラベル付き)
    - パノラマ (4x10 インチ、4x11 インチ、4x12 インチ)
- 封筒：
    - 10 号封筒 (4.12x9.5 インチ)
    - 封筒長形 4 号 (90x205mm)
- ハガキ：
    - ハガキ (100x148mm)

トレイの容量：

- フォト用紙：
    - 4x6、L サイズ：最高 80 枚
    - パノラマ：最高 5 枚
- ハガキ：
    - フォト：最高 80 枚
- ハガキ：
    - 4x6:最高 100 枚
    - A6:最高 100 枚
- 封筒：
    - 10 号：最高 20 枚
    - 封筒長形 4 号：最高 20 枚

13 サプライ品

注： サプライ品およびアクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

13.1 用紙

プレミアム用紙、プレミアム OHP フィルム、アイロンプリント紙、またはグリーティングカードなどの他のメディアを注文するには、www.hp.com にアクセスします。

国/地域を選択し、「**購入**」または「**ショッピング**」を選択します。

13.2 USB ケーブル

注： サプライ品は、国および地域によってはお求めいただけない場合がございます。

C6518A HP USB A-B 2 M ケーブル

13.3 アクセサリ

お買い上げのプリンタにアクセサリが含まれていない場合は、HP の指定販売店より個別にお求めいただけます。

注： これらのアクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

自動両面印刷アクセサリ

Q5712A 自動両面印刷アクセサリ

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

Q3032A ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

250 枚普通紙トレイアクセサリ

Q3447A 250 枚普通紙トレイアクセサリ

14 仕様

14.1 プリンタの仕様

以下のようなプリンタの仕様については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。

• プリンタで使用できる用紙の種類、サイズ、重量、および他の印刷メディア
• 印刷速度と解像度
• 電源に関する要件

14.2 環境保護

Hewlett-Packard は、HP Desk ｊ et プリンタの設計プロセスを常に改善し、オフィス環境や、プリンタが製造、出荷、使用される地域社会での環境汚染を最小限に抑えるように努めています。

削減と排除

用紙の使用：このプリンタの両面印刷機能は、用紙の使用およびそれに伴う天然資源の需要を縮小します。さらに、印刷キャンセルボタンは、必要に応じて印刷ジョブをすばやくキャンセルできるため、用紙を節約できます。また、このプリンタは EN 12281:2002 規格に準拠した再生紙の使用に適しています。

再生紙：このプリンタのマニュアルは、すべて再生紙に印刷されています。

オゾン：Hewlett-Packard 社の製造プロセスでは、オゾン層を破壊する CFC などの化学物質が発生しません。

リサイクル

このプリンタには、再利用を考慮した設計を取り入れています。高度な機能と信頼性を確保する一方、原材料を最小限に押さえました。素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。金具などの接合部品は分かりやすい場所にあり、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。重要な部品も使いやすく設計されており、取り外しや修理を簡単に行うことができます。

プリンタの梱包：このプリンタの梱包材は、環境への影響が最小限でリサイクル可能であると同時に、できるだけ低コストで梱包物を最大限に保護することを考えて選定されています。HP Deskjet プリンタは頑丈に設計されているため、梱包材を削減し、輸送時損傷率を抑えることができます。

プラスチック部品：主要なプラスチック部品には、国際規格に従って印が付けられています。プリンタの外面と台に使用されたプラスチックはすべて、技術的にリサイクル可能であり、またすべて単一ポリマーが使用されています。

製品の長期利用：HP では HP Deskjet プリンタを長期にわたってお使いいただくため、以下のような配慮をしています。

- **保証の延長**：詳細は、プリンタに付属のリファレンスガイドに記載されています。
- **製品返却**：製品寿命の終了時にこのプリンタを HP に返却するには、www.hp.com/recycle にアクセスしてください。空のプリントカートリッジを HP に返却するには、「プリントカートリッジの再生」を参照してください。

注： 保証の延長および製品返却のオプションは、国/地域によってはご利用にいただけない場合があります。

消費電力

電源オフ時の消費電力：プリンタの電源がオフのときも、一定量の電力が消費されています。電源をオフにして、コンセントからプラグを抜くことによって、電力の消費を防ぐことができます。

14.3 プリントカートリッジの再生

HP 製プリントカートリッジのリサイクルに関心をお持ちのお客様は、使用済みインクジェットプリンタのカートリッジ回収プログラムに参加いただけます。このプログラムは、インクジェットカートリッジ製造メーカーが行うリサイクルプログラムとしては世界最大規模のものです。このプログラムでは、製品寿命に達した製品に対する環境にやさしい対応策を、HP 製品をお使いのお客様に無償で提供します。

HP の Web サイト (www.hp.com/recycle) に記載されている案内に従っていただくだけで参加いただけます。このサービスは、一部の国/地域ではご利用になれません。また、お客様のお名前、電話番号、および住所を求められる場合があります。

HP 独自のリサイクルプロセスは異種材料の混入を嫌うため、他社製カートリッジの回収とリサイクルは取り扱っていません。リサイクルプロセスの最終製品は、新製品の製造に使用されます。HP は、リサイクル後の製品を使用しても、製品材料の成分は不変であることを保証します。製品材料成分の不変性を保証するために、HP は自社製カートリッジのみをリサイクルしています。このプログラムは、詰め替えカートリッジには適用されません。

回収されたカートリッジは、原材料への精製のために分別されます。これらの原材料は、他の産業分野で新製品の製造に使用されます。リサイクルされた HP プリントカートリッジの材料で製造される製品には、自動車部品、マイクロチップ製造工程で使用されるトレイ、銅線、鋼製プレート、およびエレクトロニクスで使用される希少材料などがあります。モデルにもよりますが、HP のプリントカートリッジは重量比で最大 65% がリサイクル可能です。それ以外のリサイクルできない部分 (インク、発泡材、複合部品) は、環境保護を考慮した方法で廃棄処理されます。

15 告知

- 告知と商標
- 用語と表記法

15.1 告知と商標

Hewlett-Packard 社の告知

著作権法で許可されている場合を除き、書面による事前の許可なく、複製、変更、あるいは翻訳することは禁じられています。

ここに記載されている情報は予告なしに変更される場合があります。

HP の製品およびサービスに対する保証は、当該の製品およびサービスに付属する明示的な保証規定に定められているもののみです。ここに記載されている内容は、追加の保証とはみなされません。HP は、この文書に含まれる技術上または編集上の誤りや記載漏れに対して責任を負わないものとします。

商標

Microsoft、MS、MS-DOS、および Windows は、Microsoft 社の登録商標です。

TrueType は、Apple Computer, Inc. の米国における商標です。

Adobe、AdobeRGB、および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

15.2 用語と表記法

この『ユーザーズガイド』では以下のような用語と表記法が使われています。

用語

HP Deskjet プリンタは、**HP プリンタ**または**プリンタ**と呼ばれる場合もあります。

注意、警告、注

「**注意**」には、HP Deskjet プリンタや他の付属品が損傷する可能性について説明されています。たとえば、次のように表記されています。

注意： プリントカートリッジのインクノズルや銅製の電極部分には手を触れないでください。インク詰まり、損傷、電気の接触不良の原因となります。

「**警告**」には、体に危害を及ぼす可能性について説明されています。たとえば、次のように表記されています。

警告： 新品および使用済みのプリントカートリッジは、お子様の手の届かないところに保管してください。

「**注**」には、付加的な情報が説明されています。たとえば、次のように表記されています。

注： 最高の印刷品質を得るためには、HP 製品をご使用ください。